BANKER'S ふるさと納税

～企業版ふるさと納税～

・北海道地方
・東北地方
・関東地方
・中部地方

まちづくりの応援団として、未来をカタチにする。

地域再生計画

おまとめBook

RCG
Regional Company Group

企業版ふるさと納税とは？

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対し企業が寄付を行った場合に、
その寄付について法人関係税を税額控除する仕組みです。

POINT 1

寄付金額は、
全額損金参入 が可能です。

さらに

POINT 2

法人関係税の
税額控除（寄付額の最大6割）
を受けられます。

寄付をすることで法人関係税の税額控除につながり、
SDGsを通じた企業価値の向上・地方創生に貢献もできる仕組みです！

寄付の流れ

1 ご相談・お申込み

企業様→銀行またはRCG

対象事業や寄付金額が
決定しましたら、
各自治体の寄附申出書を
ご提出頂きます。

2 ご寄附

企業様→自治体

自治体から払込票が
届きますので、
寄附の払い込みを
お願い致します。

3 受領書の交付

自治体→企業様

着金確認後、
自治体から受領書を
発行・送付いたします。

4 税申告のお手続き

企業様→税務署

受領書を使用して、
税申告のお手続きをお願いいたします。
（顧問税理士がいらっしゃる企業様は、
税理士へお渡しください）

BANKER'S ふるさと納税
連携自治体

（2025.6.16現在）

1	北海道	美瑛町
2	北海道	北広島市
3	北海道	留萌市
4	北海道	八雲町
5	北海道	札幌市
6	青森県	東北町
7	青森県	七戸町
8	青森県	八戸市
9	岩手県	大船渡市
10	岩手県	雫石町
11	宮城県	利府町
12	宮城県	多賀城市
13	宮城県	登米市
14	宮城県	大衡村
15	宮城県	富谷市
16	宮城県	村田町
17	宮城県	蔵王町
18	宮城県	松島町
19	山形県	西川町
20	埼玉県	横瀬町
21	千葉県	木更津市
22	神奈川県	逗子市
23	新潟県	村上市
24	富山県	高岡市
25	富山県	砺波市
26	富山県	魚津市
27	富山県	上市町
28	富山県	滑川市
29	富山県	射水市
30	富山県	立山町
31	富山県	富山市
32	石川県	能登町
33	石川県	小松市
34	石川県	加賀市
35	石川県	内灘町
36	石川県	穴水町
37	石川県	能美市
38	石川県	七尾市
39	福井県	高浜町
40	福井県	坂井市
41	福井県	永平寺町
42	福井県	鯖江市
43	福井県	勝山市
44	福井県	大野市
45	福井県	小浜市
46	福井県	福井市
47	福井県	越前町
48	福井県	越前市
49	福井県	南越前町
50	福井県	あわら市
51	福井県	若狭町
52	福井県	おおい町
53	山梨県	甲府市
54	山梨県	山梨市
55	長野県	岡谷市
56	長野県	原村
57	長野県	諏訪市
58	長野県	下諏訪町
59	岐阜県	下呂市
60	岐阜県	山県市
61	岐阜県	池田町
62	岐阜県	揖斐川町
63	岐阜県	養老町
64	岐阜県	本巣市

びえいちょう
美瑛町

丘のまち　びえい

美瑛町は北海道のほぼ中央に位置し、なだらかな波状丘陵と雄大で緑豊かな自然環境が魅力のまちです。

小麦、甜菜、豆類、馬鈴薯などの畑作農業を基幹産業としつつ、「日本で最も美しい村」連合の取組みをはじめとした、美しい景観を有効活用し次の世代に伝える取り組みも行っています。

また、十勝岳連峰を一望に見渡せる山麓にある美瑛町には、雄大な展望と良質な泉質を誇る温泉地にある幻想的な観光スポット「青い池」をはじめ、スキーマラソンや登山など、様々なイベントを行っており、年間180万人の観光客が訪れています。

出所：美瑛町HP

資料提供
北海道　美瑛町
〒071-0292
北海道上川郡美瑛町本町4丁目6番1号
TEL：0166-92-1111
FAX：0166-92-4414

いま、私たちがしたいことはコレ!

01 地域産業の活性化による仕事の創生事業

農業、商工業、観光業などあらゆる分野の産業を活性化させ、多様な働き方ができる仕事の場を創出します。

【具体的な取組】

- 起業・開業を目指す人への支援
- 地域経済への投資促進
- まちの将来を担う後継者の育成支援　等

02 新たな人の流れの創生事業

ここにしか存在しない地域資源や美しい自然景観、充実した子育て支援策や福祉施策など総合的な情報を集約・発信すること等により、当町への人の流れを創出します。

【具体的な取組】

- ＵＩＪターン希望者への積極的なアプローチとプロモーションの強化
- インバウンド受入体制の強化
- 魅力ある景観づくり活動の推進　等

03 結婚・出産・子育ての希望が叶うまちの創生事業

保護者の育児や経済的負担の軽減、相談支援体制の充実を図るなど、結婚、妊娠、出産、子育てに至る切れ目のない支援を行うことで、こどもを生み育てたいと望む人が希望を叶えることができる環境づくりを推進するほか、子どもの個々の特性や教育的ニーズに沿ったきめ細やかな指導に取り組みます。

【具体的な取組】

- 妊産婦検診への支援
- 子育てに関する相談体制の強化
- ＩＣＴを活用した教育の推進　等

04 魅力的なまちの創生とシティプロモーション事業

危機対策をはじめ、交通安全や防災などの暮らしの安全対策、消防や救急・救助などの緊急時の対策を強化し、町民が安心、安全に暮らせるまちづくりを推進するほか、企業、大学など様々な機関との連携強化を図ることで、当町ならではの特色あるまちづくりを地域活性化を推進します。

【具体的な取組】

- 災害に強い交通インフラの確保
- 交通安全啓発活動の推進
- 企業・大学連携によるまちのプロモーション　等

美瑛町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：美瑛町HP

きたひろしまし
北広島市

輝く緑　大志が育つ　北広島

北広島市は、札幌市と新千歳空港の間に広がるなだらかな丘陵地帯にあり、豊かに息づく緑の環境、ゆとりの土地空間、整備された交通網など自然と都市機能が調和した街です。

明治17年（1884年）に広島県人25戸103人が集団移住し、開拓の鍬がおろされてからおよそ140年。道央圏のなかで宅地開発や工業団地の造成、都市施設の整備が着実に進められ、平成8年（1996年）9月に市制を施行しました。

クラーク博士が『ボーイズ・ビー・アンビシャス』の名言を残したゆかりの地。そのフロンティア精神を受け継ぐ人々が住むこのまちは、美しい生活文化都市の創造のため、歩み続けています。

出所：北広島市HP

資料提供
北海道　北広島市
〒061-1192
北海道北広島市中央4丁目2番地1
TEL：011-372-3311
FAX：011-372-3850

北広島市

いま、私たちがしたいことはコレ!

北海道ボールパークＦビレッジ（北広島市）

小さなまちの、大きな挑戦

北海道北広島市は、人口約5万7千人のまちで、令和５年（2023年）３月に、北海道日本ハムファイターズの新球場「エスコンフィールドＨＯＫＫＡＩＤＯ」を核とした「北海道ボールパークＦビレッジ」が開業した、挑戦しつづけるまちです。

北海道の地方創生を応援！！

令和９年度の開業を目指し、Ｆビレッジに隣接する**ＪＲ新駅**の設置に向けた取組を推進しています。
北海道の地方創生のため、あたたかいご支援、よろしくお願い致します。

出典：北海道旅客鉄道株式会社のＪＲ新駅イメージ図

個人のふるさと納税

ふるさと納税サイト
（北広島市）

ファイターズふるさと納税

企業版ふるさと納税

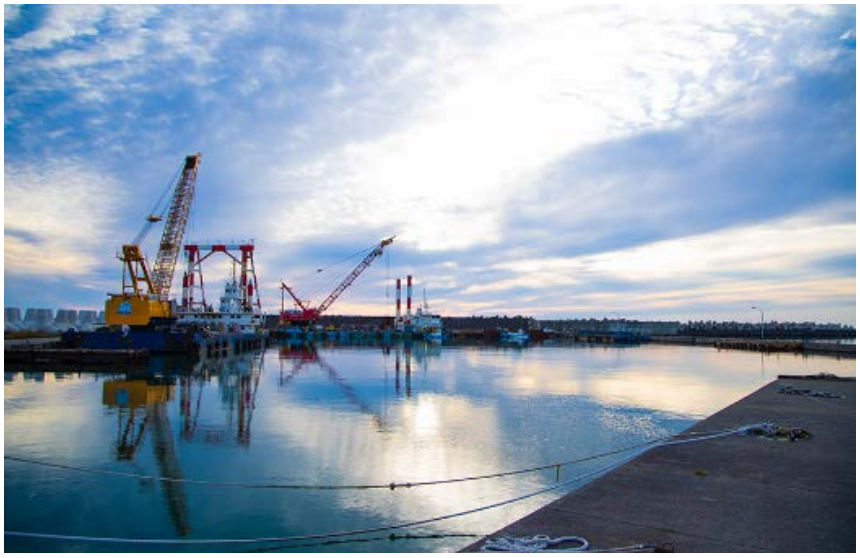
最大で寄附額の約９割の法人関係税が軽減されます。
お気軽にご連絡下さい。

The Ambitious City
―大志をいだくまち―　HOKKAIDO 北広島市

北海道北広島市役所
企画部　企画課
☎011-372-3311

出所:北広島市HP

るもいし
留萌市



誇りと満足を目指す　みなとまち留萌

留萌市は「汐が奥深く入る川」という意味のアイヌ語のルルモッペが語源の市名であり、自然豊かなまちです。日本の夕陽百選に選ばれた「黄金岬の夕陽」や、「世界三大波濤」に数えられる波風など、四季折々の情景が見られる地としても知られています。

かつてニシン漁で栄えた伝統を受け継ぎ、日本一の生産量を誇る「音を食べる」と表現されるパリパリの食感の「塩かずの子」などの質の高い水産加工品や、全国食味分析鑑定コンクール3年連続金賞のつや、粘り、甘みのバランスが抜群で冷めても美味しい「ななつぼし」をはじめとした良質な南るもい米と、海の幸、山の幸に恵まれています。

出所：留萌市HP、観光サイト

資料提供
北海道　留萌市
〒077-8601
北海道留萌市幸町1丁目11番地
TEL：0164-56-5001
FAX：0164-43-8778

1　留萌市の特性と資源を活かした、魅力ある産業と仕事を作る

(1)再生可能エネルギーの拠点形成
(2)食料安全保障の拠点形成
(3)地域産業の振興
(4)食品製造の拠点形成

【 具体的な事業 】
・海洋再生可能エネルギー発電等調査研究事業
・港湾施設改修事業
・小麦集出荷貯蔵施設整備事業
・地元企業応援助成金
・中小規模事業指導推進補助金
・学校給食事業委託料　等

2　留萌市の魅力を広く伝え、新しいひとの流れをつくる

(1)アウトドア観光の拠点形成
(2)関係人口の創出・拡大
(3)移住・定住の推進

【 具体的な事業 】
・アウトドア・アクティビティ拠点施設整備事業
・モンベルアウトドア観光構築事業
・地域の魅力向上発信事業
・ふるさと応援推進事業
・地元企業人材確保応援事業
・学生寮運営実証実験事業補助金

留萌市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：留萌市HP

3　若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、次世代を担う人材をつくる

(1)未来志向型教育の拠点形成

(2)子育て環境の充実

(3)学校教育の充実

【 具体的な事業 】
・るもいECタイム導入事業
・学力・学習意欲向上支援事業(小・中学校)
・多子世帯保育料無償化事業
・子ども医療費無償化事業
・教育支援センター運営事業
・部活動地域移行体制整備事業　等

4　市民が安心して健やかな暮らしを送れる、地域社会をつくる

(1)地域公共交通の確保

(2)市民が安心して暮らせる医療体制の確保

(3)社会教育の充実

【 具体的な事業 】
・公共交通推進事業
・高齢者市内バス無償化実証実験事業
・地域医療対策事業
・看護師等修学資金貸付事業
・寺子屋・るもいっこ事業
・子どもの体力アップ推進事業委託料

留萌市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：留萌市HP

やくもちょう
八雲町

～太平洋と日本海
二つの海を持つまち～

八雲町は、北海道木彫り熊発祥の地として近年注目を集めており、恵まれた自然環境の中で漁業、農業が盛んに行われています。1次産業として、水産業では太平洋と日本海、2つの海と隣接している為、ホタテや鮭、アワビやウニをはじめとする海産物の宝庫になっております。農業では、軟白ねぎをはじめ、道南で唯一もち米団地を有し、「風の子もち」を生産するほか、多種多様な農産物が作られております。酪農では、「近代酪農発祥の地」として、酪農研修牧場やメガファームなどを導入し、道南酪農への新規就農の入り口として、自立した牧場経営の実現を目指して取り組んでいます。

出所：八雲町HP

資料提供
北海道　八雲町
〒049-3192
北海道二海郡八雲町住初町138
TEL：0137-62-2111
FAX：0137-62-2120

産業を活性化し、いきいきと働けるまちをつくる事業

人の転入や定着には経済的安定性が必要であり、そのためには地域経済における活力の維持が必要です。
八雲町の地域経済は基幹産業である農業と水産業が他の産業を下支えしている構造となっていることから、農業・水産業の活性化を通じて、地域経済の活性化を図ります。

【具体的な取組・事業】

- **サーモン種苗生産事業**

八雲町でのトラウトサーモン海面養殖を先行事例として、道内各地でも海面養殖試験が始まっています。この種苗需要が高まっている一方で、道内では大規模な種苗生産は行われていません。この種苗の供給量が不足している状態を解決すべく、八雲町は熊石サーモン種苗生産施設の規模拡大を目指して事業に取り組んでいきます。

- **醸造（ワイン）用ぶどう栽培事業**

近年の温暖化の影響により果樹栽培に適する気候条件へと変化していく中で、八雲町は新たな事業の創出に向けて、平成３０年度からワイン用ぶどうの試験栽培に取り組んでいます。令和５年度には地域おこし協力隊を採用して本格的な栽培を行っており、数年後のワイナリー開設を目指して事業に取り組んでいきます。

八雲町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：八雲町

さっぽろし

札幌市

「都市」と「自然」の調和する街　札幌

札幌は北海道の行政・経済・文化の中心地であり、人口197万人が住む北日本最大の都市です。
ビルや住宅が建ち並ぶ「都市」としての機能と、郊外に広がる「自然」という二つの要素を併せ持っており、この「都市と自然の調和」が札幌の特徴となっています。

また、四季折々の景色が楽しめ、特に冬季には期間中200万人近い来場者を誇る“さっぽろ雪まつり”が開催されるほか、市内に複数のスキー場を有するなど、豊富な冬のアクティビティを楽しむことができます。

JR・地下鉄が整備されていることから交通アクセスがよく、今後、北海道新幹線の札幌延伸が予定されており、益々利便性が向上することが期待されています。
魅力的なこのまちを次の世代に引き継いでいくために皆様のご支援をよろしくお願い致します。

出所：札幌市HP

資料提供
北海道　札幌市
〒060-8611
北海道札幌市中央区北1条西2丁目
TEL：011-211-2192
まちづくり政策局政策企画部企画課

札幌市の地方創生プロジェクト～主な寄付対象事業～

ゼロカーボンシティを目指して

～次世代を担う子どもたちの未来のために持続可能なまちづくりを～

札幌市では市内から排出される温室効果ガスを実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組を進めています。寄付金は、今注目されている水素エネルギーの普及に活用します。

大学応援プロジェクト

札幌市内12の大学では最先端の研究や多様な分野で活躍する人材の育成のほか、地域社会の課題解決に資する活動などの様々な取組が行われています。
頂いたご寄附は、市内の大学・短期大学や学生が行う公益的な事業への支援、大学間連携に資する取り組みの推進等に活用します。

NoMap支援事業

先端テクノロジーや斬新なアイデアを軸として、「新しい価値観/文化/社会の姿」を提案するコンテンツをテーマに、「会議（Conference）」「展示（Exhibition）」「興行（Event）」「交流（Meet-up）」「実験（Experiment）」の5つの事業によって、新たなイノベーションや人的な繋がりを生み出し、社会を加速させるための場を提供するNoMapsの支援事業に活用致します。

PMFの支援

～世界から札幌に、札幌から世界に!～

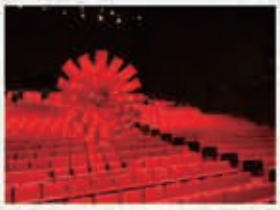
世界三大教育音楽祭 の ひとつといわれるPMF。才能あふれる若手音楽家がPMFで学び、世界を舞台に活躍するための機会として、渡航費や滞在費等を負担する支援に寄付を活用致します。

障がいのある方の支援

障害のある人の社会参加や福祉の向上を支援する活動を行う民間団体に対して助成金等として活用します。

地域福祉の振興「地域福祉振興基金」

誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉社会の実現のために市民参加による福祉活動の推進事業に活用します。



札幌国際芸術祭の開催

札幌国際芸術祭は、3年に一度、札幌で世界の最新アート作品に出合える、特別なアートイベントです。次回開催は令和8年に予定しており、企画準備やプロモーション、プレイベントの開催などを行うために活用します。

市民活動の促進「さぽーとほっと基金」

さぽーとほっと基金では、もっと住みよいまちにするために、そして、もっとまちに笑顔があふれるように、福祉や子育て、まちづくり、スポーツ・文化など札幌市のまちづくり活動を支援するために活用します。

STARTUP HOKKAIDO支援

北海道らしいスタートアップの重点領域として「一次産業・食、宇宙、環境・エネルギー」の３産業に注力支援を行い、北海道を「アジアのスタートアップアイランド」へと発展させ、北海道そして日本の経済活性化と持続可能な社会の実現に向けた活動に活用します。

スポーツの振興

～スポーツによるまちづくり～!

豊富な雪と都市機能が調和する世界有数の都市として、ウインタースポーツを始めとするスポーツの普及・振興を図るための取組や、スポーツ施設の整備などに活用します。

さっぽろ圏「ひとづくり」プロジェクト

圏域を支える人材を育成・確保し、持続可能な「まちづくり」につなげるため、頂いた寄付は以下の事業に取り組みに活用します。

- ◆「まち」で活躍する「ひと」を増やす取り組み
- ◆「まち」の将来を担う「ひと」を育てる取り組み
- ◆「まち」の暮らしを支える「ひと」を増やし育てる取り組み

SAPPORO ウェルネス

ウェルネス何スル?

～カラダにイイこと、もう一歩～

ウェルネス★プロジェクト

～生涯現役で自分らしく活躍できるまちに！～

大事とはわかってはいても、普段忙しくて、後回しになってしまう「健康」。
健康寿命の延伸に向けて、健康チェックや歩数の企業対抗など、様々な面から健 康意識の醸成と健康的な行動の促進に取り組んでいます。
頂いた寄付を活用して、「健 康」をも っ と楽 し く身近にする取組を一層充実していきます。

札幌市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：北海道　札幌市

とうほくまち

東北町

笑顔・元気・活力あふれ
未来に羽ばたく　とうほくまち

東北町は、青森県の東部、上北地方のほぼ中央部にあって、県東部の空の玄関である三沢空港や東北新幹線七戸十和田駅、高規格道路の上北道路など、首都圏をはじめ国内各地を結ぶ交通網が整備されている恵まれた立地条件にあります。

地勢は八甲田山系の山々から続く丘陵地、台地が大部分を占め、七戸川、砂土路川などの河川沿いに平坦地が広がっています。また、本町の東部一帯には県内で最大、全国でも11番目の面積を誇る小川原湖があります。

出所：東北町HP

資料提供
青森県　東北町
〒039-2492
青森県上北郡東北町上北南四丁目32-484
TEL：0176-56-3111

01 まちの強みを生かした魅力ある仕事づくり

【政策の基本方向】

本町の地域特性を生かした産業の振興による町全体の活性化と雇用の場の確保、観光から定住・移住への展開を目指し、「第２次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト⑤農業・水産業活性化プロジェクト』・『重点プロジェクト⑥商工業振興・雇用確保プロジェクト』・『重点プロジェクト⑦観光客増加プロジェクト』に基づく取組を中心に、本町のまちづくりの中心を担う農業と水産業の活性化、商工業の振興と雇用の確保、観光機能の強化等に向けた施策を推進します。

（１）自然の恵みを生かした農業・水産業の振興

（２）商工業の振興と雇用対策の推進

（３）多彩な資源を生かした観光・交流の振興

02 人の流れのある、住みたくなるまちづくり

【政策の基本方向】

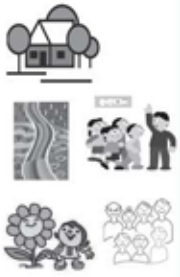
転出者の減少と転入者の増加、住みたくなる快適で安全・安心、魅力あるまちづくりを目指し、「第２次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト⑪住宅整備、定住・移住促進プロジェクト』・『重点プロジェクト⑧環境共生のまちづくりプロジェクト』・『重点プロジェクト⑨災害に強いまちづくりプロジェクト』・『重点プロジェクト⑩市街地再生・創造プロジェクト』・『重点プロジェクト⑫住民自治・協働のまちづくりプロジェクト』に基づく取組を中心に、住宅の整備や定住・移住・結婚の支援、環境保全・環境衛生の充実、消防・防災体制の充実、市街地の再生とコミュニティの活性化・協働のまちづくり等に向けた施策を推進します。

（１）住まいの確保と定住・移住の促進

（２）環境と共生する住みよいまちづくり

（３）災害に強い住みよいまちづくり

（４）市街地の再生と住民自治・協働のまちづくり



03 生みやすく育てやすい環境づくりと人財の育成

【政策の基本方向】

子どもを生み育てたいと思う人々の希望の実現、この町で子どもを教育したいと思う環境づくり、未来を切り拓く人財の育成を目指し、「第２次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト①子育て環境（ＵＳ環境）向上プロジェクト』・『重点プロジェクト③子どもの教育環境向上プロジェクト』に基づく取組を中心に、子どもを生みやすい環境（Ｕ環境）・育てやすい環境（Ｓ環境）の向上、子どもの教育環境の向上及び国際交流の充実等に向けた施策を推進します。

（１）生みやすく育てやすい環境づくり

（２）未来を切り拓く人財の育成

04 みんないきいき、健康長寿・スポーツのまちづくり

【政策の基本方向】

町民が生涯にわたって健やかに安心して暮らし、長生きできる環境づくり、スポーツの盛んな町として明るく豊かなまちづくりを目指し、「第２次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト②健康長寿の環境（Ｋ環境）向上プロジェクト』・『重点プロジェクト④スポーツのまちづくりプロジェクト』に基づく取組を中心に、保健・医療や高齢者支援、地域福祉の充実、スポーツの振興等に向けた施策を推進します。

（１）健やかで安心・長生きできる環境づくり

（２）特性を生かしたスポーツのまちづくり

東北町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：東北町HP

しちのへまち
七戸町

潤いと彩りあふれる田園文化都市をめざして

七戸町、天間林村は、合併により平成17年3月31日から新しい『七戸町』として生まれ変わりました。

新『七戸町』は、「潤いと彩りあふれる田園文化都市を目指して」を実現するために、「広域連携型のまちづくり」、「地域経済自立型のまちづくり」、「住民 参加型のまちづくり」を基本方針にし、住んでいる人も訪れる人も心の豊かさ実感できる魅力と活力のあるまちづくりを目指します。

出所：七戸町HP

資料提供
青森県　七戸町
〒039-2792
青森県上北郡七戸町字森ノ上131番地4
TEL：0176-68-2111
FAX：0176-68-2804

七戸高校の魅力化を核とした教育の充実による地域づくりプロジェクト

持続可能な地域づくりを担う人材育成を推進

令和3年10月に青森県立七戸高等学校の敷地内に「七戸公営 柏葉塾」を開設しました。

塾では、七戸高校生を対象に、自学自習方式により、基礎的な学力向上を図りながら、学校教育では学ぶことのできないキャリア教育、問題 解決型学習、地域の魅力の学習等、多様な学びの場を創出します。

そして、シビックプライドの醸成により、七戸町で働き生涯を過ごしたり、進学・就職等で町外に出たとしても七戸町に関わり続けられる人材の育成に取り組みます。

七戸町の将来を担う人材育成にご支援いただける企業様を募集します。
ご支援のほどよろしくお願いいたします。

出所：七戸HP

はちのへし
八戸市

ひと・産業・文化が輝く北の創造都市

八戸市は、太平洋を一望できる青森県の南東部に位置し、全国有数の水揚げ量を誇る水産都市として、さらに北東北有数の工業都市として成長を続けてきました。

豊かな海が育んだ旨味たっぷりの新鮮なイカやサバ、鶏だしなどの鍋に南部せんべいを入れて食べる郷土料理「八戸せんべい汁」も有名です。

市街地からほど近い場所には、令和５年５月に指定10周年を迎えた三陸復興国立公園種差海岸の美しい自然が広がるなど、漁業・工業・食・自然の魅力を合わせもつ街であり、夏にはユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」の一つに数えられる日本一の山車まつり「八戸三社大祭」が、冬には重要無形民俗文化財である豊年祈願の郷土芸能「八戸えんぶり」が開催されます。

資料提供
青森県　八戸市
〒031-8686
青森県八戸市内丸一丁目1番1号
TEL：0178-43-9233

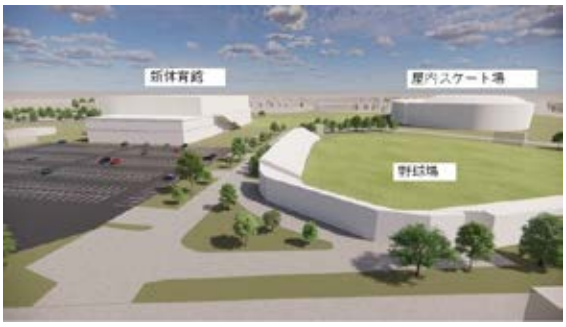
青森県八戸市

～当市事業への皆様からの寄附をお待ちしております～

新体育館の建替にご協力ください！

中心街にある公園には体育館のほか、野球場、武道館、屋内スケートリンク等があり、スポーツやイベント等の市民の多様な活動の場として、**年間約37万人**に利用されています。

体育館は竣工から半世紀以上経過していることや、時代の移り変わりとともに変化する市民の多様なニーズに応えるため、現在は**令和８年度の着手**に向け、計画的に準備を進めています。



新体育館　完成イメージパース

八戸産ぶどうを活用したワイン産業振興！

新産業として、農業振興のみならず、商工業や観光業にも繋がる**「ワイン産業」**の振興を目指しています！

当市とぶどう生産者、ワイナリー、飲食店等の関係者が一丸となって、**おいしいワイン**になるよう頑張っています！

いつでもどこでも！本に親しむ生活を

実際に図書館に行かなくても、スマートフォンやパソコンで、**電子書籍**を借りて読むことができるサービス**「電子図書館」**を導入します！

より便利に本に親しむ機会を創出することで**「本のまち八戸」**を推進します。

地域事業所への就職促進と人材確保

圏域内の事業所の**人材確保**に向けた情報発信力の強化や採用力の向上に向けたセミナーや出張アドバイスを行います。

地元企業の認知度と採用力を向上させることで、**人手不足解消**と更なる地域活性化を目指します。

令和6年度セミナーチラシ

鮮魚の八戸ブランドを創出し水産業を活性化！

鮮度保持を徹底した高付加価値商品を開発するとともに、首都圏の高級飲食店への販路開拓に向けた流通・販売体制の構築を図ります。

漁師・魚屋・料理人などが連携し、鮮魚ブランド化による**水産業の活性化**を目指します。

上記以外にも「子育て支援」、「まちづくり」、「産業振興」、「観光振興」、「教育」など、多くの事業を進めています！詳細は担当までお気軽にお問合せください。

【連絡先】
八戸市 総合政策部 政策推進課
政策推進グループ
☎0178-43-9233
✉seisaku@city.hachinohe.aomori.jp

資料提供：青森県　八戸市

おおふなとし
大船渡市

ともに創る　やすらぎに包まれ　活気あふれる
三陸のにぎわい拠点　大船渡

大船渡市は、「日本の渚百選」や「21世紀に引き継ぎたい日本の白砂青松百選」、「日本の音風景百選」に選定された碁石海岸や「21世紀に残したい日本の自然百選」に選定された五葉山県立自然公園を有し、自然豊かなまちです。

本州一のさんま水揚量を誇る「大船渡港」を有していることもあり、海産物が有名です。

また、海と山が近いことからホタテやカキはうまみが濃いと有名です。

また、椿の里とも言われており、世界13カ国約550種類ものツバキを観賞することができる「世界の椿館・碁石」があり、市内に多くのヤブツバキが生育しています。

出所：大船渡市HP、観光サイト

資料提供
岩手県　大船渡市
〒022-8501
岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15
TEL：0192-27-3111
FAX：0192-26-4477

大船渡市

いま、私たちがしたいことはコレ！

主な寄附募集事業

大船渡市では、人々の心ゆたかな暮らし（Well-being）の向上と、持続可能なまち、社会、環境づくりを目指し、令和６年２月に「大船渡市デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定し、地方創生事業に取り組んでいます。
企業のみなさまのご支援をよろしくお願いします。

◆おおふなと版窓口ＤＸ（行かない窓口）事業

住民・職員双方の手続の簡略化に向けた「行かない窓口」を実現するため、LINEと市HPとの連携によって、情報アクセシビリティの向上や発信力の強化を図り、市民と行政がお互いに支え合うデジタルサービス基盤を構築します。
また、オンライン申請機能を持つ新たな公共施設予約システムを整備し、市HPに搭載することで、「行かない窓口」機能の強化と更なる利便性向上の取組を促進します。

寄附目標額　34,430千円

◆大船渡市こども家庭センター運営事業

子ども子育てに関する行政機能（各種手続き・相談）と交流機能（子どもの遊び場・子育て世帯の交流）を備えた総合拠点を市内商業施設に整備し、子育て環境の充実を図ります。

寄附目標額　19,485千円

◆大船渡アスリート応援団事業

本市にゆかりのアスリートへの応援を通じて賑わい創出、活気あるまちづくりを推進します。特にも、千葉ロッテマリーンズ・佐々木朗希選手の活躍を後押しするとともに、全国へ向けたシティプロモーションを目的に協賛試合を実施し、交流人口の拡大を図ります。

寄附目標額　3,122千円

◆スポーツ・アクティビティ体験型交流創出・展開事業

◆地場産業高度化・人材育成事業

◆起業支援事業（６次産業化支援事業）

◆大船渡市奨学金返還支援補助金事業

◆大船渡市雇用奨励金支援事業

◆公共交通確保事業

◆水産・食産業の競争力強化事業

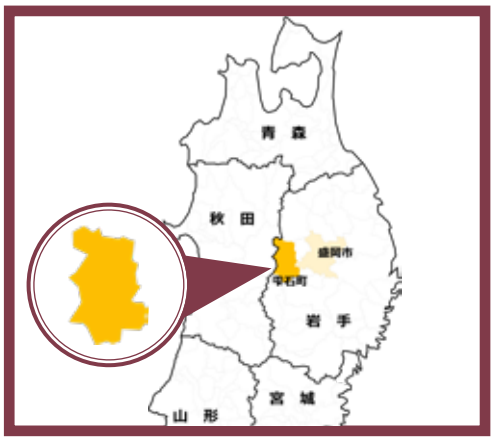
◆移住・定住促進事業

寄附で得られるベネフィット

- ✓ 寄附金贈呈式を行い、報道機関に情報提供します
- ✓ 市ＨＰ・広報誌等で周知します
- ✓ 大船渡市ふるさと企業アンバサダーへ委嘱します

詳しくは市のＨＰへ

しずくいしちょう
雫 石 町



虹の似合うまち　雫石町

雫石町（しずくいしちょう）は、岩手の県都、盛岡に隣接し、交通アクセスに恵まれていながら、岩手山や駒ケ岳などの美しい峰々に囲まれ、泉質も効能も全く違ういで湯が9か所あり、小岩井農場をはじめ、スキー場やゴルフ場も点在し、四季を通じて雄大な自然の中で遊ぶことができます。

かつては宮澤賢治もたびたび雫石を訪れ、作品にも登場した風景は、イーハトーブの風景地の一つとして国指定名勝にもなっています。

出所：雫石町シティプロモーションサイト

資料提供
岩手県　雫石町
〒020-0595
岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1
TEL：019-692-2111

いま、私たちがしたいことはコレ!

01 いきいきと仕事のできるまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 農林業の振興
   - 農畜産物の付加価値を高める事業
   - 農林業に従事する人材を支援する事業
2. 商工業の振興
   - 中心市街地への人の流れを誘導する事業
   - 就業者の地元雇用を促進する事業
3. 観光業の振興
   - 外国人が安心して観光を楽しめる受入態勢を整備する事業

02 誰もが住みやすいまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 移住者受け入れ態勢の整備と積極的な情報発信
   - 新規雫石ファンの創出と拡大を推進する事業
   - 移住をサポートする事業
2. 居住拠点の確保にかかる多面的支援
   - 移住希望者が居住拠点を確保しやすいよう相談及び居住環境を充実させる事業
   - 定住者に住みよい居住空間を提供する事業
3. 魅力的で快適な生活環境の提供
   - 生活利便性の向上と魅力的な環境づくりを推進する事業

03 安心して結婚・出産・子育てができるまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 結婚、妊娠、出産までの切れ目ない支援
   - 妊娠から出産まで切れ目のない支援、子どもを産み育てたいと思える環境を整備する事業
2. 子育て・教育環境の充実
   - 子ども達が楽しく安心して教育を受けられる環境を整備する事業
   - 働きながらでも安心して子育てに集中できる環境を整備する事業

04 特色ある地域づくりとみんなで支え合うまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 特色ある地域づくりの推進
   - 各地域が持つ地域力を発揮し、多様化する地域課題を自ら解決するための主体的な住民活動を支援する事業
2. 地域で支え合う環境づくり
   - 地域における応急対応や防災力向上を推進する事業
   - 「地域包括ケアシステム」の推進
3. 関係人口の創出・拡大
   - 多様な主体と本町との関りを深め、つながりを強くする取り組みを推進する事業

雫石町まち・ひと・しごと創生推進計画
資料提供:岩手県　雫石町

りふちょう
利府町

ひと・こころ・まち
きらめく躍動のステージ

利府町は、宮城県の真ん中に位置し、仙台市と隣接している為、ベットタウンであり、海と山とスポーツのまちです。馬の背といわれる、波の浸食でできたもので、約250mほど海に突き出た姿は天然の桟橋ともいわれます。

また、表松島といわれる波静かな入り江に浮かぶ緑と奇岩が美しい、大型遊覧船では入れない自然が作り出した浸食による貴重な島々の風景をを観ることができます。体験漁やマリンレジャーを楽しめます。

また、「利府」といえば「利府梨」といわれる程、利府は梨栽培で有名です。「長十郎」・「幸水」・「豊水」・　「二十世紀」・「あきづき」・「新高」・「早生赤」など多種の栽培がおこなわれています。

出所：利府町HP、観光サイト

資料提供
宮城県　利府町
〒981-0112
宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地
TEL：022-767-2111
FAX：022-767-2101

01 快適な都市空間をつくる

持続的な人口増加を図るため、新たな都市開発の推進、公共交通の充実と渋滞緩和に向けた道路網の整備などにより、快適な都市空間を作る事業

【具体的な取組・事業】
- 戦略的な土地利用の促進、土地区画整理事業や開発事業の誘導
- 地域特性に即した公共交通網の形成、公共交通の利用環境改善、利用促進ＰＲ
- 渋滞緩和及びアクセス向上に向けた幹線道路網の計画的な整備等

02 魅力ある地域産業をつくる

若者が希望を持って安心して働ける職住近接の環境づくりを目指し、魅力ある地域産業をつくる事業

【具体的な取組・事業】
- 企業・大学・専門学校等の誘致、ベンチャー企業・若手人材の誘致促進
- 交流・連携に向けた町内企業 のマッチング支援、地域に根差した新商品開発、ブランド化、販路拡大、コミュニティビジネスの創出
- 町内企業の人材確保、庁内企業の情報発信、教育機関との連携等

03 新しい人の流れをつくる

時代のニーズに即した柔軟性と独自性のあるまちづくりに向け、
新しい人の流れをつくる事業

【具体的な取組・事業】

- 新たな住居確保、子育て・教育支援の充実、町全体の魅力の底上
- 移住・定住の経済的支援、若い世代の定住促進、シビックプライドの醸成、U・I・Jターンの促進、空き家の活用、首都圏向けのシティセールス
- 地域特性を生かした体験型観光の推進、交流人口の拡大、ふるさと納税など多様な関係人口の創出等

04 魅力ある地域産業をつくる

未来を担う子どもたちがいきいきと健やかに成長できるよう、結婚・出産・子育ての希望がかなう環境をつくる事業

【具体的な取組・事業】

- 子育て・教育の負担軽減に向けた経済支援、母子保健の充実、仕事と子育てを両立できる環境の整備
- 子育て支援に関する拠点づくり、積極的な情報発信とプロモーション戦略
- 児童・生徒の学ぶ意欲・姿勢や学力の向上、英語教育、情報モラル教育、ＩＣＴの活用など時代に即した教育環境づくり
- 町全体で子どもを支える教育体制、豊かな人間性を育むための「志教育」の推進
- 地域特性を生かしたマッチング機会の創出、総合的な婚活支援、婚活情報の発信等

特に財源を必要としています！

主な寄附対象事業

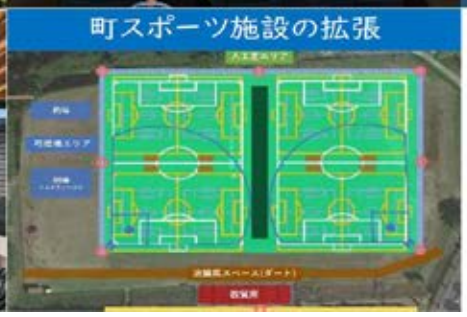
新たなスポーツ文化の創造事業

東京2020オリンピックサッカー競技の開催地としてスポーツのまちづくりに取り組んできた利府町は、新たなスポーツ文化の創造にチャレンジします！

宮城県総合公園、利府ゴルフ倶楽部、宮城県サッカー場、甲子園に出場した利府高校や楽天２軍本拠地がある利点を生かし、それらをつなぐ拠点施設の整備に向けて動き出しています。

スポーツ交流拠点【合宿所・研修所・クラブハウス】

・町のシンボル　・女性活躍　・スポーツツーリズム



町の特性を生かし、スポーツツーリズムによる交流人口の拡大を図りながら、女性アスリートの育成をはじめとした「スポーツによるまちづくり」に取り組み、町民のシビックプライドを育みます。

※各画像はイメージです。

イベント開催・誘致

女性アスリート応援

スポーツ組織育成

たがじょうし

多賀城市

日々のよろこびふくらむまち
史都多賀城

多賀城市は、かつて東北最大のまちであり都から、はるか遠くにあるあこがれの地として深く印象づけられていたことからも、多くの歴史を有するまちです。

市の名前の由来にもなっている多賀城は約1,300年前の奈良時代に、政府の支配の及んでいなかった東北地方を統治するための役所であり、当時の行政機関である「国府」と、兵士の駐屯・監督場所である「鎮守府」が置かれ、東北の政治・軍事・文化の拠点でした。多賀城跡は平城宮跡（奈良県）、太宰府跡（福岡県）とともに日本三大史跡に数えられています。そのため、市内には歴史的な遺跡・文化財が多く存在します。

また、多賀城跡から米袋に付けたと思われる「黒舂米(こくしょうまい)」と書かれた木簡が出土していること、多賀城では遠い昔から米を作付けしていたという歴史的な背景を受け「古代米」というお米が特産品になっております。

出所：多賀城市HP、観光サイト

資料提供
宮城県　多賀城市
〒985-8531
宮城県多賀城市中央2丁目1-1
TEL：022-368-1141
FAX：022-368-8104

応援してください!!

多賀城創建1300年事業 －宮城県多賀城市－

宮城のはじまり、東北のはじまり。

多賀城創建記念
TAGAJO 1300th Anniversary
724-2024

2024年「多賀城」創建1300年を迎えます

古代国家形成の上で重要な役割を果たした「多賀城」が、西暦２０２４年に創建１３００年という記念すべき節目の年を迎えます。この創建 １３００年を祝う記念式典をはじめ、連綿と続いてきた悠久の歴史文化を顕彰しながら、豊かな未来へとつながる様々な文化・交流プログラム等を開催していきます。

東北はもとより全国各地の皆様にも足を運んでいただき、この東北の地で多くの人々が集い、交流し、絆を深め、新たな出会いから豊かな未来を創りだす原動力が生まれるよう関係者一同鋭意準備を進めていきますので、多くの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

宮城のはじまり、東北のはじまり　よろこび多き城

多賀城

多賀城市の名前は、神亀元年、西暦724年に創建し、陸奥国府が置かれるなど、古代東北の政治・文化の中心として繁栄した「多賀城」に由来しています。

その多賀城の名は、「賀(よろこ)び多き城」と読むことができるように、東北の安寧を願ってつくられた城と言われており、宮城県の県名の由来の一つと言われています。

多賀城創建記念
TAGAJO 1300th Anniversary
724-2024

記念事業

神亀元年（西暦７２４年）古代東北地方を治める拠点として本市の名前の由来である「多賀城」が創建されました。
重要文化財の「多賀城碑」にはその創建や修造の歴史が刻まれています。陸奥国府が置かれ、鎮守府も併せ置かれた多賀城は、東北の文化、経済、政治の拠点であり、多くの人やモノが行き交う文化の交流拠点となっていました。
松尾芭蕉は「おくのほそ道」の旅で「多賀城碑」と対面し、この碑が変わらぬ姿を留めているのを見て「泪も落つるばかり也」と感動の文章を「おくのほそ道」にしたためています。多賀城碑との対面が芭蕉の「不易流行」という俳諧理念を生んだといわれています。変わらずに残されてきた本質的なものを忘れずに、新しく変化を重ねていく流行を取り入れることで、かつて東北一円の文化の交流拠点であったという歴史を新しい形で次世代へとつないでいくとともに、新たな文化の発信や個性豊かな魅力を創出して、多賀城そして宮城・東北に新たな価値の創造と地域活力の一層の向上を目指します。

主な実施事業（総事業費５億円）

多賀城創建1300年記念式典

実施時期：2024年11月1日
内　　容：古代儀式やアートが織り交じった式典の再現＆アートイベントとのコラボレーション
事 業 費：1,160万円

古代装束の復元プロジェクト

実施時期：2022年～2023年。
2024年11月1日の記念式典で着用予定
内　　容：古代甲冑・天平衣装復元
事 業 費：2,000万円

陸奥国印復元プロジェクト

実施時期：2022年～2023年。完成予定2023年９月
内　　容：「陸奥国印」の印影復元を行い、印章復元
事 業 費：150万円

1300年記念事業三種のメインイベント。子どもから高齢者までの参加型！

①おまつりプロジェクト
実施時期：2024年8月
内　　容：東北各地に息吹く「踊り」と共演。2024年には多賀城跡に共演者が集結し競演する。
事 業 費：1,000万円

②新作オペラ「（仮称）多賀城創世記」
実施時期：2024年11月
内　　容：古代東北の政治・経済・文化の拠点であった栄華の記憶を音楽と映像と歌で綴る、新時代の新作オペラ。
事 業 費：1,000万円

③舞台劇「The winter's tale-冬物語 」
実施時期：2024年11月
内　　容：平安時代後期の東北地方を舞台にウィリアム・シェイクスピアの「冬物語」を翻案した舞台劇
事 業 費：1,000万円

まんがでわかる多賀城の歴史

実施時期：2022年～2023年。刊行予定2023年10月
内　　容：子供たちが、未来に向けて多賀城の歴史を伝えるため、まんが「多賀城の歴史」を制作する。
事 業 費：1,000万円

2024年（令和6年）開催　多賀城創建1300年記念イベント
（制作進捗状況 2023.5.19）
主催：多賀城創建1300年記念事業実行委員会

三大プロジェクトNO.1　おまつりプロジェクト

■実施時期：2024（令和６）年８月
■開催場所：特別史跡多賀城跡
■コンセプト・事業概要　**「いのちの営みを過去から未来へ。つなぐ、つなげる。」**
この東北で千三百年という悠久の歴史の中で紡がれてきた、いのちの営み。
その「いのちのリズム」を和太鼓で、絶え間ない流れの中にある「動」を踊りで表現。
宮城を拠点に活動する和太鼓奏者Atoa.が東北各地に根づく伝統芸能と共演。
2024年には多賀城跡に東北６県の共演者が集結し競演する。
■スケジュール
・2023年４月～　Atoa.が東北6県をめぐり、各地でワークショップ
・2024年夏「おまつりプロジェクト」本番公演

三大プロジェクトNO.2　新作オペラ「（仮称）多賀城創世記」

■実施時期：2024（令和６）年11月初旬
■開催場所：多賀城市文化センター
■コンセプト・事業概要　**「宮城のはじまり、東北のはじまり。」**
多賀城が創建されるまでの千三百年のこの土地に刻まれた「記憶」を、
交響楽と映像と歌で綴る、
新時代の創作オペラ。テーマは「ともに生きる」
・作曲　川島素晴（日本作曲家協議会副会長、国立音楽大学准教授）
・音楽　仙台フィルハーモニー管弦楽団
・演出　志賀野桂一

三大プロジェクトNO.3　舞台劇「THE WINTER’S TALE ― 冬物語」

■実施時期：2024（令和６）年11月初旬～12月初旬まで
■開催場所：多賀城市文化センターほか
■コンセプト・事業概要　これまでの1300年、そしてこれからの1300年に向けて、「喪失と再生」、「生きる喜び」、「多様にあふれた未来」、「希望」をテーマに
ウィリアム・シェイクスピアの「冬物語」を翻案。
市民とともに創り上げていく、多言語（手話を含む）の演劇公演。
長年、東北を拠点として演劇活動をしているシェイクスピア・カンパニーにとっても新たな試みとなる作品
・翻案・脚本　一般財団法人シェイクスピア・カンパニー
・原作　『冬物語（The winter’s tale）』 1610年　ウィリアム・シェイクスピア
・翻訳　石井美樹子
・演出　下館和巳（一般財団法人シェイクスピア・カンパニー理事長）

メインイベント　多賀城創建1300年記念式典

■実施時期：2024（令和６）年11月1日
■開催場所：特別史跡多賀城跡
■事業概要　多賀城創建1300年記念の祝祭。
古代行事や儀式の再現など。
不変の価値と移りゆく新たな価値を融合させたアーティスティックな式典。

多賀城創建記念
TAGAJO 1300th Anniversary
724-2024

宮城・東北の唯一無二の価値の創造と
地域活力の一層の向上を目指します。

スケジュール

（開催時期は現時点での案であり、今後変更になる場合もあります）

2023年

10月～11月　まちじゅうアート

4月15日～6月11日
「悠久の絆
　奈良・多賀城のみほとけ展」

鑑真和上坐像

2024年

12月31日～2024年1月1日
・オープニングイベント

8月　おまつりプロジェクト
10月～11月　まちじゅうアート

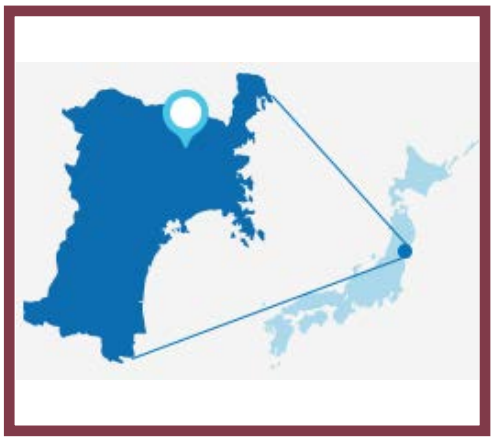
11月1日　多賀城創建1300年記念式典
11月　新作オペラ「（仮称）多賀城創世記」
　　舞台劇「The winter's tale –冬物語」
　　ドローンライトショー

多賀城南門復元中

2025年

日々のよろこびふくらむ多賀城へ。
東北の豊かな恵みを千三百年先の未来へ

とめし
登米市



あふれる笑顔　豊かな自然
住みたいまち　とめ

宮城県の北東部に位置し、北部は岩手県、西部は栗原市および大崎市、南部は石巻市および涌谷町、東部は気仙沼市および南三陸町に接し、総面積は536.09平方キロメートルです。

県内有数の穀倉地帯であり、宮城米「ササニシキ、ひとめぼれ」の主産地として有名な地域です。

圏域北西部には白鳥、ガンなどが飛来するラムサール条約湿地の伊豆沼・内沼、さらに南部には平筒沼があり、水の里としての様相を呈しています。

出所：登米市HP

資料提供
宮城県　登米市
〒987-0511
宮城県登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
TEL：0220-22-2111

登米市の地方創生の取組

登米市では、本市の将来像である「あふれる笑顔　豊かな自然　住みたいまち　とめ」の実現に向け、登米市まち・ひと・しごと創生推進計画を策定し、各種取組を展開しています。

登米市まち・ひと・しごと創生推進計画

基本目標１：登米市の地域資源を活かし、産業の活性化による安定した雇用の創出

- 工業用地への企業立地の促進
- 企業立地奨励金を活用した新たな工業団地への企業誘致と市内企業の規模拡大などを支援

基本目標２：登米市に住み続けたい、住みたいと思える魅力のあるまちづくり

- 登米市空き家情報バンクを活用し、移住・定住希望者を支援
- 首都圏で開催される移住フェア等に参加し、参加者に対し本市での生活や支援について情報を提供

基本目標３：登米市で結婚し子どもを産み育てられる、子育てにやさしい環境づくり

- 結婚相談会や自分磨きセミナーの開催
- 他自治体との広域連携による出会いの場などを創出

基本目標４：登米市で活き生きと、安心して暮らし続けられる生活環境づくり

- コミュニティ組織への頑張る地域づくり応援交付金の財政的支援により、市民の主体的な地域づくりを推進
- コミュニティ組織への集落支援員の人的支援により、人材育成と組織体制を強化

令和５年度企業版ふるさと納税寄附募集事業

スマート農業機械整備事業

ICT、IoT技術等を活用した農業を促進し、農作物の生産性の向上及び作業の効率化を図るため、ドローンを導入する農業者等に対して導入費用を支援します。

事業費（令和５年度）
320万円

防犯対策物品（アーム開閉式刺股）購入事業

保育施設等の防犯対策の強化を図るため、防犯対策物品(アーム開閉式刺股)購入する。

事業費（令和５年度）
100万円

資料提供：宮城県　登米市

おおひらむら
大衡村

新しい時代につなぐ豊かな万里の里

大衡村は、人口6千人規模の自治体で、宮城県のほぼ中央に位置しています。

総面積60.32㎢。東西16km、南北に7kmの東西に長い村です。南部は黒川郡大和町、東部は同大郷町、北西部は加美郡色麻町にそれぞれ隣接しています。

奥羽山脈に面した緑豊かな丘陵地にあり、達居森自然公園や牛野ダム湖畔などでは、季節ごとの美しい自然の姿を見ることができます。また、昭和万葉の森は県内有数のヤマユリの群生地であり、花の見頃を迎える時期には毎年たくさんの方が訪れます。

本村は明治22年の村制施行以来、先人たちが脈々と築いてきた歴史を礎に、新たな時代を迎えようとしています。近年では、自動車関連産業を中心とする多くの企業進出が目ざましく、令和5年度には台湾の大手半導体企業が本村への進出を発表する等、今後も益々の発展が期待されているところです。

本村はこれまで「万葉の里」をキーワードとしてまちづくりを進めてきており、「万葉」はすべての世、すべての草木、永遠の繁栄等を意味しています。これからも「万葉の里」をキーワードとして、新しい時代においても、自然環境や行政サービス等が豊かな村を持続し、未来につなぐことを目指してまいります。

出所：大衡村HP

資料提供
宮城県　大衡村
〒981-3692
宮城県黒川郡大衡村大衡字平林62番地
TEL：022-345-5111

01 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする事業

1．大衡村の未来を担う人材を育成するため、企業と学校の連携に対して多様な支援を行い、村内企業への就業を促進。
2．農商工等の連携を促進し、技術の高度化や販路拡大等、産業の育成。
3．多様な企業誘致を推進。

【具体的な事業】
- 個性ある専門教育の充実
- 農業の振興
- 商業の拠点形成　等

02 大衡村への新しいひとの流れをつくる事業

1．多様な経済的支援等により、若者を中心としたU・I・Jターンを促進。
2．移住・定住希望者の住まいの確保に向けて、景観・交通環境・防災等を考慮した魅力ある宅地開発を推進。
3．移住・定住希望者の増加に向けて、大衡村の魅力やライフスタイル等の情報を広く発信。
4．大衡村の豊かな自然や農産物、各種施設等の多様な資源を活用し、観光客の誘致。

【具体的な事業】
- 奨学金返済の免除
- 魅力ある住環境整備
- 移住・定住相談窓口の充実
- 観光まちづくりの推進　等

03 若い世代の妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業

1．子どもを産み・育てることへの不安を軽減するため、経済的支援を推進。
2．地域のサポート力の強化・親同士の交流促進・保育施設の機能の拡充等により、安心して子育てができる環境を整備。
3．学校教育での学力向上に加え、家庭や地域における教育力の向上。

【具体的な事業】
- 出産への医療・経済支援
- 子どもを産み育てやすい環境づくり
- 幼児教育の充実　等

大衡村まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：大衡村HP

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

1．消防・防災・交通環境等の整備を推進し、安心・安全な地域機能を確立。
2．公共施設や空き家等の実態を把握し、適正な既存ストックマネジメントを推進。

【具体的な事業】
- 消防・防災体制の強化
- 公共施設の適正管理　等

05 多様な人材の活躍を推進する事業

1．誰もが活躍する地域社会の推進に向けて、地域におけるコミュニティの形成。
2．多様な人材の交流を生み出すため、地域間交流の振興。
3．多様性に富む豊かな地域社会を形成するため、男女共同参画を推進。

【具体的な事業】
- 生涯学習への参加促進
- 交流推進体制づくり
- 男女共同参画意識の啓発　等

06 新しい時代の流れを力にする事業

1．ＳＤＧｓの実現などの持続可能なまちづくりの一環として、環境問題に対応するため、クリーンなエネルギーの実用化等への取り組みを推進。
2．高い住民ニーズを踏まえて、民間活力や近未来技術の活用等により、新交通システム等の生活利便性の向上に向けた検討。

【具体的な事業】
- 各種産業協働による活動組織の確立
- 民間活力の導入 等

大衡村まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：大衡村HP

とみやし
富谷市

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市は、住宅地や商業施設などの都市機能と、大亀山森林公園をはじめとする豊かな自然、そして、江戸時代に奥州街道の宿場町として栄えた歴史ある街並みが現存する、バランスの取れた住みやすいまちです。
富谷市の人口は、大規模な住宅開発の進展による継続的な増加を続け、昭和３５年から令和２年までの６０年もの間、増加を続けてきました、現在はユニセフが提唱する「子どもにやさしいまち」や、ゼロカーボンシティに向けた取り組みなどを進めており、市の将来像に掲げる「住みたくなるまち日本一」を目指して、まちづくりを推進しています。

また、特産品としてブルーベリーやとみやはちみつが有名です。毎年「とみやスイーツフェア」を開催しており、市内のスイーツ店等が特産品を使ったオリジナルスイーツを販売し、「スイーツのまち＝とみや」を発信しています。

出所：富谷市

資料提供
宮城県　富谷市
〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
TEL：022-358-3111

01 地域の魅力を生かした雇用の場を創出する事業

富谷市のまちづくり産業交流プラザ（TOMI＋）を中心に起業家の育成に取り組むとともに、起業後のサポート体制を充実させる事業、多彩な働き方のスタイルを提案する事業、本市の発展に寄与する多様な人材を育成する事業、若年層に魅力ある就業機会を提供するため、企業の本社機能の誘致に取り組む事業

【具体的な事業】

- 起業に向けた多面的かつ系統的な支援
- 本市の課題解決や発展に寄与する多様な人材の育成
- 若年層が勤務可能な企業の誘致
- テレワーク等の多様な働き方が可能な環境の整備 等

02 とみやシティブランドの創出・発信により交流人口を拡大する事業

豊かな自然や魅力ある居住環境・就業環境についての情報を提供するほか、住宅地の整備に取り組み、移住者や定住者にとっての魅力を高める事業、新たな観光拠点「富谷宿観光交流ステーション（とみやど）」を中心に、地域の魅力を高める事業、とみやスイーツ等に代表される「とみやシティブランド」の発信拠点として、スイーツステーションを整備する事業、「とみやシティブランド」の魅力をさらに高めるため、富谷茶の復活に取り組む事業

【具体的な事業】

- 富谷宿観光交流ステーションを中心とした交流人口の拡大
- とみやシティブランドの確立、発信
- 富谷茶をはじめとする新たな特産品の開発
- 移住、定住施策の推進
- 空き家の管理、利活用の推進
- 持続的な発展ができる計画的な土地利用
- 大亀山森林公園の利活用の推進 等

03 まちの未来を育てる環境を充実させる事業

子どもたちの学びをさらに深めるため、ICT教育環境の充実を図る事業、富谷市民図書館・児童屋内遊戯施設・スイーツステーションとの複合施設の整備を進める事業、「富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言」実現に向けて、日本型子どもにやさしいまち（CFC）の実践に取り組む事業、子育てしやすい環境づくりのために、保育サービスの充実に努める事業、誰もが活躍できる男女共同参画社会の実現に向けて、政策・方針決定過程への女性参画を促進し、ワーク・ライフ・バランスを推進する事業

【具体的な事業】

- 図書館を核とした複合施設の整備推進
- 保育環境の充実
- 教育環境の向上
- ワーク・ライフ・バランスの取組推進 等

04 すべての世代が安心して暮らすことができる魅力的なまちを創造する事業

「都市・地域総合交通戦略（基本計画）」に掲げる各種施策の展開を進め、交通関連事業とまちづくりが連携した、総合的かつ戦略的な都市交通施策の推進を目指す事業、生涯安心して元気に過ごすことができる住環境整備の一環として、公営墓地とパークゴルフ場が一体となった「やすらぎパークとみや」運営事業、高齢者福祉の充実や共に支えあう地域づくりを推進する事業、脱炭素社会実現に向け、地球環境の貢献につながる取組を推進する事業

【具体的な事業】

- 基幹公共交通の整備促進
- 交通結節施設の整備や民間バス路線網の再編等の推進
- 公営墓地とパークゴルフ場との一体による複合施設の運営
- 高齢者福祉の充実や共に支え合う地域づくりの推進
- 市民協働による公共インフラの維持管理の推進
- 脱炭素社会に向けた取組の推進 等

富谷市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：富谷市

むらたまち
村田町

安心して豊かに暮らせるまち むらた

宮城県南部に位置し、豊かな自然と穏やかな気候が魅力の村田町は、町内を白石川の支流荒川が南流し、この流域に沿って田畑が広がっています。
町中央部は、概ね平坦地で村田地区には市街地が形成されており、気候的には、比較的温暖で寒暑の差が少なく、降雪量も少ない気候条件にあり、四季を通して良好な環境を有しています。町中心部に位置する東北自動車道「村田IC」を利用すれば、仙台市や隣県の山形県・福島県が近く、都会に「ほど良く近い」まちです。近隣市町のJR３駅までは、車で約20～35分の距離があるため、生活には自家用車の必要性が高い地域です。
また、江戸後期からの商家町が町に現存し、宮城県で唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、歴史的資源にも恵まれています。

出所：村田町HP

資料提供
宮城県　村田町
〒989-1392
宮城県柴田郡村田町大字村田字迫6
TEL：0224-83-2111

いま、私たちがしたいことはコレ!

01「子育て・教育」環境づくり事業

結婚・出産・子育ての切れ目ない支援、若い世代の出会いの場づくりだけでなく、結婚に対する意識づけや交流の場の確保、就業の安定化支援等による若い世代の経済的安定、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向けて取り組む事業等。

【具体的な事業】

- 子供医療費助成の拡充事業
- 地域保育環境づくり事業　　等

02「しごと・住まい」定住づくり事業

定住・移住・しごとの情報等、町の魅力を発信し、空き家データベース整備及び空き家バンク・遊休農地のデータバンクの整備や、移住前に「村田暮らし」を体験できる宿泊事業などに取り組み、ビジネスや田園回帰を求める方々への移住の機会を創出し、東京圏から地方への移住や地方出身者の地元での就職を促進するなど、地方への新しい「ひと」の流れをつくる事業。

【具体的な事業】

- 就農者及び起業者セミナー事業
- 定住促進事業補助金の拡充　　等

03「交流・協働」拠点づくり事業

本町の持つ地域資源を活かし、若者等にとって魅力ある雇用の場を生み出し人材育成の支援を図り、歴史的価値がある蔵の町並みや増え続ける耕作放棄地を活かし、地域ブランドを確立しながら活力にあふれる地域経済を構築し、地域密着の産業である農業や商工業など、様々な分野に魅力ある仕事の場を創出する事業。

【具体的な事業】

- 道の駅・蔵の町並みを活用した産直所の設置
- 民話の里整備事業　　等

04「元気・安心」地域づくり事業

地域機能を補い合うネットワーク・コミュニティの構築、地域における交流の場づくりを支援し、健康づくり推進事業の充実や生涯学習等の相互交流といった地域づくりのほか、地域高規格道路の整備などの基盤整備や、防災リーダーの養成による自主防災組織の育成・強化など地域の安全性・強靭性を高める事業。

【具体的な事業】

- 子ども見守りネットワークの充実
- 自主防災組織の強化　　等

村田町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：村田町HP

ざおうまち
蔵王町

ずっと愛にあふれる
オンリーワンなまち・ざおう

蔵王町は昭和30年、宮村と円田村が合併して誕生しました。東北の霊峰蔵王連峰の東麓、宮城県の南西部に位置し、町域の約6割が山林・原野で占められています。町の中央を松川が貫流し美しい渓谷の景観を作り出しています。蔵王連峰に連なる高原地帯には貴重な野鳥などが生息し、自然の宝庫となっています。町の東部は良好な水田地帯となっており、丘陵地を利用した果樹栽培も県下一の生産量を誇っています。また高原育ちの新鮮な牛乳から作られるチーズなどの乳製品は、品質の良さから全国的に人気があります。観光面でも県内有数の名湯遠刈田温泉を有し、毎年数多くの観光客や湯治客が訪れています。東北自動車道や東北新幹線など広域交通高速網の整備に伴い、町は高付加価値産業の振興を積極的に進め、新時代へ向けた発展の機を迎えています。

出所：蔵王町HP

資料提供
宮城県　蔵王町
〒989-0892
宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10
TEL：0224-33-2211

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：仙台銀行

01 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働ける地域を創出する事業

本町の特性を活かした地域産業、観光産業について収益性を高め若者等にとっても魅力のある仕事にしていくとともに、企業誘致や多様な働き方の支援等を行い、だれもが働く場を確保し、安心して働ける環境を支援していく事業

【具体的な事業】

- 新規就農、創業支援事業
- 観光プロモーション事業　等

02 蔵王町との繋がりを築き、蔵王町への新しい人の流れをつくる事業

町の魅力を活かした移住・定住の選択肢を増やしていくことで、本町で働きたい、子どもを育てたい、豊かな老後を過ごしたいという様々なニーズの掘り起し、町への移住・定住を推進する。さらに、人口減少下でも地域の活力を高めていくため、本町に関わりたいという様々な人とのネットワークを築き、経済や人の流れを作る事業

【具体的な事業】

- 定住促進事業
- 友好都市間交流事業　等

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

安心して子どもを育てられるように、結婚・出産・子育てについて一貫した切れ目ない支援を行う事業。
子育て家庭への支援のほか、仕事と子育ての両立を支援していくことで子育ての希望を叶える地域を構築していくとともに、未来を担う子どもたちが、ふるさとに誇りを持ち、いきいきと生活できる環境の整備に取り組む事業

【具体的な事業】

- 幼稚園・こども園の給食無償化等による子育て世帯の経済支援
- 婚活支援事業
- 統合中学校建設事業　等

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

人口減が進む本町においても町民や移住者が安心して暮らせる地域社会を構築するため、本町に住み続けたいという「快適な住環境」と本町に住み続けられるという「安全・安心の確保」の２つの柱を戦略的に進めるための事業

【具体的な事業】

- まちづくり交付金による住民活動活性化
- 公共交通の維持確保
- 自主防災組織の強化　等

蔵王町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：蔵王町HP

まつしままち
松島町

集い、学び、働き、
笑顔あふれる美しいまち　松島

松島町は、松島湾に浮かぶ２６０余りの島々が織りなす美しい景観から京都の天橋立、安芸の宮島と並び日本三景「松島」として古くから人々に親しまれています。あの俳聖松尾芭蕉やアルベルト・アインシュタインも松島の風景に魅了され、この地を訪れているほどです。

また、伊達政宗の菩提寺である国宝瑞巌寺や政宗の月見御殿である観瀾亭をはじめとする文化遺産を町内各地で見ることができ、古くからの歴史や文化が現在にも残る歴史のまちでもあります。

さらに、観光業はもちろんですが、農林業、漁業、商工業などの各産業がバランスよく発達し町の活力を支えています。特に、牡蠣の養殖は約３００年前から続いており、小ぶりながら味が濃縮された牡蠣は松島の冬の風物詩としても有名です。

出所：宮城県　松島町

資料提供
宮城県　松島町
〒981-0215
宮城郡松島町高城字帰命院下一19番地の1
TEL：022-354-5701
FAX：022-354-3140

松島町まち・ひと・しごと創生推進計画

ア　重点戦略①「定住」事業

松島町長期総合計画後期基本計画の目標年次である2025 年の将来目標人口14,000 人を達成するためには、子育て世代を中心とした若者の定住促進に努め、転出の抑制と転入の増加により、人口の社会減に歯止めをかけていく必要があります。

このため、住み心地の良い生活環境を保全・創出するため、都市部・農村部・山間部の地域の特性を生かした、人と自然が共生する土地利用に努めるとともに、鉄道駅や三陸縦貫自動車道等の交通利便性や仙台市に近接するという立地特性を生かし、若者の定住促進の受け皿となる新たな住宅地の整備を図ります。また、東日本大震災の経験を踏まえて、松島を訪れる方の避難を含め、地域が一体となって自助・共助・公助による防災体制を確立し、すべての人が安心して暮らせるまちの形成を目指します。

さらに、転入者への住宅確保の支援策を推進するとともに、町の魅力等を掲載した定住ガイドブックやホームページの空き家バンク制度等を活用した定住促進に関する情報提供に努めます。

具体的な事業
●産業拠点形成の推進のための基盤整備　●定住促進の支援　等

イ　重点戦略②「子育て」事業

近年では、町立の保育所、幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒数は、少子化の影響等により減少傾向にあります。少子化が進む中、晩婚化や核家族化の影響等により、保育需要が多様化しており、こうした社会情勢の変化に対応した的確な子育て支援体制の整備が求められています。

このため、子どもが心身ともに健やかに育つことができるよう、保育の量的拡大・確保や児童福祉の強化を図るとともに医療体制の充実に努めます。また、子育てに関する相談体制や地域住民のニーズに応じた子ども・子育て支援の充実を図り、安心して子育てできる環境づくりを行います。

さらに、安心して学べる教育環境の充実はもとより、質の高い教育・保育の提供と子育て環境の整備に努め、地域や家庭との協力体制を強化し、学力向上と豊かな心を育む教育を推進するとともに、松島町の豊かな自然や歴史・文化等に学び、地域づくりの一翼を担う人材育成に努めます。

具体的な事業
●子育て支援の充実　●教育環境の向上　等

ウ　重点戦略③「交流」事業

松島町は豊かな自然や由緒ある歴史的建造物を多く有し、「日本三景」のネームバリューにより多くの来訪者を集め、東北の観光を牽引してきた実績があることから、引き続き松島町の自然や歴史・文化を次世代に継承していく必要があります。

このため、良好な景観形成に努めながら、国際観光都市松島としてのブランドイメージの強化を図り、住民自らがまちに対する誇りと愛着を持てるような取り組みを推進していく必要があります。また、かき祭りやまつの市のイベントなど、住民・農林水産業関係者・商工業関係者らが観光を軸とした連携を図り、新たな観光資源の開拓や新商品の開発など魅力的な観光まちづくりに向けた取り組みの推進に努めます。

さらに、住民・団体・民間等と行政が一体となって、協働によるまちづくりが実現できるよう、地域のイベントなどに関する情報発信を行うとともに、人材育成や組織活動への支援等により、地域コミュニティの保全・育成に努め、地域内・地域間・世代間の交流促進に努めます。

具体的な事業
●新たな観光地づくり　●観光交流拠点整備　等

松島町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：宮城県　松島町

主要プロジェクト

子どもがのびのびと遊べる場創出プロジェクト

松島町では、町民の皆様の声を行政に反映させるためアンケートを行ったところ、「子どもの遊び場や公園を整備して欲しい」「多様な遊びや体験、活躍できる機会を充実させて欲しい」との声が多く寄せられました。

子ども達にとって、公園はただ遊ぶだけの場ではなく、遊びを通して社会性を身に着けることができる、健全な成長を促す大切な場と考えています。

このため、公園整備に着手したいところではありますが、現在、町では工業団地の整備や施設改修工事などの大型事業も重なっていることから、着手が難しく、劣化が進んだ遊具の撤去だけが進む状況となっています。

子供たちが思いっきり遊べる公園環境の整備に、皆様のお力添えをお願いいたします。

寄附で得られるベネフィット

感謝の印として、松島町より寄附額に応じた御礼をさせていただきます。
寄附による社会貢献を通して、寄附企業様のイメージアップや認知度向上につなげていただけますと幸いです。
※なお、いずれの内容においても、寄附企業様の意向を踏まえて実施を判断します。

10万円以上	○松島町ホームページに掲載（企業名とホームページのリンク先） ○御礼状の送付
50万円以上	○松島町ホームページに掲載（企業名とホームページのリンク先） ○感謝状の送付
100万円以上	○松島町ホームページに掲載（企業名とホームページのリンク先） ○町長からの感謝状贈呈

※状況に応じて内容が変更になる場合があります。

松島町の企業版ふるさと納税情報はこちらから＞＞＞

■問い合わせ先
松島町企画調整課
所在　松島町高城字帰命院下一19番地の1
TEL　022-354-5702（直通）
FAX　022-354-3140
E-mail　kigyou@town.matsushima.miyagi.jp

松島町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：宮城県　松島町

にしかわまち
西川町

月山のある町

西川町は、昭和29年10月に西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村の4か村が合併して誕生しました。町名は、西山村、川土居村の両村が設置した西川中学校組合の名称に由来します。

山形県のほぼ中央、県都山形市の西方 32kmに位置しており、磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれています。県内有数の豪雪地帯で、多い地区では5mを超える積雪があります。

町のシンボルでもある月山では春、夏スキーを楽しむことができ、毎年4月上旬から7月下旬までの間、約15万人のスキーヤーやスノーボーダーで賑わいを見せています。

出所：西川町HP

資料提供
山形県　西川町
〒990-0792
山形県西村山郡西川町大字海味510番地
TEL：0237-74-2111

地方創生2.0の実現へ　官民連携強化に向けて「つなぐ課」「かせぐ課」　山形県西川町

第２世代交付金申請事業費は、14.9億円!
町民・関係人口・町が力を合わせ、課題解決を実践しています。
企業版ふるさと納税を通して、協働・支援いただく企業の皆様、お待ちしています!

❶地ビール醸造・体験施設の整備

地ビールの増産や醸造体験のできる新たな施設整備のほか、ビアガーデンなどが楽しめる芝生広場を整備し、交流人口拡大と稼ぐ力の強化を図ります!

【事業名】
道の駅を核とした
ローカルビジネス構築事業

❷子育て世帯を対象とした山村留学の受入

保育園や小学校に通学・通園をしながら、西川町の自然や文化、食を堪能できる留学プログラムを実施し、関係人口創出や移住人口増加を目指します!

【事業名】
山村留学が紡ぐ移住促進・
産業創出事業

その他にも、先進的な取り組みを実施しています

○廃校グラウンドを活用した木質バイオマス発電等の産業創出拠点施設の整備

○未来を担う子ども達の教育費用を支援する教育ローン「帰ってきてけローン」

○まちづくり官民ファンドを活用した空き家再生プロジェクト

○西川町の自然や食、温泉を楽しむONSENガストロノミーツーリズム

❸AI謎解きゲームによる周遊型観光創出

町独自の自然文化や山岳信仰を取り入れた謎やストーリーをAIと対話しながら周遊する謎解きゲームで、交流人口拡大を図ります！

❹DAOを活用した住民参加型水道施設管理

今後の水道施設の維持管理について、DAO（分散型自律組織）を活用し、町民等がサポートする組織体制を構築し、インフラクライシスに地域全体で対応していきます！

よ こ ぜ ま ち

横 瀬 町

日本一チャレンジする町

横瀬町は、埼玉県の西部、秩父地方の南東部にあって都心から70km圏内に位置しています。町域は東西8.2km、南北9km、総面積49.49km²で、東は飯能市、西北部は秩父市に隣接しています。

気候は、山地に囲まれた盆地であるため寒暖の差が比較的大きいものの、四季を通じて概ね穏やかです。

主要道路及び鉄道は、国道299号と西武鉄道秩父線が東西に走っており、秩父線は横瀬・芦ヶ久保の2駅が設置されていて、通勤・通学の足として、また秩父地方の東の玄関口としての機能を果たしています。

産業は、農林業が中心で、とりわけ果樹を主体とする観光農業が活発です。また、豊かな森林資源と雄大な自然景観、そして札所をはじめとする歴史的な文化遺産も多数有しており、首都近郊の観光地としても知られています。

出所：横瀬町HP、横瀬町観光協会HP

資料提供
埼玉県　横瀬町
〒368-0072
埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬4545
TEL：0494-25-0111

いま、私たちがしたいことはコレ!

Colorful Town
カラフルタウン

色彩豊かな美しい町。多様な幸せがある町。
四季折々の美しい色彩豊かな景観があって、
そこに温かい人の輪がたくさんある。
その一人一人はいろいろな人がいて、
みな自分らしく幸せに生きている。

カラフルタウンを支える7つの柱

項目①人づくり事業

楽しく、たくましく生き抜く力を養うために、教育・研修会及び講演会の充実、探究学習の推進等を実施。加えて子育て世代の経済的負担の軽減や教職員の能力育成、働き方改革の推進など時代を超えて変わらない価値のあるものと時代の変化に柔軟に対応して身に付けていく必要のあるものを踏まえた人づくりを行うための施策を推進。

項目②健康づくり事業

超高齢化社会、人生100年時代を見据え
各種健診・検診の拡充など全ての人のライフステージごとに予防と福祉を充実させ、高齢者や障がいのある方にも優しい、全ての人が健康に暮らせる町・健康について自ら考える町をつくるための施策に取り組む。

項目③安全安心づくり事業

防災、防犯、防火対策や、交通安全対策を推進し、子どもから高齢者、障がいのある方など全ての人が安全で安心に生活できる環境づくりの強化。また、鉄道・バスなどの地域公共交通の再編を含めた取り組みの実施等、持続可能な行政経営を推進。

項目④産業づくり雇用づくり事業

商工事業者が相互に連携を強める環境整備や農ある暮らしを希望する方々への条件の整備を通じて、
ヒト・モノ・カネ・情報が集まり続け、移住促進や、農業・商工業の振興を図り、自分らしい多様な
働き方や生き方が実現できる環境の構築。

項目⑤賑わいづくり中心地づくり事業

オープン・アンド・フレンドリーを町の特徴として、観光などで訪れる交流人口や、地域や地域の人々と多様に関わる地域外の関係人口の増加を図ることで、町に賑わいをもたらす。また、駅やコミュニティスペースなど町の主要施設を活用し、中心地として活性化を図る。

項目⑥景観環境づくり事業

自然を大切にし、美しい景観と暮らしやすい住環境が整った、自然と共存する暮らしをはぐくむ。また、空き家や遊休農地を有効活用し、省資源・省エネルギー対策、水質浄化を推進するなど持続可能な生活環境を整備する取り組みの実施。

項目⑦人の輪づくり事業

温かい人の輪がたくさん生まれ続け、豊かな多様性があふれる町をつくるために、地域に住む人たちや様々な団体が地域全体で取り組む活動を積極的に支援を行う。また、町民会館や総合福祉センターなどのコミュニティ拠点となる施設の適切な管理運営を実施。

横瀬町を彩る主要プロジェクト

①グリーンインフラ×中心地づくりプロジェクト

町のシンボルである武甲山や寺坂棚田などを含めた街全体が、人と自然が調和し共存するエコシステムとなることを目指し、横瀬町を含めたまちなかエリアを産学官民が交流・共創できるグリーンインフラ推進拠点を整備します。

当町はこれらグリーンインフラの社会実装を他の市町村に先駆けて行うことで、地域の様々な課題をグリーンインフラによって解決する新たなモデル事業となり、地方公共団体を先導していきます。

※令和6年度の国土交通省による「先導的グリーンインフラモデル形成支援」重点支援団体に選ばれております。

②ウェルビーイング（しあわせなまちづくり）プロジェクト

一人ひとりの多様な幸せ（ウェルビーイング）がある町“カラフルタウン”を、町内外の参加型でつくっていくプロジェクト。想像するだけでわくわくするようなアイディアや、本当に地域や世の中に必要だと心から思えるものなど、各々の考える幸せ（ウェルビーイング）を、町内外を問わずみんなで話し合いながら自由にカタチにし、それを助成金などで応援していくことで、一人ひとりの多様な幸せがある地域をつくっていきます。

③日本一歩きたくなる町プロジェクト

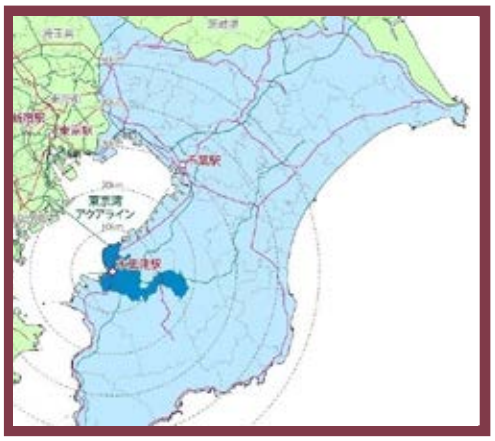
横瀬町は恵まれた豊かな自然に加え、歴史ある寺院や様々な文化財が数多く点在し、果物や野菜などの味覚も豊富で、ウォーキングにはもってこいのエリアです。「日本一歩きたくなる町」をコンセプトに、公募によって選ばれたオススメのウォーキングコース、観光イベントに健康ウォーキングなど、歩きたくなる横瀬の全 8 コースを整備します。

④スポーツ×教育プロジェクト

様々なイベントを通じて、将来を担う子供達にスポーツの楽しみを伝えるとともに、心身の健全な発達に貢献していくプロジェクトを進めています。日本サッカー協会と連携し様々な競技の現役選手/OB/OG などが「夢先生」として登壇する「夢の教室」、小学生全学年を対象に基礎体力・運動能力の向上に有効な「かけっこ教室」「なわとび教室」「親子水泳教室」や中学生から参加できる「駅伝競走大会」などを実施しています。

横瀬町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：横瀬町

きさらづし
木更津市



やさしく、ささえあう、ゆたかな、山と海と未来の都市

木更津市は、房総半島の東京湾アクアラインの接岸地に位置し、東京・横浜・川崎など、都心や各主要都市に約１時間圏内でアクセスできる高い交通利便性を有しており、「都心から一番近い田舎」として、近年、定住・交流人口が増加しています。

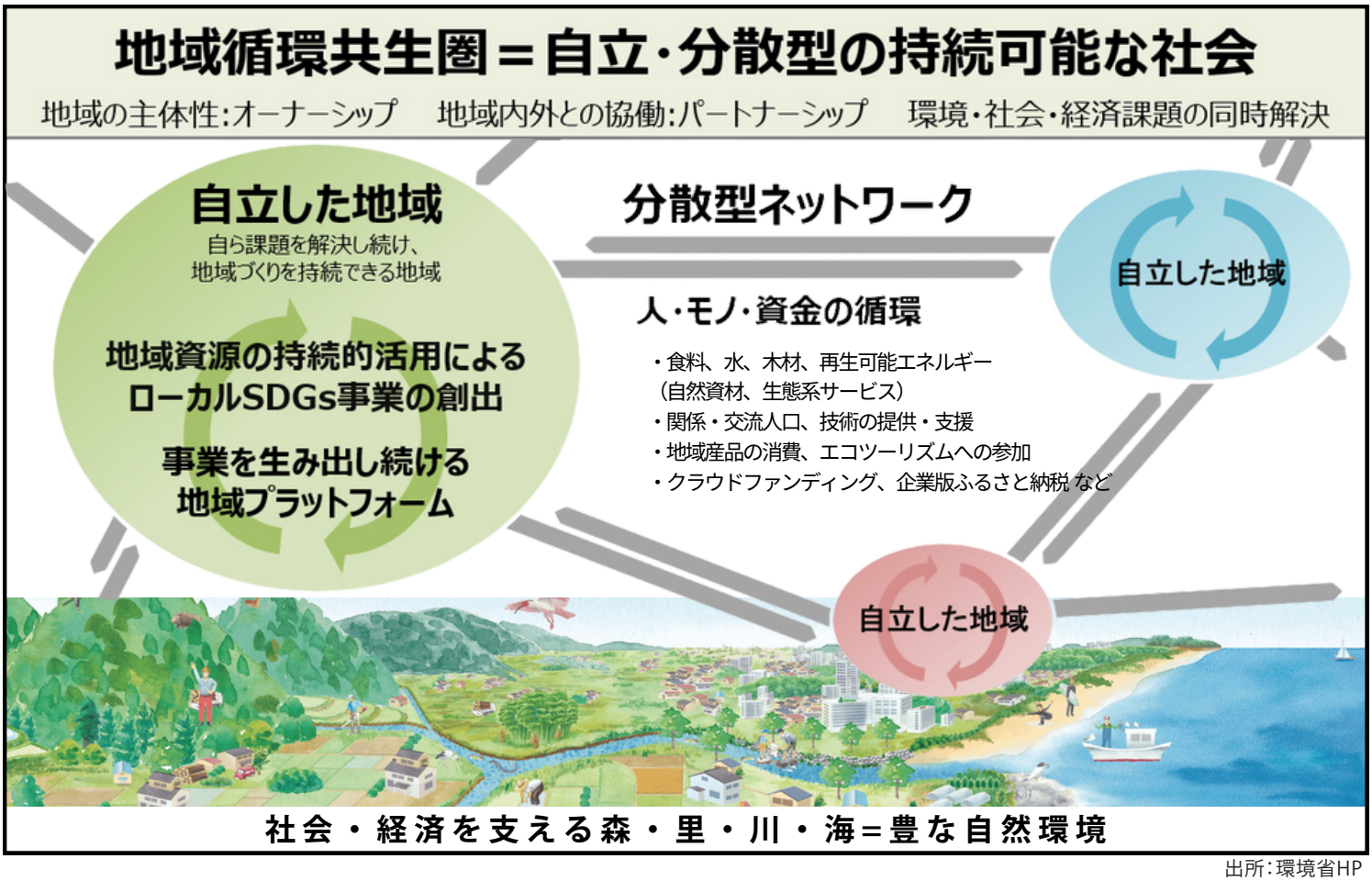
また、東京湾最大の自然干潟「盤州干潟」や美しい自然景観が広がる上総丘陵、里海里山に恵まれた豊かな自然環境は、豊富な農水産物や農園等、観光による地域活性化の恩恵をもたらしています。

木更津市をより持続可能なまちとするため、自然に寄り添い、学び、経済が循環する自立した共生社会を構築し、次世代の子どもたちへと継承する、「自立」「循環」「共生」を未来へのキーワードとした「オーガニックなまちづくり」を推進しています 。

出所：木更津市HP

資料提供
千葉県　木更津市
〒292-8501
千葉県木更津市富士見1丁目2番1号
TEL：0438-23-7111

きさらづ地域循環共生圏の創造



出所:環境省HP

地域が主役!みんなで取り組む環境まちづくり

本市の取り組み
地域循環共生圏の考え方のもと、本市では企業や団体の皆さんと意見交換を重ねて、地域の持続力を高める「里山の再生」、「資源循環の促進」、「食・有機農業」、「再生可能エネルギー」、「里海の活用」の5つのテーマごとに18の取り組みを整理しました。これらの取り組みを、市民の皆さんをはじめ、企業、団体の皆さんと協働・共創しながら進めていきます。

＜地域循環共生圏の３原則＞

①地域の主体性
②地域内外との協働
③環境・社会・経済課題の同時解決

1 地域循環共生圏プラットフォーム構築事業

地域で環境・社会・経済の課題を同時解決する事業（ローカルSDGs事業）を生み出し続けます。地域循環共生圏の考え方のもと、企業や団体の皆さんと意見交換を重ねて、地域の持続力を高める「里山の再生」、「資源循環の促進」、「食・有機農業」、「再生可能エネルギー」、「里海の活用」の５つのテーマごとに１８の取り組みを整理しました。これらの取り組みを、市民の皆さんをはじめ、企業、団体の皆さんと協働・共創しながら推進します。

会議の様子

盤州干潟エリアの保全・活用

ハンノキ湿原周辺地域の生態系の再生・活用

2 学校給食に「有機米」を！ 学校給食を活用した有機米促進事業

市内生産者の協力を得て、農薬・化学肥料を一切使用しない環境にやさしい栽培方法により生産したお米、「きさらづ学校給食米」を市内公立小中学校の学校給食に提供し、環境に配慮した食育をはじめ、農業振興、地産地消を推進します。

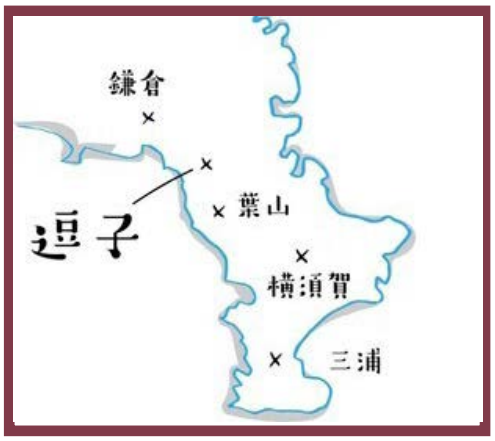
3 きさらづ特認校児童送迎用バス運行委託事業費

地域の自然や文化を活かした「特色ある学校づくり」を推進する小規模特認校では、一定の条件のもとに通学区域外からの転入学を認めており、東清小・鎌足小・中郷小に小規模特認校制度を利用して通学する児童に、送迎バスを運行しています。

「特色ある学校づくり」の例

農業体験などの教育活動や地産地消による安全な給食を提供など

ずしし
逗子市



青い海とみどり豊かな平和都市
~太陽が生まれたハーフマイルビーチ~

逗子市は逗子海岸を有しており、昭和30年代の初め、当時の若者が夢中になった「太陽族ブーム」の火付け役となった「太陽の季節」や「狂った果実」など逗子を舞台にした映画が数多く生み出されております。

石原慎太郎の芥川賞受賞作「太陽の季節」。
その作品の記念碑が2005年秋に、作品の着想に関わり、緑も深い逗子海岸の東浜に建立されました。このような文化と映画の街の歴史を活かして撮影に関するさまざまなサービスを提供しています。

また名越切通といった武士が駆け抜けた古道や池子遺跡群といった伝統文化を保有し古都保存法の指定都市になっています。

出所：逗子市HP、観光協会サイト

資料提供
神奈川県　逗子市
〒249-8686
神奈川県逗子市逗子5-2-16
TEL：046-873-1111

逗子市

いま、私たちがしたいことはコレ！

逗子市にご寄附いただくと こんなメリットが あります！！

【10万円の寄附】 感謝状及び該当事業実施の中で適宜ＰＲ（逗子市ホームページ等）
【50万円の寄附】 広報誌へ企業名を掲載
【100万円の寄附】 市長と対談し、対談内容を逗子市ホームページへ掲載

再生可能エネルギー100％の電気を主要施設で導入！

2030年までに、原則として市内の電力を使用するすべての市所有（管理）施設において再生可能エネルギー100％の電気を調達することを目標として、環境クリーンセンター、逗子市立小中学校７校等の施設で再生可能エネルギー100％の電気を導入します。

寄附目標額：30,000千円

＜逗子市まち・ひと・しごと創生推進事業の主な取組み＞
温室効果ガス削減事業の推進

中学校で食缶方式による「温かい給食」を提供！

生徒の心身の健全な発達及び食に関する正しい理解と適切な判断力を養い、豊かな学校生活を送ることができるよう、アレルギー除去食にも対応した、食缶方式による「温かい給食」を提供する中学校給食を実施します。

寄附目標額：15,000千円

＜逗子市まち・ひと・しごと創生推進事業の主な取組み＞
学校給食の安定的な提供

保育士の確保で子育て環境の充実、待機児童の解消へ！

十分な保育士を確保することで、受け入れ人数の増加による待機児童の解消や、一人ひとりに目が行き届くより充実した保育を実施できるようにするため、保育士の確保に苦慮する市内保育所に対して、人材確保のための補助金を交付します。

寄附目標額：1,200千円

＜逗子市まち・ひと・しごと創生推進事業の主な取組み＞
保育士の確保に向けた取り組みの推進

【放課後児童への対応の充実】

より安全かつ快適に保育を受けられる環境を整えるため、老朽化した沼間小学校区放課後児童クラブの施設を新築します。

寄附目標額：10,000千円

【学校給食の安定的な提供】

小学校給食の調理等を民間委託により実施し、自校方式で加工品の使用を極力避けた、手作りの給食を提供します。

寄附目標額：20,000千円

【公園の整備】

子育てしたいまちづくりを推進するため、子育て世代からの要望の多い老朽化した公園遊具の改修を行います。

寄附目標額：5,000千円

【学校施設の整備・充実】

プールの維持費を抑え、天候に左右されずに水泳学習を実施するため、全ての市立小学校の水泳学習を市民交流センターの屋内温水プールで実施します。

寄附目標額：10,000千円

【テレワーク、クラウドソーシング等の推進に関する取組み】

市民の利便性の向上を図るため、行政手続きのオンライン化、キャッシュレス決済等を導入します。

寄附目標額：1,900千円

【空き家解消事業の推進】

空き家所有者支援のため、専門家による相談会の実施や、権利関係の整理や解体などに使える補助金を交付します。

寄附目標額：2,100千円

逗子市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：逗子市HP

逗子市

いま、私たちがしたいことはコレ!

【未来技術の活用に向けた取組の推進】

スマートシティ実現のため、外部人材を活用し、デジタル化推進に関する諸課題に対し、専門的な助言や指導を受けます。

寄附目標額：900千円

【都市機能を整えるインフラの整備】

インフラへの被害や災害を未然に防ぐため、市が所有する山林(緑地)の管理伐採、法面保護工事を実施します。

寄附目標額：30,000千円

【都市機能を整えるインフラの整備】

災害発生リスクを軽減のため、民有地の防災工事を土地所有者に行っていただき、防災工事へ補助を行います。

寄附目標額：11,000千円

【都市機能を整えるインフラの整備】

安全安心な道づくりを進めるため、道路が狭く歩道がない道路に新たな技術により歩道の整備を実施します。

寄附目標額：40,000千円

【都市機能を整えるインフラの整備】

狭あい道路の拡幅を推進するため、事業者等が自費で後退部分の分筆、寄附、舗装整備等を行った場合に補助を行います。

寄附目標額：3,400千円

【都市計画策定事業の推進】

生活利便性の維持・向上や地域経済活性化を図るため、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を策定します。

寄附目標額：9,000千円

【健康づくり推進事業の推進】

運動や栄養の普及促進、気軽に健康情報を入手できる仕組みづくりや、ボランティア育成などに取り組む事業計画の策定に向けた、調査を行います。

寄附目標額：2,100千円

【温室効果ガス削減事業の推進】

「2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」に向け、省エネルギー設備や電気自動車用充給電設備などの設置を促進するための補助金の交付、市施設への電気自動車充放電施設の設置、電気自動車及びシェアリングシステムの導入などを行います。

寄附目標額：10,000千円

逗子市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：逗子市HP

むらかみし
村上市

あふれる笑顔のまち村上

村上市は新潟県の北に位置し人口は約53,000人。面積は1,714km²で、全国の市町村のなかで17位の広さを誇ります。また、85%が森林であり、県内の素材生産量の34%を占め最も林業が盛んな地域です。また、少子高齢化が進行しており、高齢化率は40.3%と全国平均を上回り、地域の担い手不足や後継者不足につながっています。そうした中、村上市は震度6強を記録した山形県沖地震や、2022年8月豪雨災害、同年12月の豪雪災害に見舞われましたが、いずれの災害においても幸いにも死者は出ておらず、日々の地域コミュニティによる住民同士のつながりが大切であることを再認識しております。

「人口減少の緩和を目指す取組」、「人口減少社会に対処していく取組」、そして「村上市の強み」を組み合わせることで、市民が笑顔で暮らすことができるまちを継続していくこと（持続するまちの実現）を目指します。

出所：村上市

資料提供
新潟県　村上市
〒958-8501
新潟県村上市三之町1番1号
TEL：0254-53-2111

あふれる笑顔のまち村上

1　スケートボードの聖地「むらかみ」サードプロジェクト

国内最大級の屋内スケートパークを核として、選手育成を進め、全国の子どもや若者たちの夢をかなえることを応援します。

①スケートボード普及事業
初心者教室、ミドルスクール、アスリートクラスまでの全てのステージにおけるスケートボード選手を夢みる子どもたちを応援育成する事業です。

②市主催大会および国内スケートボード大会開催事業
主にスクールの子どもたちを対象とした市主催大会の開催のほか、国内・海外の大会を誘致し、開催することで施設利用者の増加による交流人口の拡大に取り組みます。

③合宿誘致事業
国内外の競技団体等での合宿を誘致し、子どもたちの国際交流の機会をはじめ、スポーツツーリズムの推進により、交流人口の拡大と地域経済の活性化に取り組みます。

初心者体験教室

スケートボードの聖地を目指して

本市は、東京2020オリンピック競技大会に合わせて「スケートボードの聖地」を目指し、2019年4月に国内最大級の屋内型スケートパークを整備しました。現在、国内唯一のスケートボード競技のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（NTC)としてスポーツ庁から指定を受けているほか、国内最高峰の大会となる日本スケートボード選手権大会をはじめとする規模の大きな大会を誘致し、開催してきました。また、合宿の誘致ではこれまで日本代表チームをはじめ、海外のナショナルチームを受け入れ、国内外のトップアスリートを支援してきました。

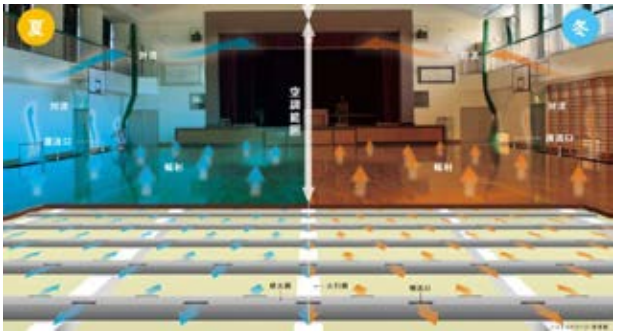
パリ2024オリンピック競技大会のスケートボード競技に出場した日本代表選手は、スケートボードの真の精神を披露し、お互いを讃え合いながら果敢に夢の舞台に挑戦し、世界中に勇気と感動を与えてくれました。大会の機運を逃さず、これまで以上にスポーツツーリズムを通じた交流人口の拡大と地域経済の活性化によるまちづくりを目指し、これからも世界へ羽ばたこうとする子どもたちの夢を応援していきます。

2　子育て支援拠点施設の整備プロジェクト

閉校した校舎などを活用し、屋内外で幼児や児童が安心して遊べる施設のほか、子育て世代からの相談機能や子育て支援団体の活動拠点など、子育て支援関連の複合施設の整備を年次計画に基づいて進めています。

子育て支援拠点施設（屋内遊び場）

屋内遊び場空調等整備
快適性や安全性が高いとされる輻射冷暖房システムを導入し、夏や冬の季節も利用しやすい環境を整えます。



システム導入イメージ

村上市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：村上市

令和7年度目標金額
1億930万円

3　道の駅朝日リニューアルプロジェクト

日沿道の延伸に合わせ、道の駅朝日のメイン施設をリニューアルし、地域活性化の拠点としてさらなる魅力を創造します。

①ZebReady認証取得の環境配慮型道の駅
本市はゼロカーボンシティを宣言しており、ZebReadyのほか、太陽光パネルや地中熱ヒートポンプを活用します。環境教育にも活用できる道の駅を目指しています。

②子育て世帯にもやさしい道の駅
広い授乳室や園地には、大型遊具を設置し、子育て世帯が安心して楽しめる道の駅を目指します。

道の駅朝日　完成イメージ図

4　世界に向けた村上の観光推進プロジェクト

「2025年日本国際博覧会」に合わせて、関西方面や急激に回復してきたインバウンド旅行客に向けて、豊かな地域文化や観光、物産のPRを強化し、観光客の増加を図ります。

①関西を中心とした国内誘客促進事業
インフルエンサーなどと連携し、情報発信や万博に関連したキャンペーンを実施して、村上市の誘客を進めます。

②インバウンド誘客、受入整備事業
村上ならではの体験ができるコンテンツを造成し、発信していきます。また、デジタルツールを中心に海外旅行者の方も快適に村上を回遊できる整備を進めます。

インバウンド誘客の強化

5　若い世代を応援する地域づくりプロジェクト

若い世代が地域で活躍し、安心して生活できる環境を整えるために、さまざまな施策を展開します。これらの取り組みにより、地域の活性化や持続可能な社会を実現します。

①人材獲得・定着支援事業
企業が人材の獲得や従業員の定着を目的とした職場環境整備を支援します。

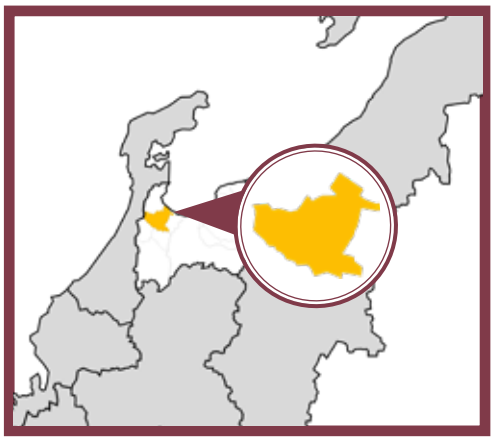
②新潟むらかみ学生応援便事業
村上市出身の学生を応援するため、特産品を届けます。また、学生からは特産品事業者にメッセージを届けます。

③高等教育機関連携事業
大学、専門学校、高等学校と連携して取り組みます。

村上市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：村上市

たかおかし

高岡市



元気なふるさと高岡

高岡市は、本州のほぼ中央で日本海に面する富山県の北西部に位置し、深緑と清らかな水に包まれたとても自然豊かな地域です。

400年余りの歴史を持つ高岡には、工芸技術や祭礼、歴史的建造物が数多く継承されており、山町筋や金屋町、高岡大仏をはじめ、瑞龍寺、勝興寺や雨晴海岸、吉久の町並みなどの観光資源が点在しています。

出所：高岡市HP、観光ポータルサイト

資料提供
富山県　高岡市
〒933-8601
富山県高岡市広小路7-50
TEL：0766-20-1101

01 高岡スポーツコアのリフレッシュプロジェクト

芝生広場の改修（人工芝化・夜間照明整備）を実施し、市民の皆様の使用ニーズに応えるとともに、健康増進、高岡スポーツコアの利用・来場者数の増加、選手のスポーツ技能向上等を図ります。

関連する総合計画のまちの姿：いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる

関連するSDGsのゴール：

02 高岡おとぎの森公園の魅力向上プロジェクト

将来にわたって、子育て世代をはじめとする市民・来園者に愛され、親しまれる公園であり続けられるよう、施設の更新等やソフトの充実を実施し、さらなる魅力向上を図ります。

関連する総合計画のまちの姿：安全で快適な生活を送っている

関連するSDGsのゴール：

03 高岡古城公園 景観再生プロジェクト

高岡古城公園は中心市街地に広大な面積を有し、四季折々の美しい自然が楽しめる都市公園であると共に、高岡城築城当時の遺構を残す国指定史跡であり、長く市民に愛され続けてきた高岡のシンボルです。しかし、公園指定後に植樹された樹木や自生した雑木が生い茂り、樹木の密生により、植生の生育不良、眺望や景観の魅力が十分に伝わらない状況となっており、さらに史跡の本質的価値である濠や郭、土塁、石垣の保存への影響が課題となっています。

そこで公園内の生い茂った樹木の伐採をすることで、在りし日の高岡城の面影やその風格を感じることのできる空間づくりに取り組み、城跡としての価値と魅力の向上を図ります。

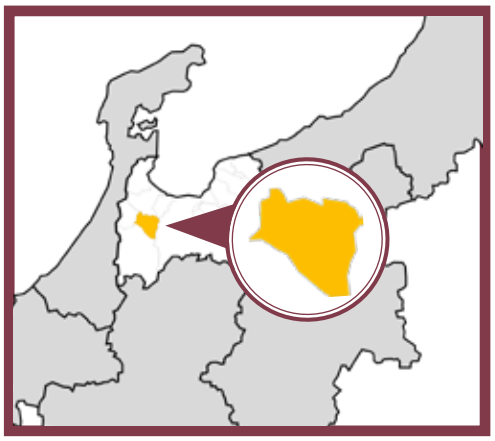
関連するSDGsのゴール：

現状

整備イメージ

出所：富山県　高岡市

となみし
砺波市



もっと元気　ほっと安心　ずっと幸せ
“やっぱり砺波”

砺波市は、富山県西部にある市。

田園地帯に農家が点在する散居村の美しい風景や、毎年ゴールデンウィークに開催されているとなみ チューリップフェアで有名です。

出所：砺波市HP

資料提供
富山県　砺波市
〒939-1398
富山県砺波市栄町7番3号
TEL：0763-33-1111

10WAVE プロジェクト

※「１０ＷＡＶＥ」とは、「１０波」つまり「となみ」を表しています。

WAVE 1 つなぐ 子育て応援プロジェクト

安心して子供を産み育てることができるよう、母子保健や子育て家庭へのサポート体制など、妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援の充実と、質の高い保育・幼児教育の提供を推進します。

主な事業
- ○子育て世代包括支援センター事業
- ○児童発達支援事業
- ○不妊治療、不育症治療費助成金交付事業
- ○保育施設整備事業　等

WAVE 2 拓（ひら）く 質の高い学びプロジェクト

未来を担う全ての子供たちが、互いに思いやりの心を持ちながら、のびのびとたくましく育つ教育環境を整備し、「知」「徳」「体」のバランスのとれた質の高い教育を目指します。また、市民の誰もが、地域の歴史や文化芸術にふれあい学ぶことにより、地域を愛し豊かな心を育む生涯学習の充実を図ります。

主な事業
- ○ＧＩＧＡスクール構想推進事業
- ○市立学校のあり方検討事業
- ○ふるさと学習推進事業
- ○公民館活動振興事業　等

WAVE 3 支える 健康づくりプロジェクト

住み慣れた地域で、生涯にわたり心身ともに健康で自分らしく暮らし続けることができるよう、地域との連携・協働による乳幼児から高齢者までのライフステージにあった総合的な健康づくりや予防対策の充実を図るとともに、医療・保健・介護・福祉など多職種連携を進め、地域包括ケアシステムを推進します。

主な事業
- ○いきいき百歳体操普及事業
- ○新型コロナワクチン予防接種事業
- ○がん検診、肝炎ウイルス検診、風疹予防接種事業
- ○シニア元気あっぷポイント事業　等

WAVE 4 選ばれる となみ（1073）暮らし応援プロジェクト

全国的な人口減少社会の中、県・市外に居住する若い世帯や子育て世帯を呼び込み「住みよいまち砺波」を実感し、選び、住み続けてもらうため、移住・定住対策の充実・強化と、世代間で支え合う機能が期待される「三世代同居・近居」の支援を拡充し、将来の人口減少の抑制を図ります。

主な事業
- ○となみ（１０７３）暮らし応援プロジェクト（住宅取得支援事業、家賃支援事業、結婚新生活支援事業、出産祝い事業）
- ○三世代同居・近居支援事業
- ○定住促進空き家利活用支援事業
- ○お試し移住体験事業　等

WAVE 5 魅せる 情報発信プロジェクト

市民が住みよさを実感し、より多くの人や企業、団体などから「選ばれるまち」となるため、人と人との結びつきを大切にし、各種広報媒体やＳＮＳを活用した行政情報の速やかな発信と、地域の魅力を積極的に発信します。また、Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０時代の到来に向け、「新しい生活様式」への対応も視野にデジタル化を手段として変革を推進（ＤＸ：デジタルトランスフォーメーション）し、行政の効率化と市民サービスの向上を図ります。

主な事業
- ○シティプロモーション事業
- ○マイナンバーカード普及促進・活用事業
- ○デジタルエキスパート育成事業
- ○ふるさと寄附推進事業
- ○クラウドシステム調査・研究事業　等

資料提供：砺波市

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：富山銀行

砺波市の将来像「もっと元気　ほっと安心　ずっと幸せ“やっぱり砺波”」の実現に向け、基本計画に掲げる施策を推進していく上で、今後、５か年で特に重点的かつ優先的に実施すべき施策を１０ＷＡＶＥ（テンウェーブ）プロジェクトとして１０のプロジェクトを設定し、それに波及する効果も期待し、事業の着実な進捗に努めます。

WAVE 6 備える 地域防災力プロジェクト

地域の防災基盤の整備や自主防災組織などの地域防災力の強化を図り、地域防災体制を充実します。また、国土強靭化地域計画、地域防災計画等に基づき減災対策の充実を図るとともに、災害時に防災拠点となる市役所本庁舎の整備に向けた、基本構想等の策定を進め、災害に強いまちづくりに取り組みます。

主な事業
- ○地域防災体制充実事業（消防団・自主防災組織・防災士連絡協議会の強化）
- ○流域治水プロジェクト　○浸水対策事業
- ○本庁舎整備基本構想等策定事業　等

WAVE 7 活かす 生活基盤等マネジメントプロジェクト

長寿命化計画や国土強靭化計画等に基づき、公共施設や道路・橋梁、公園、市営住宅等の生活基盤・都市基盤について、予防保全的な維持管理も含め、適正にマネジメントを行います。また、安全で安心な水道水の安定的な供給や下水道による適切な汚水処理による環境保全を図るため、中長期的な視点により作成した経営戦略に基づき、持続可能な経営を行い、上下水道施設の整備・更新に取り組みます。

主な事業
- ○公共施設再編事業　○道路橋梁維持修繕事業　○庄川水記念公園再整備事業
- ○砺波チューリップ公園再整備事業　○土地区画整理事業
- ○基幹配水管耐震化更新事業　○特定環境保全公共下水道事業　等

WAVE 8 結ぶ 地域公共交通プロジェクト

子供や高齢者等の移動に不便を抱える方にとって必要不可欠な市営バスやデマンドタクシー、民間バス、ＪＲ城端線など、公共交通の利便性の向上を図るとともに、持続可能な公共交通体系の充実を目指します。また、観光客の利便性を高め魅力的なまちとなるよう、二次交通の充実に取り組みます。

主な事業
- ○デマンド型交通のエリア拡大事業　○ＬＲＴ化等新しい交通体系調査・研究事業
- ○城端・氷見線活性化事業（交通ＩＣカード導入促進・増便運行）
- ○持続可能な市営バス等運行事業（ダイヤ・路線の最適化）　等

WAVE 9 稼ぐ 産業振興プロジェクト

全国一の出荷量を誇るチューリップ球根やたまねぎなどの地域特産物の更なるブランド化の推進と販路拡大を図るとともに、農業の６次産業化や農商工の連携により、収益性の高い稼ぐ農業の実現に取り組みます。また、優れた立地条件を生かして企業誘致を推進するとともに、誰もが個々の能力に応じて就労し安定して稼ぐことができるよう、企業立地の推進や雇用創出に向けて取り組みます。

主な事業
- ○チューリップ球根等販路拡大事業　○チューリップ球根生産支援事業
- ○園芸作物等特産振興事業　○地域資源活用　○農商工連携推進支援事業
- ○となみブランド後継者育成支援事業　○工業団地造成事業　等

WAVE 10 受け継ぐ 循環型社会プロジェクト

自然と人間が共生するまちづくりのため、美しい散居景観を特徴づける屋敷林や伝統家屋などを守り、次世代へ引き継ぐとともに、国の「２０５０年カーボンニュートラル」の実現に向けた地球温暖化防止活動や資源の有効活用、食品ロス削減運動を推進し、持続可能な循環型社会の構築を図ります。

主な事業
- ○落葉等専用ごみ袋事業　○剪定枝戸別回収事業　○砺波市環境基本計画更新事業
- ○散居景観保全事業　○散居景観モデル事業　○花いっぱいパートナー制度　等

資料提供：砺波市

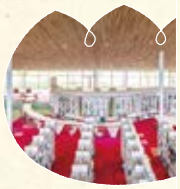
オプション加算で
最大
287.3万円

住宅取得・空き家
となみ
107.3万円

砺波市でお住まいをお考えの方へ

となみ暮らし応援プロジェクト

1073



富山県砺波市

となみ での暮らしを応援します！

※住宅取得支援と定住促進空き家利活用支援、三世代同居・近居住宅支援は併用できません。※補助金額はすべて上限額です。

住宅取得支援

対象

転入若者世帯 又は 転入子育て世帯

- 令和7年1月1日以降に、建設工事請負契約又は売買契約をしていること
- 転入から3年以内で、かつ、転入日前の1年間に市内に住所を有していないこと

【市民生活課】

新築住宅 又は 中古住宅（マンション含む）の取得費用を助成します

※借入額又は、建物の工事契約額（売買契約額）のいずれか低い方の1/10

基本額	107.3万円
オプション加算	30万円

①GX加算……10万円
②空き家・空き地バンク加算……10万円
③散居景観加算……10万円
④子育て加算……10万円

※加算額の詳細は、HPをご確認ください。

トータル最大 137.3万円

住宅取得 及び 家賃支援の要件
- 転入若者世帯　夫婦のどちらかが39歳以下、かつ、どちらかが転入の世帯
- 転入子育て世帯　転入する中学生までのお子さんがいる世帯

三世代同居・近居住宅支援

対象

親・子・孫等の三世代以上が同居 又は 近居の世帯

【都市整備課（住宅支援）・市民生活課（引越し支援）】

住宅支援事業 ※経費の1/10（同居）、1/20（近居）
新築の費用を助成
【基本額】…… 同居107.3万円／近居50万円
【オプション加算】……（住宅取得支援に準ずる）30万円

トータル最大 137.3万円

増改築工事（リフォーム含む）の費用を助成
【上限額】…… 同居20万円／近居10万円

引越し支援事業 ※経費の1/2（同居）、1/4（近居）
引越し経費を助成
県外からの移住 …… 同居5万円／近居2.5万円
市外からの転入 …… 同居2万円／近居1万円
市内における転居 …… 同居1万円／近居0.5万円

家賃支援

【市民生活課】

民間賃貸住宅の家賃を助成します

対象

転入若者世帯 又は 転入子育て世帯

- 令和6年4月1日以降に、民間賃貸住宅の賃貸契約をしていること
- 転入から1年以内で、かつ、転入前の1年間に市内に住所を有していないこと

家賃助成
月額1万円×1年間　最大12万円

定住促進 空き家利活用支援

対象

市空き家情報バンクに登録の空き家を利活用する方

- 市空き家情報バンクに登録の空き家を購入又は賃貸借すること
- 家賃補助は、市外の方が貸借すること

砺波市空き家情報バンク

【市民生活課】

空き家の改修等経費を助成します
※改修費の1/2（三世代は3/4）

基本額	107.3万円

改修（購入者）…… 107.3万円
改修（賃貸）…… 20万円

オプション加算	30万円

①GX加算　②散居景観加算　③子育て加算
（住宅取得支援に準ずる）

三世代加算	150万円

①三世代同居 …… 150万円
②三世代近居 …… 50万円

全体トータル最大 287.3万円

空き家の家賃を助成します

家賃助成
月額1万円×3年間　最大36万円

結婚新生活支援

対象

市内在住 又は 結婚を機に転入する世帯

- 令和7年1月1日以降に婚姻届を提出し受理されること
- 夫婦とも39歳以下、かつ、夫婦の世帯所得500万円未満

結婚に伴う新生活のスタートアップの費用を助成します

（住宅取得費用 又は 住宅貸借費用、引越費用、リフォーム費用）

夫婦ともに29歳以下の場合	最大60万円
夫婦の一方 又は双方が30～39歳の場合	最大30万円

【市民生活課】

出産支援

対象

砺波市で出生し、市内に住所がある新生児

- 出生後1年間は市内に住所を有すること

出産等にかかる経済負担をサポートします

新生児出産サポート事業

第1子	第2子	第3子以降
5万円	7万円	10.73万円

【こども課】

＋

オリジナルポーチ入り お試しおむつセットの贈呈

【市民生活課】

となみの子育て支援情報

資料提供：砺波市

うおづし
魚津市

蜃気楼の見える街

富山県の東部に位置し、富山市から東へ25kmの距離にあり、総面積は 200.61kmです。北東は布施川を境に、黒部市と、南西は早月川を隔てて滑川市・ 上市町と接しています。北西には富山湾が広がり、「蜃気楼・埋没林・ホタルイカ」が本市の三大奇観としてよく知られています。

南東部は最大標高2,415mに達する山岳地帯で、北アルプスに連なっています。これらの山々を源として、片貝川、布施川、早月川や角川などの河川が、市内を 潤しながら富山湾に注いでいます。市域の約70%が標高200m以上の急勾配な山地で占められ、台地から平坦地、海岸へと穏やかな斜面を形成しています。

海岸線は比較的平坦で、その延長は約８kmですが、海中では海底が急斜面となり 深層まで落ち込んでいます。そのため、魚津の港は昔から良港として船の出入り が多く、海底の湧水に育まれ魚の種類も量も豊富で魚津の名のごとく県下屈指の漁場として広く知られています。

出所：魚津市HP

資料提供
富山県　魚津市
〒937-8555
富山県魚津市釈迦堂１丁目10番１号
TEL：0765－23－1067
mail:planners@city.uozu.lg.jp

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：富山銀行

【自然と人と食・文化、多様な魅力を融合した『地域で稼ぐ』新観光ビジョン推進事業】

目標金額300万円

魚津市では、交流人口、関係人口の拡大や地域の経済活性化を図ることを
目的として、令和８年度を目標年度とした5年間にわたる観光振興の指針である
「第3次魚津市観光振興計画」を策定しました。
観光戦略の柱となるKGI（重要目標達成指標）を「観光消費額89億円」と設定し、これを達成するための２つの最重要施策として①魚津市版地域DMO構築に向けた取組と②旅行者に「感動」を与える魅力的な商品・サービスづくりを推進し、繰り返し訪れてもらえる“観光地として選ばれる”地域づくりを目指します。

蜃気楼

たてもん祭り

東山円筒分水槽

【魚津モデルスマートシティ構築推進事業】～IoTプラットフォームを活用したデータ利活用の推進～

目標金額100万円

魚津市では、新たな時代にふさわしい多様なパートナーシップを生かし、先進的な技術を積極的に取り入れた持続的な成長を伴う魚津モデルスマートシティの実現を市の最上位の計画に盛り込みました。
市の課題に対して、積極的なデータ利活用を推進し、新たなサービスを生み出すことで、市民生活の利便性向上や市内経済の活性化に取り組んでいきます。

【経田漁港再整備事業】～漁業と海洋レクリエーションの融合による地域活性化～

目標金額300万円

魚津市では、水産業が重要な基幹産業のひとつであり、持続可能な漁業の推進に取り組むと同時に、漁業と海洋レクリエーションの融合による地域活性化を図ることが求められております。
そこで、漁業や港の活性化を目的に、令和30年度を目標年度とした「魚津市３港将来ビジョン・周辺エリア活性化計画を策定しました。
当市の３港のうち最も東に位置する経田漁港は、マリーナ施設を有することから、県内外より多くの方が訪れます。しかしながら、プレジャーボート用浮桟橋や上下架施設などは整備から20年以上が経過し、著しく老朽化しています。そのため、施設の更新や防波堤の新設を行うことで、施設の安全性・機能性を向上し、漁港から始まる地域活性化を目指しております。

経田漁港の浮桟橋

大型漁船用上下架施設

【総合公園賑わい創出事業】～イベント開催による賑わい創出と子どもの遊び場などの環境整備の促進～

目標金額600万円

魚津市の総合公園（愛称：みらパーク）では、本市を代表する観光施設である水族館やミラージュランド（遊園地）が立地しているが、施設の老朽化が進行しており、計画的に老朽化対策を行うとともに、当公園のさらなる賑わい創出に向けて取組みを推進しております。
令和元年11月から官民連携の取組みにより、イベントを定期開催し、利用者増を目指しております。また、本市の人口減少対策の一環として、新たな子どもの遊び場などを整備することで、定住の促進と安心して子どもを産み育てやすい環境の整備を促進します。

【イベント開催】

パークヨガ

音楽会

はじめての外遊び

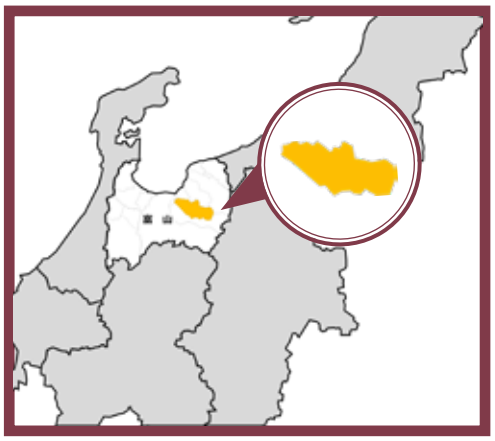
【環境整備】

ふわふわドーム

【問い合わせ先】
魚津市企画部企画政策課企画係
〒937-8555　富山県魚津市釈迦堂１丁目10番１号
TEL：0765-23-1067　　mail：planners@city.uozu.lg.jp

資料提供：魚津市

かみいちまち
上市町



つながる　にぎわう　ささえあう
すべては私とミライのために
みんなが主役のまち　上市

上市町は剱岳の麓に位置し、最もその迫力を感じることができる地域といわれており、数多くの絶景スポットやレジャーの多いまちです。

観光では、地域柄を活かし様々なトレッキングコースを有し歴史と自然の偉大さを感じることができます。冬にはかんじきやスノーシューを用いた雪山のトレッキングも体験できます。

また、豊かな自然を生かした森林セラピーを行っており、森林セラピーでは、植物が放出する人間に対してストレ スを和らげる効果のある、フィトンチッドと呼ばれる芳香物質を存分に取り込むことでリラックス効果が得られます。

他にも、温泉他体験大岩山日石寺で大岩体験と呼ばれている修行体験、名水体験といった様々な歴史と自然を有するまちです。

出所：上市町HP、観光サイト

資料提供
富山県　上市町
〒930-0393
富山県中新川郡上市町法音寺1番地
TEL：076-472-1111
FAX：076-472-1115

いま、私たちがしたいことはコレ!

国内サポーター：
富山銀行

01 “つながる”子育て・教育事業

【具体的な事業】
1. 婚活イベントの開催
2. 若年世帯の住宅取得支援
3. 民間保育所施設整備の支援

02 “ささえあう”安全・安心なくらし事業

【具体的な事業】
1. 健康づくりの推進
2. 感染症の予防
3. かみいち総合病院への医療器械購入支援
4. 上市高校生への町内事業所説明会、職場体験の実施

03 “にぎわう”産業・基盤事業

【具体的な事業】
1. デジタルワーク人材育成
2. 上市ブランド商品の開発、販路拡大
3. 農業の新規担い手育成、起業支援
4. サテライトオフィスの誘致
5. 空き家の利活用推進
6. 移住定住の支援

上市町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：上市町HP

なめりかわし

滑川市

ときめき　かがやき
ひかりの街　なめりかわ

滑川市はかつて北陸街道の宿場町として栄えており、近年では大型企業の立地が相次ぐなど、工業都市として発展しているまちです。

また、滑川の沖合いは特別天然記念物に指定されるほど、世界的にも有名なホタルイカの生息地でもあります。その為、ホタルイカをテーマにその生態や自然環境などを教育的かつ観光的に取り上げた世界でただひとつの「ほたるいかミュージアム」を有しております。そこでは、ほたるいかの発光ショーが見られる「ライブシアター」やほたるいかを食することができるレストランなどがあります。

他にも、情緒豊かな夏の風物詩として、夏の海の勇壮な民俗行事「ねぶた流し」、堤灯と松明を持って踊る軽快なリズムの「新川古代神」といった伝統を有するまちです。

出所：滑川市HP、観光サイト

資料提供
富山県　滑川市
〒936-8601
富山県滑川市寺家町104
TEL：076-475-2111

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：
富山銀行

01 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

子ども未来サポートセンターの運営や、第２子以降の保育料等・高校生までの 医療費の負担を軽減する事業、結婚を希望する市民のサポート、男性の家事・育児への意識の向上を図る事業等

02 安心な暮らしを守るとともに、新たなひとの流れが生まれる魅力的なまちをつくる事業

スポーツの習慣化による健康増進やスポーツ合宿の推進による地域経済の活性化を図る事業、高齢者が住み慣れた地域において自分らしい生活ができる環境の整備、地域における防災力・消防力の向上を図る事業、各交通事業者等と連携した持続可能な地域公共交通網の形成、Ｕターンのきっかけづくりとなる取組み、地域資源を活かしたまちづくり事業等

03 新しいしごとが生まれ、安心して働けるまちをつくる事業

高齢者の多様な就業機会の確保や、障がい者の一般就労への移行や就労後の定着支援等、農業経営の安定化と農地の維持向上を図る事業、漁業所得の向上を図る事業、新たな創業の取組みの支援、新たな工業用地の造成やサテライトオフィスの誘致に向けた事業等

04 未来技術を活用し地域課題を解決する事業

データヘルスの推進による高齢者支援の充実や、ICTを利用した災害や感染症等に関する迅速 な情報発信、キャッシュレス化の推進等による住民サービスの向上を図る事業、スマート農業による農業経営環境の安定化を図る事業等

滑川市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：滑川市HP

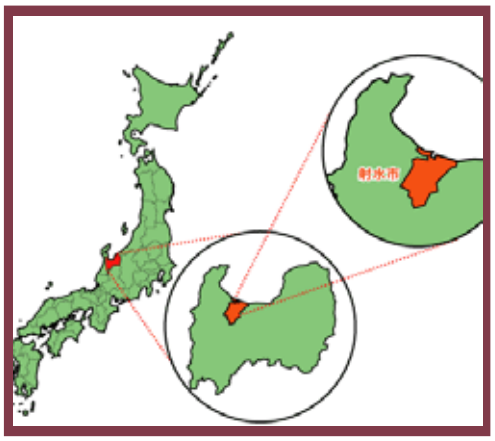
いみずし
射水市

いろどり　ひろがる
ムズムズ　射水

射水市は、環日本海交流拠点である富山県のほぼ中央に位置しており、北は日本海最大の湾である富山湾に面し、東は富山市、西は高岡市に隣接しています。南北に10.9km、東西に16.6km広がるコンパクトな市です。

2015年3月に北陸新幹線が開業し、東京まで最短2時間8分で行き来ができるようになり、首都圏へのアクセスが大変良くなりました。

一気に水深1、000mの海底に到達する富山湾は、天然のいけすと呼ばれ、豊富な魚種があるのが特徴です。漁港と漁場が近く新鮮な状態で水揚げされることから、午後からの昼セリも行われます。また北部に広がる射水平野は、中小の河川や地下水が豊富で稲作を始め、季節ごとに多彩な山里の幸があふれています。



出所：射水市HP、移住促進サイト

資料提供
富山県　射水市
〒939-0294
富山県射水市新開発410番地1
TEL：0766-51-6612

富山県射水（いみず）市　～ いろどり　ひろがる　ムズムズ射水 ～

企業版ふるさと納税制度を通じた射水市地方創生プロジェクトへの応援をお願いします！

射水市に住む人を応援したい！

～いみず住まい等応援事業～

募集金額　3,000万円

・空き家を購入した方や移住のために市内に住宅を新築した方へ住宅購入費用を補助します！

・能登半島地震で被災された方、若者世帯、子育て世帯、3世代同居世帯は補助額を上乗せします！

ゼロカーボンシティいみずを実現！

～カーボンニュートラル推進事業～

募集金額　7,000万円

・2050年度までにカーボンニュートラル（＝温室効果ガス排出実質ゼロ）を目指します！

【令和6年度新規･拡充事業】
- ･電気自動車等充電設備整備補助事業
- ･プラスチック資源一括回収事業
- ･公共施設の省エネルギー化推進事業
- ･家庭用太陽光パネル設置補助事業　等

台湾との友好交流拡大！

～台北市士林区との友好提携5周年記念事業～

募集金額　600万円

・友好提携5周年を記念して士林区から訪問団や修学旅行生（小中学校生）をお迎えします！

・さらなる友好を深め、幅広い分野での交流を推進します！

射水市ファン募集中❤

～射水市の魅力発信事業～

募集金額

138万円

・市公式Vチューバー「いみず雫」が地域おこし協力隊と一緒に射水市の知られざる魅力を全国に発信！

・射水市ファンの拡大を目指します！

グローバルに活躍できる人材を育てたい！ ～イングリッシュ･キャンプ事業～

募集金額　300万円

・小学校高学年･中学生を対象に、実践的な英語力･コミュニケーション能力の育成や外国の文化と触れ合う機会を創出します！

・国際社会に対応できる人材の基礎作りを推進します！

あなただけの絵本を贈ります！

～世界に1つだけの絵本事業～

募集金額　183万円

・言葉が出始める大切な時期に、オリジナル知育絵本を贈ります！

・親子間のコミュニケーションを深め、本に親しむきっかけを提供します！

資料提供：富山県　射水市

たてやままち

立山町

資源を磨き　明日を拓く
美しい町　立山町

立山町は、富山県の南東部に位置し、総面積307.29平方キロメートルと富山県総面積の約7%を占める東西に細長い町です。南西は河川を挟んで富山市、北東は上市町と舟橋村、東は黒部市と長野県大町市に隣接しています。町北西部は日本一の急流と呼ばれる常願寺川により形成された扇状地であり、緑豊かな田園風景が広がる一方、南東部は標高3,000m級の山々が連なる北アルプス立山連峰がそびえ立っています。

出所：富山県HP、立山町HP

資料提供
富山県　立山市
〒930-0292
富山県中新川郡立山町前沢2440番地
TEL：076-463-1121

01 町の魅力発掘・発信プロジェクト

地域資源を幅広く発掘し、町の新たな楽しみ方を発信することで、観光客や訪問者、そして関係人口の増加を図ります。また、こうした人々が将来の移住・定住者につながるよう、空き家情報を発信するとともに、地元の雄山高校生が町の多様な魅力を学習する機会を創出し、次世代の人材育成を図ります。

02 稼ぐ地域づくりプロジェクト

新しい企業やサテライトオフィスの誘致をPRし、優良な企業等を呼び込むことで町内の雇用の創出につなげます。農林業では、多角化経営を進めるとともに、自伐型林業従事者と連携し森林の保全を図ります。

03 未来を担う子ども応援プロジェクト

ICT教育やICT技術を活用した授業や地域間交流を行うことで人材育成を図ります。また、学ぶ意欲と能力のある学生が未来を諦めることのないよう、就学・進学を支援します。外の子育て世代の人々が将来本町へ移住・定住につながるよう、安心して子育てできる環境整備や福祉医療費助成制度を充実させるなど、ハード・ソフトの両面で人材育成に努めます。

04 活躍人材ネットワーク化プロジェクト

新たに地域を支える人材として町外在住者や町内企業に勤務する人に注目し、地域おこし協力隊とあわせて新たに地域で活躍できる人材を発掘・活用することで、地域のコミュニティの維持・発展に努めます。

05 エコでしなやかな地域づくりプロジェクト

環境に配慮したまちづくりを進めるとともに、高効率エアコンの設置やLED照明・蓄電池等の導入を図り、環境負荷低減に努めます。公共施設等マネジメント計画に基づく庁舎等の再編化事業の中で、防災拠点を整備します。あわせて、町民の命や生活を守るためのインフラの長寿命化や改修を進めるとともに、自主防災組織の充実を図り、民間事業者と連携し災害への対応力の強化に努めます。

新次代をつくるまちづくりプロジェクト
出所：富山県　立山町

とやまし
富山市

立山あおぐ特等席。富山市

富山市は富山県の中央に位置し、豊富な魚介類を育む水深1,000mの富山湾から標高3,000m級の北アルプス立山連峰まで、標高差4,000mの多様な地勢と雄大な自然が広がっています。

古くから「くすりのまち」として栄え、薬業をはじめとする多様な産業が集まるほか、観光資源も豊富で、ガラス美術館や富岩運河環水公園、毎年秋に開催される「おわら風の盆」は全国的にも有名で、ニューヨーク・タイムズ電子版「2025年に行くべき52か所」に選出されました。

まちづくりでは、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の中心に据え、近年ではデジタル技術を活用し、市民生活の質と利便性の向上を図る「スマートシティ政策」と融合を図り、持続可能で誰もが暮らしやすい「幸せ日本一とやま」の実現を目指しています。

出所：富山県　富山市

資料提供
富山県　富山市
〒930-8510
富山県富山市新桜町7番38号
TEL：076-443-2277

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：富山銀行

01 産業活力の向上により、安定した雇用を創出する事業

中小企業等の振興及び既存産業の高付加価値化、中小企業等のDX・GX促進による生産性向上、公民連携による地域経営と新たなビジネスの機会の創出、農林水産業の成長産業化、サービス産業の高付加価値化と「稼ぐ力」の向上、多様な人材の多様な働き方による労働力の確保、若年世代の実質所得の向上、若者や女性にとって魅力的な雇用機会の創出、若者や女性に選ばれる雇用環境の整備、若者や女性に向けた雇用情報の発信強化、高等学校・大学等との連携強化等、安定した雇用を創出する事業。

【具体的な事業】

- ベンチャー企業等支援
- 企業向けゼロカーボン推進
- 若者が魅力を感じる企業誘致推進　等

02 交流・定住を促進し、富山市への新しい人の流れをつくる事業

関係人口へのアプローチによる二地域居住や移住の推進、広域型観光の推進と外国人観光客の誘致、地域資源のブラッシュアップによる高付加価値化、シティプロモーションの推進、シビックプライドの醸成等、富山市への新しい人の流れをつくる事業。

【具体的な事業】

- 移住者受入促進
- 観光客誘致宣伝
- おわら風の盆・地域活力強化　等

03 生活環境の一層の充実を図る事業

結婚・妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援の充実、ワーク・ライフ・バランスの実現、地域包括ケアシステムの構築、健康都市の実現、歩きたくなるまちづくりの推進、地域とともに子育て・教育に取り組む環境づくり、社会全体で子育て・介護を支える市民意識の醸成、「共助」体制の構築と地域コミュニティの活性化、地域防災力と地域レジリエンスの強化等、生活環境の一層の充実を図る事業。

【具体的な事業】

- 切れ目ない子育て支援体制構築
- 歩くライフスタイル推進
- 地域コミュニティ再構築支援　等

04 持続可能な都市経営・まちづくりを推進する事業

公共交通と中心市街地の活性化、中心市街地と公共交通沿線居住推進地区への居住誘導、「日常の生活エリア」における拠点の形成と交流・潤いの創出、既存施設のマネジメント強化、連携中枢都市圏の連携強化等、持続可能な都市経営・まちづくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- まちなか賑わい広場等運営
- まちなか居住推進事業
- 公共施設等マネジメント推進事業　等

第３期富山市まち・ひと・しごと総合戦略
出所：富山県　富山市

のとちょう
能登町

奥能登にひと・くらしが輝く ふれあいのまち

能登市には、豊かな自然と穏やかな海。土地の神に感謝し、祈りを捧げる信仰心。それらを守るべく脈々と受け継がれ た伝統文化といった、現代人の心から失われた「日本の原風景」が人々の生活に深く息づいているまちです。

「能登の里山里海」として世界農業遺産に認定され、世界無形遺産にも登録される農耕儀礼「あえのこと」や、大漁旗を掲げた漁船に榊と御神酒を供えて豊漁と安全を祈願する「起舟」など、農山漁村の文化が息づく能登町には、里山里海の暮らしと深く結びいた祭文化があります。

能登の文化風習を語る上で欠かせない、祭文化は日本遺産として文化庁が認定するキリコ祭といい、宇出津地区で開催される奇祭「あばれ祭り」を皮切りに、鵜川の「にわか祭」や「松波人形キリコ祭り」、「柳田大祭」、「小木袖キリコ」など、その土地の特色を表すお祭りがあります。

名産品としては、ブリやアジ、サバなどの新鮮な魚介や、時には鯨が水揚げされ、「能登の里山里海」に育まれたキノコや山菜などの能登の新鮮な野菜も食べることができます。

出所：能登町HP、観光サイト

資料提供
石川県　能登町
〒927-0492
石川県鳳珠郡能登町字宇出津ト字50番地１
TEL：0768-62-1000
FAX：0768-62-4506

令和６年能登半島地震の復旧・復興に向けた緊急支援のお願い

令和6年1月1日に発生した地震災害により、町内全域で甚大な被害が発生し、断絶されたライフラインの復旧や災害廃棄物の撤去等を早急に進め、被災者の生活再建や事業者の持続化に向けて全力で取り組んでいます。

これには持続して多くの支援が必要です。
企業版ふるさと納税での緊急支援をお願いいたします。

寄附金は、復旧・復興に向けた事業に活用させていただきます。

未来のとびら

被災者の生活再建や企業・個人事業主の再建を最重点課題として

- 住宅・店舗の再建、生活や産業の再生
- 早期復興による人口流出阻止
- 力強い未来を創造

01 インフラの早期再生と強靭化

02 くらしと地域コミュニティの再建

03 生業（なりわい）の再建

04 安心してくらし続けられるまちづくり

05 復興プロジェクトの創出

こまつし

小松市

ひと・まち・みどりが輝くこまつ
~小松の人と自然が大好きです~

小松市は、「歌舞伎のまちこまつ」として、江戸時代か ら脈々と受け継がれてきた伝統芸能「曳山子供歌舞伎」。そして、歌舞伎「勧進帳」の舞台となった「安宅の関」。これらの歴史と文化を今に伝えているまちです。

また、小松市は古くからものづくりのまちとして発展してきました。その高い技術力を継承し科学技術国をリードする人材の育成と、産業の集積を目的に「サイエンスヒルズこまつ」が整備されました。小松駅東エリアは、次世代を担う子供達がものづくりの礎となる理科・科学を学び、学生や研究者が集う「科学とひとづくり」の一大交流拠点となっているまちでもあります。

地元グルメとしては、細めで歯ごたえの柔らかいコシのある麺と、ウルメやムロアジ、サバ節と昆布のあわせだしに薄口の醤油で淡く作るツユの口当たりの良さが特徴の「小松うどん」があり、特許庁の地域団体商標にも登録されています。

出所：小松市HP、観光サイトト

資料提
石川県　小松市
〒923-8650
石川県小松市小馬出町91番地
TEL：0761-22-4111

1

はつらつ - Active -

日本一の学びのチカラで、まちの活力と未来を創生

- 若者転出入（15～29歳） 2015～19年平均 転入超過＋38人 ▶▶▶ 2020～24年平均 転入超過＋100人
- 若者就業率（20～34歳） 2015年 96.0% ▶▶▶ 2025年 98%（学生等の非労働力人口を除いた割合）

未来づくりはひとづくりから

○ 幼少期からの一貫教育を際立たせ、大きな成長力に

① 特色ある学びのさらなる充実と、世代間での共有（教育のシャワー効果）
- こども園を拡大・充実し、保育と教育を両立
- カブッキーランドをはじめ、幼児期の知育や食育を応援
- 学校での理科科学・プログラミング・国際教育、仕事体験、GIGAスクール化を推進
- サイエンスヒルズでは、宇宙やSDGsを通じた未来教育も展開
- スポーツ・音楽・芸術、伝統文化、自然体験を通じ、豊かな人間力を育む
- 市民大学等でのリカレント充実をはじめ、地域全体での産業人育成を推進
- 外国人住民の日本語教育充実と子どもの初期指導センターを開設

② ひとづくりの機能強化とまち全体への展開
- 小松駅周辺を「学びのゾーン」に。多様なひとづくり産業を集積
- 地域特性や歴史を活かした学びの拠点づくりを推進

○ 教育の仕組みをグレードアップ

③ 教育目標「学びの道しるべ」をリニューアルして展開

④ 小中一貫の義務教育学校の開校と魅力充実

⑤ 市立高校や公立小松大学をNEXTステージへ改革・進化
（高大連携クラスで高校での専門カリキュラムやキャリア教育を推進、多様な機関との連携強化、留学・インターンシップ、さらなる教育高度化など）

オリパラを、みんなの心を育むレガシーに

○ 東京オリパラとホストタウンを契機としたひと・まちづくり

⑥ 国際化や多様性・インクルーシブへの理解促進やボランティア文化の普及

⑦ 共生社会ホストタウンをリードする、人びとの多様な活動を推進
（ゆるスポーツや音楽・芸術、学びなどの活動支援や施設の充実 など）

⑧ 国内外で躍動するアスリート・アーティスト・サイエンティスト等を育成
（指導者育成、専門トレーニングの充実、褒賞制度など）

⑨ トップレベルの大会に対応できる施設機能の充実と開催誘致

やさしさ、グローバルetc.

②

おもしろい－Revolution－

アクセスとテクノロジーを活かし、北陸一の国際都市を創生

- 交流人口　2018年度　396万人 ▶▶▶ 2024年度　700万人
- 外国人宿泊者数　2018年　25,899人 ▶▶▶ 2024年　50,000人

未来の小松駅を創造しよう

小松空港はもっと世界に

○ 全国屈指の高速交通ネットワークをさらに向上

① 2023年春、北陸新幹線小松駅開業と利用促進（南加賀のターミナルへ）
（駅舎や駅ナカ・駅前広場等の整備、開業プロモーション、
通勤・通学を含む北陸をはじめ広域での開業後の利用拡大、並行在来線の利便度向上 など）

② 小松空港の国際化と機能拡充　（旅客便・貨物便や広域利用の拡大、中期ビジョンづくり など）

③ 小松にしかできないレール（新幹線）＆フライト（国際空港）の魅力アップ

④ ビジネス・観光等に資する広域道路網と北陸新幹線大阪全線整備を促進

○ アクセスや新技術を活かした多くを惹きつける都市づくり

⑤ 空港周辺・駅周辺の都市機能をレベルアップし、際立ったエリアに
（New臨空ゾーンに向けた土地区画整理、小松駅周辺への多様なひとづくり産業の集積、立地促進制度の充実、
両拠点を結ぶ自動運転ビークルの導入 など）

⑥ Society5.0の未来技術を積極活用し、デジタルアクセス力も向上
（5Gなどの環境整備や、遠隔技術を始めとした新技術の多様な分野
（産業や教育、健康・医療、防災・減災、地域交通など）での利用・普及を促進）

⑦ 企業本社機能や教育研究機能、政府機関等の受け入れを促進

地域資源❼大ブランドを磨き上げ、活かす

○ ビジネス・教育・観光等でのグローバル交流と小松ファンを拡大

⑧「歌舞伎」、「科学とひとづくり」、「環境王国」、「乗りもの」、「珠玉と石の文化」、プラス「水郷のまち」、「加賀国府ロマン」のまちづくり戦略（各エリアの魅力と滞在環境向上、物産や旅行商品の企画開発・販促、新幹線駅舎など拠点施設での小松の伝統美を発信 など）

⑨ 特長を活かした国内外のMICEや大会等の誘致と開催支援
（北陸3県での日本博、加賀立国1200年祭、国民文化祭、(仮称)スマート未来博 など）

3

たくましい -Innovation-

たゆまぬ改革で、多様な人びとのしごととまちの成長を創生

- ものづくり産業力（製造品出荷額等） 2017年 6,151億円 ▶▶▶ 2024年 7,000億円
- 将来負担軽減（市債残高） 2018年度 1,219億円 ▶▶▶ 2024年度 1,000億円

あらゆる産業を未来型に進化

○ 事業の持続と継続、そして全産業のイノベーションを加速

① まずは生業や雇用を守るための経済対策を国・県とも協調し緊急実行
（金融支援の拡充、賃料や事業再開等への給付助成、緊急雇用創出 など）

② そして、新しい社会・消費スタイルに対応したビジネスへの転換を促進

③ ものづくりはひとづくりから。理科教育の充実や多様なひとづくり産業の集積、シニア等の活躍や人材の育成・指導を地域全体で進める仕組みづくり

④ グローバル企業の技術力・危機管理・環境対応等を、農林業や中小事業者を含むあらゆる産業で展開し、生産性や競争力、管理力、衛生環境を向上

⑤ 共稼ぎ時代での仕事の改革を積極促進
（リモートを始め新技術の活用や、複業を含む多様な働き方の追求、誰もが働きやすいやさしい職場づくり など）

⑥ 女性やシニア、若者等の活躍を応援。多様な視点やセンス、技能の発揮で新たな価値創造を
（起業支援やフォローアップ、活動拠点づくり など）

⑦ 学生等の就労機会を拡大（地元就労・起業支援、インターンシップ など）

○ バランスの取れたたくましい産業都市づくり

⑧ アクセス力を活かした新産業団地への企業立地を促進

⑨ 農林業の高度化・6次産業化や、新たな産品の開発と生産拡大、未利用品活用を高め、ブランド価値向上と国内外への販路を拡大

⑩ 乗りものに代表されるものづくり技術や伝統産業、食文化など地域の強みを活かした魅せる産業観光を推進

市民の安心・信頼のために改革にまい進

○ 危機意識と対応力を一層強化

⑪ ロボットや超高速通信など新技術を駆使して、消防・救急等の機能をさらに強化

⑫ 防災・減災、感染症対策など、強靭なまちづくり
（河川改修など水防力向上、ハザードマップ改訂、避難所の機能強化、公衆衛生、備蓄や医療体制の充実 など）

○ 行財政改革を引き続き徹底して実行

⑬ 新時代にふさわしい自治体に進化
（アウトソーシングや多様な連携、AIやIoTなど新技術の積極導入、公共施設マネジメントの推進、広域行政改革 など）

⑭ 機動的・身近な組織づくり（意思決定のスピードアップ）

⑮ 将来負担を徹底して圧縮。固定費圧縮等による柔軟な財政構造づくりとふるさと納税や補助メニューなどによる財源確保推進

⑯ 職員育成でまちづくりのプロ集団に（専門性と能力向上）

4

ここちよい －Renaissance－

やさしさと幸せを追求し、家族みんなの笑顔を創生

- 合計特殊出生率　2018年　1.66　▶▶▶　2024年　1.80
- いきいきシニア率　2020年1月　69.8%　▶▶▶　2024年度末　75%
  （75歳以上で介護認定を受けていない人の割合）

子育て・健康長寿の模範都市へ

○ 日本一の結婚、妊娠・出産・子育て環境づくり

① 妊娠期からシニアまで切れ目ない包括的な相談・サポートの機能を強化

② 出会いや結婚のアニバーサリーづくりを支援
（魅力あるスポット・施設づくり、民間による多種多様な活動を積極支援）

③ 妊娠・出産・子育ての経済的負担の軽減や子育て施設を充実

○ ここちよい居住と3世代の家族づくりを促進

④ 先進の定住促進制度や空き家対策で、都市のスポンジ化に対応

⑤ 家族で暮らしたくなるまちづくり（防犯や交通安全、ICTで便利な住環境など）

⑥ 大学等と連携し、家族の健康をまるごとサポート・一元管理
（健康管理や健康づくり、健診・食育・予防接種等の促進、受動喫煙防止など）

○ 超長寿時代を明るくする予防先進のまちづくり

⑦ 地域や性別、年齢別など特有の課題を分析し、健康福祉をさらに推進
（生活習慣や食生活改善、フレイル予防、レディスプランの作成 など）

⑧ 人生の達人、シニアの活躍を積極応援（仕事、サークル、文化・地域活動など）

⑨ 市民病院の医療拠点化と地域医療との連携強化、在宅医療の支援充実

令和の時代に大切なやさしいまちづくりを追求

○ みんなが幸せな共生社会を構築

⑩ 時代を先取りした福祉の充実
（手話をはじめ多様なコミュニケーションの促進、再犯防止のリ・スタート支援、障がい者と家族の相談・支援体制の強化 など）

⑪ 外国人住民・家族の「暮らす・働く・学ぶ・楽しむ」を総合サポート

⑫ 自主自律の地域づくり（地域協議会の設立促進と、地域での学びや防犯・防災、共同ビジネス、地域交通など積極的な活動を支援）

⑬ 多様な人びとの活躍で地域防災を向上（消防団、防災士、しみん救護員等）

5

うつくしい－Harmony－

人と自然のハーモニーで、世界で輝く未来都市を創生

- ようこそ小松（転入者数）　2019年　3,976人　▶▶▶　2024年　5,000人
- 住みよさランキング　2019年　総合16位　▶▶▶　2024年　10位以内

豊かな自然とクリーンな環境が人びとを魅了する

未来都市を共に創ろう

○ 豊かな自然や清潔さに満ちたSDGs未来フィールドを形成

① 里山・水郷エリアの魅力アップと新たな拠点づくりで、国内外からの多様なステイや移住、就労等を推進
（観光や食、歴史探究、大学等による学術研究や創作活動の促進 など）

② ビジネス・教育・観光等でのグローバル交流と小松ファンを拡大［再掲］

③ 里山・山林の保全と資源の有効活用を促進（木質バイオマスなど再生可能エネルギー、酒米など高付加価値作物への転換やブランド化、in・outの海外展開支援、ジビエや規格外品の活用など）

④ 環境共生の輪を広げ、まちの風格や雰囲気アップと定住・交流を拡大
（フローラルこまつ、白砂青松再生、公衆衛生向上や美化・自然保護活動など）

○ みんなの想いと行動で、困難を乗り越え ふるさとを未来へつなぐ

⑤ 市民や企業などと一丸で、環境負荷軽減へのエネルギー改革を推進（再生可能エネルギーへ転換、廃棄物削減や低炭素社会への計画・制度づくり、SDGs宣言の拡大、市民等の活動支援、学校等でのSDGs教育 など）

⑥ 防災・減災、感染症対策など、危機意識と対応力を一層強化［再掲］

⑦ SDGsゴールへ。経済・社会・環境分野のバランスを重視した循環社会を形成

⑧ 金融機関等と連携して、社会や環境向上に資する企業活動を促進

○ 未来志向のまちづくり

⑨ 多様なパートナーシップでまちづくりをレベルアップ
（国内外の企業や団体、教育・研究機関、専門家、都市間連携 など）

⑩ ボランティアや寄附文化（ふるさと納税）など、人びとの行動・意識の変化をまちづくりに大いに活かす

⑪ ビジョンを描き、バックキャストによるまちづくりを引き続き展開
（（仮称）20年ビジョンと各種計画の策定・見直しを推進）

かがし
加賀市

なるほど　しるほど　いいがいね　加賀市

加賀市は、石川県の最南端、金沢市と福井市の中間に位置し、「加賀温泉郷」と言われる山代、山中、片山津の3つの 温泉地、九谷焼・山中漆器などの伝統工芸、日本遺産に登録されている北前船など観光資源が豊富な市です。

山間にありながら日本海が近く、加賀・橋立漁港から新鮮な 魚介類が届く山中温泉は、冬のズワイガニや香箱ガニ、ブリや甘エビに代表される日本海の幸を堪能できる温泉地です。

安土桃山時代から現代に伝わり、山中を日本有数の漆器産地とした「山中漆器」、日本三大民謡のひとつに数えられる「山中節」、山中が発祥の地であり世界的に評価の高い色絵磁器「九谷焼」など、山中の地に伝わる数々の伝統美にふれることができます。

出所：加賀市HP、観光協会サイト

資料提供
石川県　加賀市
〒922-8622
石川県加賀市大聖寺南町二41番地
TEL：0761-72-1111

加賀市

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

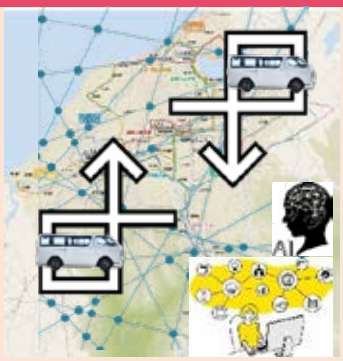
/// PROJECT1　ドローンを用いた血液輸送実証実験

ドローンや空飛ぶクルマ等新たな空のモビリティへの取組みを推進しています。
・災害時や緊急時を想定した、ドローンを用いた血液輸送の実証実験を通してドローン輸送ネットワークの構築を目指します。
・加賀市と市外を結んだドローン輸送ネットワークの構築により、新たな緊急対応策の検討を行い、地域の課題解決と市民の命を守る取組を進めています。

/// PROJECT2　学校教育ビジョン推進事業

子どもの「今」も「未来」も幸せにwell-beingを実現する学びの改革を行います。
スローガンとして“Be the Player”を掲げた学校教育ビジョンを策定し、「自分で考え　動く　生み出す　そして社会を変える」子どもたちの育成に向けて、2023年4月に新体制を始動しました。
【well-beingを実現する学びの改革】
①学びを変える　②誰一人取り残さない
③未来は自分で創る　④地域と一緒に

/// PROJECT3　移動課題解決実証事業



市民の方観光客の方が、自家用車が無くても移動しやすい公共交通の構築を進めます。
面積が広く、住宅地や温泉地が分散しているので、需要に応じて機敏に対応可能な公共交通（乗合タクシー）を充実高度化します。
・AIを搭載したシステムにより最小限の台数で待ち時間や移動時間の少ない公共交通を実現します。
・各種団体と連携し、地域のリソースを有効活用しながら、持続可能な交通体系を作ります。

/// PROJECT4　かがっこ応援プロジェクト２０２３

①「創造性を育む」先進的保育・教育
子どもが主体的に活動し、それぞれの豊かな感性や創造性を育む保育・教育を行います。
②「経済支援」養育コストの軽減
妊娠・出産時の関連用品の購入や子育て支援サービス等の利用負担軽減を図る経済的支援を実施します。
③「脱・孤育て」出産前からの伴走型支援
出産前から、不安や心配事をお聞きし、寄り添いながら妊娠や出産をサポートします。

うちなだまち

内灘町

風香り人がきらめくまち”うちなだ”

内灘町は、県都・金沢市の北西に隣接する砂丘のまちです。手取川から運ばれた土砂が日本海の海流によって流され、堆積したのが内灘砂丘です。砂は大陸からの風にさらされて、日本海側ではなだらかに、河北潟寄りでは急斜面を形成しています。

防風のための植林による松・アカシア林が特に多く存在し、防砂林のアカシアが5月に満開を迎えると一帯が甘い香りにつつまれます。

出所：内灘町HP、移住ポータルサイト

資料提供
石川県　内灘町
〒920-0292
石川県河北郡内灘町字大学1丁目2番地1
TEL：076-286-1111

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 子どもを産み育てやすい環境をつくり、地域への愛着を育む事業

男女ともに結婚、子育て、仕事をしやすい環境の整備や支援体制の構築によって、出生を促進し、将来にわたって人口の確保や年齢構成（人口ピラミッド）の適正化を目指す事業

【具体的な事業】
- 結婚・出産しやすい環境づくり
- 子どもを育てるサポート体制づくり
- 未来の内灘町を担う人づくり

子育て支援センター「カンガルーム」

02 まちの魅力を高め、新しいひとの流れをつくる事業

町内の住環境・交通環境の整備やUIターン等の移住支援に取り組むことに加え関係人口の創出・拡大を図り、将来にわたって定住人口の確保を目指すほか、地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツを通じて、交流人口の拡大を目指す事業

【具体的な事業】
- 住環境の整備による移住・定着の促進
- 移住促進及び関係人口の創出・拡大
- 観光振興等による交流人口の拡大

みにくる／UCHINADA CRUISING

03 地域の交流を強化し、安全で安心なくらしをつくる事業

既存の強みを活かして、医療・福祉サービス等の機能を確保し生涯現役の社会づくりを推進するとともに、地域における防災・減災や防犯、交通安全の確保を図る事業

【具体的な事業】
- 1町会1公民館体制による地域コミュニティの充実
- 安全で安心なくらしを支える都市機能の強化
- 町民が元気に安心して暮らせる環境の充実
- 豊かな自然の未来への継承

海族船サンセット号（防災備蓄倉庫）

04 まちの活力を生み出し、安心して働ける産業を育成する事業

新規産業や既存産業の育成や起業支援等を行うことで「しごと」と「ひと」の好循環を図ることに加え、特産品づくりや新たな商品開発等への支援を行い、まちの活力を創出するほか、人材の育成、近隣市町と連携した新規産業の育成を図る事業

【具体的な事業】
- 地場産業や次世代産業の振興
- 多様な就労に対する雇用環境の充実

内灘町産業支援センター「UMI+（ウミダス）」

内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略
出所：内灘町HP

令和６年能登半島地震復旧復興事業

「ともに創ろう、災害に強く住みよい内灘」

令和6年能登半島地震に伴う液状化による地盤の陥没や隆起により、住宅地や道路、上下水道などの公共インフラの被害が広範囲に発生し、本格的な復旧・復興にかなりの時間を要することが見込まれます。「ともに創ろう、災害に強く住みよい内灘」を基本理念に、「住まい・暮らしの再建」、「液状化を踏まえた災害に強いまちづくり」、「地域産業の再生」を三本の柱として復旧・復興に取り組んでいます。

あなみずまち

穴水町

まいもんの里 穴水
住みよいまちづくり

穴水町は奥能登の玄関口として交通の便がよく、日本海側でありながら内浦になる穴水の湾は非常に穏やかで、まるで湖のような景色が続きます。

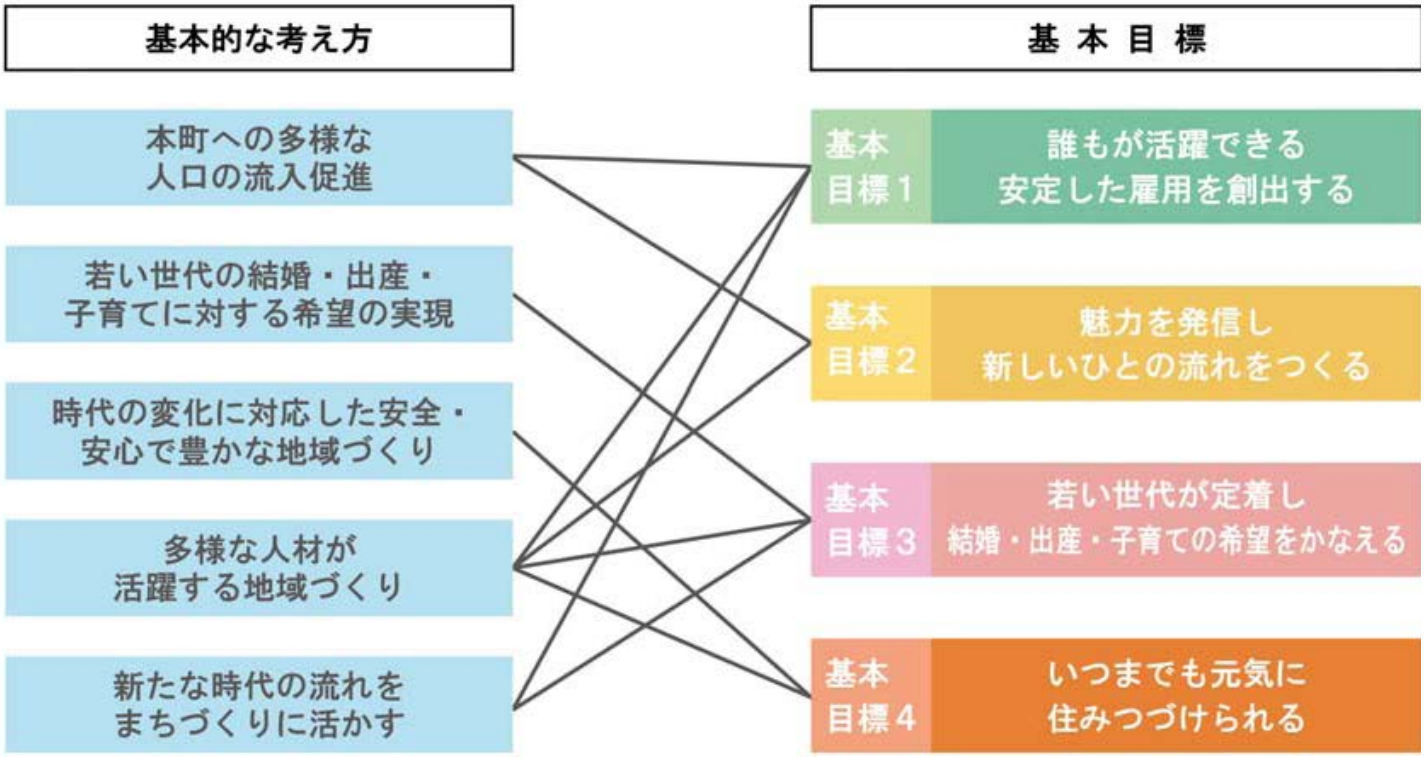
穴水町全体の面積は183.21平方キロメートルと大きく、その多くは世界農業遺産にも認定された自然と人の営みがある里山に囲まれています。

農林水産業が主な産業である。牡蛎貝、ナマコ、メバル、クロダイ、栗などは特産品です。まいもん（＝美味いもの）の里づくりとして、食の集積地を目指しています。

出所：穴水町HP

資料提供
石川県　穴水町
〒927-8601
石川県鳳珠郡穴水町字川島ラの174番地
TEL：0768-52-0300

【基本的な考え方と基本目標との関連】



第2期穴水町　まち・ひと・しごと創生総合戦略
出所：石川県　穴水町

のみし
能美市

したいこと、能美市だったら 叶うかも

能美市（のみし）は石川県の南部、加賀平野のほぼ中央に位置し、日本海と緑豊かな丘陵、県内最大の河川・手取川に囲まれています。豊かな水と肥沃な大地に恵まれ、お米をはじめ、粘りの強い加賀丸いも・ゆず・はとむぎなど多様な作物が育っています。

ものづくりのまちとして知られ、華やかな色絵が魅力の伝統的工芸品「九谷焼」の産地であるほか、市内には海外トップブランドの素材を手掛けるメーカーや、金沢駅前の鼓門を手掛けた建設業者など、卓越した技術と独自性を持った企業が数多くあります。

また、開湯1400年の歴史を持つ辰口温泉や国指定史跡「能美古墳群」など、歴史に彩られた観光資源も豊富です。

出所：石川県　能美市

資料提供
石川県　能美市
〒923-1297
石川県能美市来丸町1110番地
TEL：0761-58-1111

01 しごとづくり　稼ぐ地域づくりと安心して働ける環境の創出事業

（1）新しい仕事と雇用の創出

・多様な働き方や創業の支援
・戦略的な企業誘致・定着の推進
・産学官連携による市内就業機会の創出

（2）既存の仕事と雇用の充実

・第１次産業の支援
・第２次産業の支援
・第３次産業の支援
・伝統産業の支援
・事業承継の支援

（3）事業者のＤＸ・ＧＸの推進

・ＤＸ・ＧＸ人材の育成
・ＤＸによる省力化や生産性向上
　および価値創造の支援
・ＧＸによるカーボンニュートラルの支援
・キャッシュレス決済の支援

02 ひとつなぎ　能美ファンと新しい人の流れの創造による移住定住の促進事業

（1）「能美暮らし」の魅力の発信強化

・ＷＥＢサイトやＳＮＳを活用した情報発信の強化
・北陸新幹線県内全線開業後を見据えた情報発信の実施

（2）交流人口・関係人口の拡大

・観光アクションプランによる新たな戦略の実施
・観光コンテンツの充実
・観光・イベント・まちづくりを支える人材や組織の強化
・ふるさと納税による能美ファン及びリピーターの獲得

（3）移住定住の支援

・移住定住したくなるような取組・支援策の拡充
・企業との連携による移住定住のきっかけづくり

能美市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：石川県　能美市

03 ひとづくり　結婚・出産・子育ての望みが叶う暮らしの実現事業

（1）結婚・出産・子育ての切れ目のない支援

・出会いの創出・支援
・妊娠・出産に関する支援の充実
・子育て支援の充実
・母子保健と児童福祉の一体的相談支援機関の整備

（2）子どもたちの生きる力を育む教育の充実

・未就学児の教育環境の充実
・小中学校における教育環境の充実
・グローバル教育の推進
・地域クラブ活動の推進

（3）生涯学習・スポーツの推進

・生涯学習等の推進
・スポーツの推進

04 くらしみがき　いきいきと暮らし続けられる地域づくり事業

（1）健康で持続可能な地域づくりの推進

・健康・長寿な地域コミュニティの形成
・車がなくても住み続けられる環境づくり
・地域経済活性化の推進
・デジタル地域通貨の流通促進
・医療環境の充実

SDGs未来都市
能・美・市

能美市ゼロカーボンシティ宣言

令和3（2021）年2月26日

能美市長　井出敬朗

（2）未来へと繋ぐ地域共生・環境保全

・誰もが居場所と役割を持つ地域共生社会づくり
・環境に優しい地域づくりの推進

能美市まち・ひと・しごと創生推進計画
資料提供：石川県　能美市

05 まちづくり　安全に安心して暮らし続けられる地域の形成事業

（1）安全・安心・便利な地域づくりの推進

・災害に強い基盤づくりの推進
・地域防災力の強化
・防犯・見守りを行う環境づくり
・人中心のみちづくりの推進
・地域資源を活かした魅力ある公園づくりの推進
・居心地よく過ごせるサードプレイスの形成

（2）移住定住を支える住まいの確保

・新しい宅地造成による受け皿づくり
・空き家の利活用の促進

（3）自由な移動手段の確保

・既存公共交通の維持
・新しい交通システムの構築

能美市まち・ひと・しごと創生推進計画
資料提供：石川県　能美市

ななおし
七尾市

創造的復興から
持続可能なまちづくりへ

七尾市は、石川県北部、能登半島のほぼ中央に位置する、豊かな自然に恵まれたまちです。能登の美しい自然が育んだ暮らしは「能登の里山里海」として世界農業遺産にも認定されています。七尾湾は「天然のいけす」と呼ばれるほど海の恵みが豊かで、一年を通して新鮮な魚介類が水揚げされます。

また、七尾市は祭りのまちとしても知られ、「七尾四大祭り」をはじめとする伝統的で勇壮な祭りが数多く開催されます。特に夏は毎週のように祭りが催され、まち全体が活気に満ち溢れます。

そのほか、七尾市内には、格式ある旅館が立ち並ぶ温泉街「和倉温泉」があり、七尾湾を望む絶景のロケーションで、新鮮な海の幸をはじめとする能登の旬の味覚を堪能できます。最上級のおもてなしを受けながら、ゆったりとした時間を過ごせます。

出所：石川県　七尾市

資料提供
石川県　七尾市
〒926-8611
石川県七尾市袖ケ江町イ部25番地
TEL：0767-53-1111

03 七尾市の地方創生を応援してください

七尾市戦略的復興推進計画

七尾市の地方創生プロジェクト（寄附対象事業）は、令和7年3月31日に内閣府の認定を受けた「七尾市戦略的復興推進計画」（「七尾市戦略的復興プラン」と連動）に掲載された全事業となります。

ハード・ソフト両面で災害に強いまちづくり事業

社会インフラの強靭化と、人と人とのつながりの強化により、災害に強い地域社会をつくります。

- ◆くらしとコミュニティの再建
- ◆生活環境の再生と充実
- ◆持続可能なまちづくり

地域資源を活かしたなりわいの再建と創造事業

地域資源を活かした生業の再建・創出と、人材の確保などにより経済活動の活性化を図ります。

- ◆農林水産業の再生・振興
- ◆地域産業の再生・振興
- ◆新たな産業の創出

ヒト・モノ・カネの流れの回復と創出事業

能登へのヒト・モノ・カネと情報の流れを回復させるとともに新たな交流も生み出します。

- ◆交流人口の拡大
- ◆関係人口の創出と拡大
- ◆定住人口の確保

まちの持続を支える次代を担うひとづくり事業

将来にわたって「まち」を持続させていくため、次代を担う子どもたちを安心・安全に育むことができるまちをつくります。

- ◆少子化対策の充実
- ◆子育て環境の充実
- ◆学校教育の充実

たかはまちょう

高浜町

海のまち、山のまち、高浜町は自然のまち

福井県の最西端に位置する高浜町。海があり、山もあり、とにかく大自然の恵みがいっぱい。

夏はビーチで海水浴、アクティビティ。春や秋は「若狭富士」の愛称で呼ばれる青葉山で登山も人気です。

歴史ある神社・仏閣をめぐるコースもおすすめ。
季節ごとの海の幸、山の幸を満喫する旅もするのもよし。
観て、食べて、楽しんで、充実のバケーションがここにあります。

出所：若桜高浜観光情報サイト

資料提供
福井県　高浜町
〒0919-2292
福井県大飯郡高浜町宮崎86-23-2
TEL：0770-72-1111
FAX：0770-72-4000

1）未来にはばたけ。子育て環境日本一

０歳から18歳までの子育て・教育環境の日本一を目指す横断的なプロジェクトです。**「地域でくるむ子育て支援kurumu事業」**をはじめ、**「奨学金返還サポート制度」「給食費無償化」「教材費無償化」「ALT配置など英語力の向上支援」「０歳～高校卒業まで医療費全額助成」「子どもの遊び場・公園づくり」**など、様々な事業にチャレンジしています。これら制度や事業を持続可能な仕組みとするために、皆様のご支援をお願いいたします。

GOOD DESIGN

2）地域医療・健康のまちづくり

地域での医師不足・医療体制の崩壊が危惧された2008年。5名まで減った医師を、**福井大学医学部と連携した全国初の市町村単独医学部寄附講座（地域プライマリケア講座）を、医学教育＋地域＝健康のまちづくり**を地域一体となって推進し、常勤医師13名まで奇跡の回復を見せました。この健康のまちづくり事業をさらに発展し、安心して暮らせる地域にしていくため、皆様のご支援をお願いいたします。

出所：高浜町HP

3）ソーシャル・グッド（SDGs）育成

2016年、アジアで初めてビーチの国際環境認証ブルーフラッグを取得し、持続可能なまちづくりがスタートしました。現在、**スマートタウンの創出、グリーンスローモビリティ（二次交通）実証実験、JR小浜線（ローカル線）を残す運動、おいしい循環（薬草の産地化、魚食・海の6次産業化、地場産品づくり）、ワーケーションやサテライトオフィス誘致**、そして地域・社会課題を解決する**ソーシャル・グッド人材およびウェルビーイング人材の育成**など、地域を元気にする共創事業「ソーシャル・グッド・プロジェクト（SDGｓ）」にチャレンジしています。ぜひ、皆様のご支援をお願いいたします。

BLUE FLAG　日本(アジア)ではじめて取得!!

BLUE FLAG
WAKASA WADA BEACH since 2016

ブルーフラッグってなに？

FEE（フィー）という国際的な環境団体が行う、優れたビーチやマリーナを認める取り組みで、世界中で約50か国、約4,000か所のビーチやマリーナが取得しています。 ブルーフラッグは日本ではまだ認知度が低いですが、ヨーロッパなどの海外ではとても有名で、今回取得したことで、もっと多くの人に高浜の海をアピールできます！

高浜町内での取り組み

高浜町内には8つの海水浴場がありますが、まずは若狭和田海水浴場でブルーフラッグを取得し、その後他のビーチにも広げていくことを検討しています。現在、若狭和田海水浴場および沿岸では、ブルーフラッグを契機に、設備整備、ライフセーバー活動支援、清掃、ごみ処理、環境教育、障害者向海水浴場体験、景観設備なとに取り組んでいます。

出所：高浜町HP

さかいし
坂井市

心から、笑顔になれるまち坂井市

坂井市は、市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流し日本海に注ぎ込んでいます。

中部には福井県随一の穀倉地帯である広大な坂井平野が広がり、西部には砂丘地および丘陵地が広がっています。

土地利用を地目別にみると、田畑が約34パーセント、山林が約30ーセントを占めており、豊かな自然環境に恵まれています。名勝東尋坊や古城丸岡城など、全国的に知られる観光地を擁していることが特徴です。

出所：坂井市HP

資料提供
福井県　坂井市
〒919-0592
福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
TEL：0776-66-1500

東尋坊再整備事業　～環境共生と総合的なデザイン展開～

福井県を代表する観光地である「東尋坊」は、越前加賀海岸国定公園に位置しており、豊かな自然環境はもとより歴史的・文化的資源など多くの魅力があります。老朽化が進み一体的な再整備が求められていました。

整備にあたっては、環境や景観に配慮しながら、自然景観を存分に楽しめる散策路や広場、地形や地質を紹介するビジターセンター、駐車場など一体的に整備します。

丸岡城周辺整備事業　～城山整備基本計画策定～

丸岡城天守、遺構を保存し、防災防犯対策やバリアフリーに対応した園路の整備、城山内の樹木の整備を行う必要があります。

このため、「丸岡城城山整備基本計画」を策定し、整備方針を明確にしたうえで、計画的に整備を進めてまいります。

併せて、発掘調査、文献調査、建築調査などを総合的に実施し、調査研究を通じて文化的価値の解明に努め、その成果を公開・活用してまいります。

全天候型インクルーシブ遊び場整備事業

天候に左右されず、安心して安全に遊べる全天候型遊び場を整備し、障がいの有無にかかわらず、すべての人が利用できるユニバーサルデザインの遊具を設置します。

子供たちの創造性や協調性を育むとともに、保護者や地域住民にとっても交流やふれあいの場となり、世代を超えたコミュニティ活動の活性化を期待します。

学生応援プロジェクト～竹田Ｔキャンプ～

本事業の舞台となる竹田地区は、人口300人の市内唯一の中山間地です。竹田Ｔ(=Think)キャンプは、空き家を拠点として、県内外の大学生が地域住民と交流を行いながら、共に地域について考え、共に実践する地域活動です。

事業推進に必要な学生たちが行うソフト事業に活用します。

移住定住推進事業

東尋坊や丸岡城などの観光資源と自然がもたらす豊かな食（越前がに・甘えび・お米・越前そばなど）、結婚支援や子育て支援により住みよいまち、活気あふれるまちを目指し、様々な施策を実施しています。

この魅力を全国に発信して認知度向上に努め、交流人口・関係人口の増加及び移住定住による人口増加に努めます。

中学校体育館空調整備事業

近年、夏の厳しい暑さが常態化する中、学校活動の制限や各種行事の中止といった事態が相次いでいます。

こうした状況を受け、生徒が安心してスポーツや教育活動に取り組める教育環境を整えるため、熱中症対策として、市内すべての中学校体育館に空調設備（エアコン）を整備し、快適な環境づくりを推進します。

坂井市まち･ひと･しごと創生推進計画
出所：坂井市HP

えいへいじちょう

永平寺町

伝統と革新が共存する
禅の里、永平寺町。

永平寺町は、県都福井市に隣接し、県内最大の河川「九頭竜川」が中央を流れ、九頭竜川に平行して国道 416号とえちぜん鉄道が走っています。西部には北陸自動車道が南北に通っており、長野県松本市に通じる中部縦貫自動車道も建設が進められております。

また、曹洞宗大本山「永平寺」や「吉峰寺」、松岡古墳群など多くの歴史文化資源が集積し、福井大学医学部、福井県立大学、各種専門学校など学術研究機関なども立地しています。

自然の息吹や式の移ろいを感じる事ができる美しいま ちです。季節ごとに開催される祭りやイベント、この地ならではの名所は、訪れる人を楽しませてくれます。

出所：永平寺町HP

資料提供
福井県　永平寺町
〒910-1192
福井県吉田郡永平寺町松岡春日1-4
TEL：0776-61-1111

01 地域資源を活用した安定雇用を創出する事業

住民が安心して暮らしていくためには、仕事があり、経済的に安定していることが重要である。そして「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するため、町内の産業の活力を高め、仕事の創出・雇用の創出に取組む必要があり、本町に人を呼び込むためには、商工業、農林水産業の持続的な発展のほか、町民の働く場としての雇用を創出していくことが必要不可欠である。

農業においては、認定農業者や農業生産法人など、担い手の育成を積極的に推進する。また、農林産物や特用林産物などの特産品の販路拡大や、農商工連携による６次産業化を推進するとともに、観光分野とも連携して地域外市場から「稼ぐ」力を高める。

商業・工業においては、中小企業の経営支援や商工会活動の支援のほか、次世代を支えていくことのできる優秀な人材の確保に努め、まちの活力を生み出す産業の振興を図る。

新規創業者への支援など、起業しやすい環境づくりに努めるほか、交通アクセスの良さを活かし、投資を呼び込む企業誘致施策による雇用機会の創出を図り、また、就労希望者の受け入れ体制の整備等、新規雇用を行う企業に対する助成などにより、雇用の拡充を図る。

【具体的な事業】
- 創業支援・事業承継サポート・雇用対策事業
- 企業立地促進事業
- 米需給調整円滑化推進事業 等

02 永平寺町への新しい人の流れをつくる事業

人口減少の抑制について社会動態に着目すると、町内への流入促進と流出抑制を図ることが重要である。そして「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するため、本町へ多くの人を呼び込む新たな人の流れをつくる必要がある。

本町は自然や歴史・文化、食などに関する観光資源が数多く存在しているものの、さらなる磨き上げが必要であり、また、交流人口の拡大に向けて、食や体験、スポーツ・アクティビティなどを活用した集客を図るとともに、観光利用の受け入れ体制もさらに充実させていく必要がある。既存観光地の機能強化や周辺環境の整備、演出の工夫、情報発信などにより魅力を向上させる。

また、高速交通の結節点に立地しており、交流人口の大きな伸びしろを持っている。北陸新幹線福井延伸や今後見込まれる中部縦貫自動車道全線開通の効果を波及させ、大都市圏からの観光・交流等による「ひと」の流れをつかむことにより、滞留・滞在エリアへ成長させ、「しごと」や「まち」との好循環を図る。

特に若者世代に対し、「子育てしやすいまち」として本町の魅力を積極的に発信しつつ、移住に関する相談等のサポート体制を強化し、移住支援策を充実させるほか、移住・定住にあたり、それを支える環境整備などの施策も併せて実施する。

【具体的な事業】
- 移住定住促進事業
- 住宅支援事業
- 地域スポーツチームによる地方創生支援事業 等

出所：永平寺町HP
永平寺まち・ひと・しごと創生推進計画

03 地域特性を活かした結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

少子高齢化社会がさらに進行するなかで、町民が安心して結婚し、子育て家庭が安心して子どもを生み育てることのできる環境づくりが重要である。

若い世代の経済的安定を図り、定住促進につながるよう、結婚・出産・子育ての希望を叶え、安心して子どもを生み育てられるよう支援し、本町で子どもを育てたいと思える環境づくりに取組む。

結婚においては、男女の出逢いの場を創出する婚活支援を実施し、結婚しやすい環境を整備し、また、妊娠・出産しやすい環境づくりに努めるとともに、育児不安などに関する相談体制の充実などにより、結婚から子育てまで切れ目のない支援を推進する。

母子の健康の確保のため、妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健対策や、不妊に悩む方への支援、子どもを産み育てやすい環境の充実を図る。

引き続き関係機関との連携を深めながら、子どもたちが地域の中で、安全・安心に豊かで健やかな心身を育むことのできる、各種子育て支援サービスの拡充と良質な教育環境づくりに取組む。

【具体的な事業】
- 結婚新生活応援事業
- 地域子育て支援センター事業
- 地域と進める体験推進事業 等

04 未来を見据えた生活（生活に便利な）しやすいまちをつくる事業

住民生活や産業活動等の利便性や快適さを維持し、豊かさや安心を実感できるようにするためには、生活環境や社会基盤の整備された、魅力的で持続可能なまちづくりが求められている。

誰もが活躍できるまちづくりの推進に向けて、地区運営組織が活動する拠点の整備等を進めることにより、住民主体のまちづくりに対する理解が深まり、多様な主体による協働のまちづくりに向けた動きを推進する。

人口減少や少子高齢化の進展など、社会が大きく変化する中にあっても、地域社会を構成する誰もが活躍し、共に支え合い、安全に、安心して暮らし続けられる社会づくりを目指す。

また、社会の変化に対応して、防災、防犯、交通安全、消防・救急、医療等の体制の充実を図るとともに、集落機能の集積やインフラ、公共施設等の計画的な維持管理、広域的な連携、革新的技術の活用等を推進し、機能的で効率的なまちの構築に取組み、確かなくらしを営み続けられる機能的・効率的なまちづくりを進める。

【具体的な事業】
- 公民館活動事業
- 住民とともに創る安全のまちづくり事業（自主防災支援事業）
- 循環型社会の推進事業（一般廃棄物処理）等

出所：永平寺町HP
永平寺まち・ひと・しごと創生推進計画

さばえし

鯖江市

自信と誇りの持てる 自主自立のまち めがねのまち さばえ

鯖江市は眼鏡、繊維、漆器を三大地場産業とするものづくりや、オープンデータをはじめとしたIT技術の導入など、さまざまな特色を持つ自然豊かな人間味あふれるまちです。

また、昔からものづくりが盛んなまちで、日本一のシェアを誇る眼鏡をはじめ、業務用漆器の国内シェア8割を占める越前漆器、繊維王国といわれる福井の中心的位置を占める繊維など、日本有数の技術を誇る産業都市でもあります。

鯖江市のほぼ中央には、150年余りの歴史と面積約56ヘクタールの自然豊かな美しい景観から日本の歴史公園100選にも選ばれている西山公園があり、公園の西側には、かわいいレッサーパンダやリスザルなどがいる西山動物園があります。

出所：鯖江市HP、観光公式サイト

資料提供
福井県　鯖江市
〒916-8666
福井県鯖江市西山町13番1号
TEL：0778-51-2200
FAX：0778-51-8161

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 魅力ある雇用の創出事業

1. ＡＩ・ＩｏＴ等導入支援事業
2. アイウェアデザイナー育成事業

02 若者が住みたくなるまちの創造事業

1. 鯖江市役所ＪＫ課事業
2. 鯖江の魅力発信事
（シティプロモーション事業）

03 .若くて元気なまちの創造事業

1. 地域で育む子育て支援ネットワーク事業
2. SDGs教育
（小中学校が考える持続可能な世界事業）

04 安心で快適に暮らせるまちの創造事業

1. オンライン申請推進事業
2. 空き家等対策事業

鯖江市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：鯖江市HP

かつやまし
勝山市

白山山系の豊かな自然の中で、市民参加と広域連携が進む
-白山文化交流都市・恐竜王国勝山-

勝山市は日本有数の学名を持つ恐竜の化石発掘産地です。また、市全体において化石の他にも、地質や地形からも 地球の活動の歴史を実感できるスポットが点在しており、「日本ジオパーク」のひとつに認定されているまちです。

勝山ジオパークの中心的な施設として、福井県立恐竜博物館が市内にあり、多くの人が観光に訪れます。周囲には、化石発掘体験や実物大の動く恐竜が潜む森などもあり、恐竜ワールドのメッカになっています。

また、「奥越前」と呼ばれる白山連峰の麓に位置しており、四季の彩りをはっきりと感じることができる豊かな自然環境を有しております。そのため、春は桜見、夏はキャンプや鮎釣り、秋は紅葉、冬はスキーといった時期によって異なる楽しみ方ができるまちです。

出所：勝山市HP、観光サイト

資料提供
福井県　勝山市
〒911-8501
福井県勝山市元町1丁目1番1号
TEL：0779-88-1111
FAX：0779-88-1119

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 ジオパークの豊かな自然と歴史の中に暮らす魅力を高めて、定住化を促進する事業

【具体的な事業】

1. U・Ｉターン者の住まいや仕事探しに向けた支援強化事業
2. 魅力ある定住先としてのジオパーク魅力発信事業

02 勝山の地域資源をさらに磨き、U・Ｉターンに向けた多様な仕事と需要を生み出すなど、多様なチャレンジが可能な仕組みをつくる事業

【具体的な事業】

1. 勝山市の地域資源を活かした観光・交流拠点整備事業
2. 観光の産業化に向けた特産品・土産物開発と新たな勝山ブランド創造事業

03 縁結びから子育て、教育まで、充実した環境の中で勝山を誇れる次の世代を育てる事業

【具体的な事業】

1. 子育て支援の充実とＰＲ強化事業
2. 特色ある教育の推進と情報発信の強化事業

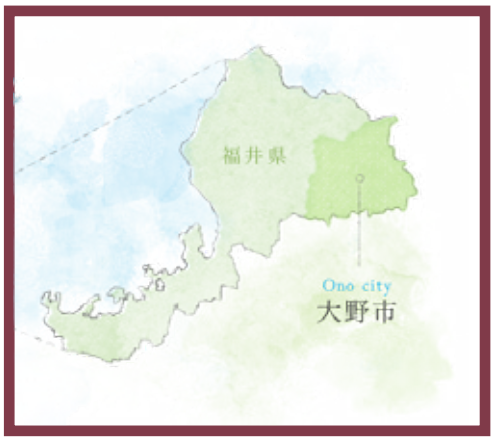
04 豊かな地域コミュニティの中で、いつまでも健康で、安全・安心に暮らせるまちを創る事業

【具体的な事業】

1. 地域医療体制の充実・確保事業
2. 総合的防災対策の構築事業

勝山市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：勝山市HP

おおの し
大野市



「星空」と「名水」のまち大野

大野市は、星空の世界遺産と言われる「星空保護区R」に認定されたエリアを有する星のまちです。

また、日本百名山の「荒島岳」をはじめ1000m級の山々に囲まれた大野盆地は、水瓶のような地形を有し、天空の城として知られる「越前大野城」のふもとにある城下町には、名水百選の「御清水」をはじめ至る所から澄んだ水が湧き、歴史的な風情も感じることができます。

大野市では、思いやりや助け合いの気持ちを「結（ゆい）」と表し、「人がつながり地域がつながる住み続けたい結のまち」を目指して取り組んでいます。

出所：大野市HP、観光サイト

資料提供
福井県　大野市
〒912-8666
福井県大野市天神町1-1
TEL：0779-66-1111

脱炭素型のまちづくり

◆ 市民や事業者などの脱炭素に向けた行動の促進や、脱炭素型のまちづくりの推進、各種分野における気候変動対応策の検討と推進に取り組みます。

健康づくりの促進

◆ 市民の健康づくりの促進や健康、食育などに関する啓発に取り組みます。
◆ スポーツ大会やイベント、教室などの充実を図ります。

魅力ある観光地づくりと事業者の稼ぐ力の向上

◆「日本一の星空」や「天空の城 越前大野城」など、地域資源を生かした観光を推進します。
◆ 店舗や商店街などの創意工夫による販売促進やイベント、にぎわいづくりの取り組みなどを支援します。

子育て世代への支援の充実

◆ 子どもにかかる保育料や医療費など経済的負担の軽減を図ります。
◆ 地域子育て支援センターや児童デイサービスセンターの運営に取り組みます。

移住定住の促進

◆ さまざまな広報手段を活用して、移住に関心がある人が知りたい情報を効果的に発信します。
◆ 移住や定住の希望者の住宅取得やリフォームに対して支援します。

大学との連携による地域活性化

◆ 若者の視点による地域の課題解決や魅力向上を進めるため、大野市をフィールドとした大学生の実践的なまちづくりの研究を支援します。

その他活用事業　　※このほか、希望する事業がありましたらご相談ください。

◆地域の課題解決や人づくりに対する支援
◆農林水産物の生産や販売の振興
◆働きやすい職場環境づくりの促進
◆文化芸術の振興と文化財の保存活用
◆企業誘致活動
など

おばまし
小浜市

みんなで描く、
悠久の歴史と風土が活きるまち
~新たな時代の御食国若狭おばま~

小浜市は、令和６年３月の北陸新幹線敦賀開業により百年に一度のビックチャンスといわれる大きな変化を迎える中、観光誘客や地場産業の活性化など、その効果を最大限に活かした持続可能なまちづくりを加速させているところです。

本市は、古代より豊富な海産物を都に献上する「御食国（みけつくに）」として日本の食文化を支えてきました。この豊かな風土や歴史・文化を守り、研き、育成するとともに、食の基盤となる産業をはじめ、様々な分野・業界を結び付け、人や地域資源を含めた「みんな」で未来の姿を描く、オール小浜体制（協働）のまちづくりを進め、小浜のまちに暮らす市民、団体、事業者がそれぞれの夢を実現できるまちを目指し、各種施策に取り組んでいます。

企業の皆様におかれましては、小浜市の地方創生に向けた事業の取組みについてぜひ温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

出所：小浜市HP、観光サイト

資料提供
福井県　小浜市
〒917-8585
福井県小浜市大手町6番3号
TEL：0770-53-1111
FAX：0770-53-0742

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

小浜市の地方創生の指針をご紹介します。ぜひ市政へのご理解をいただき、寄附をいただけますと幸いです。

01 新たな時代を担う人を育む事業

次世代を担う子どもたちを育むため、出会い・結婚・出産から育児、教育まで、子育てにおけるすべてのライフステージに応じた支援をします。また、関係人口の増加や将来の定住人口につなげるため、住みやすいまちづくりの実現に向けた施策を推進します。

【具体的な事業】
1. 子育て拠点施設の充実
2. 年長児の「キッズキッチン」の推進
3. 小中学校における「ふるさと教育」の推進
4. 県内外の大学生との連携強化　　等

02 活力ある産業と雇用を創出する事業

地域資源を活かした産業基盤を発展しつつ、新技術を取り入れたまちの形成を進め、北陸新幹線全線開業を見据えた企業誘致や起業支援など、新たな雇用・しごとの場を創出することで産業活動の活性化を図ります。

【具体的な事業】
1. 空き店舗の活用
2. 起業希望者への支援　等

03 安全・安心に暮らせる住み心地の良いまちをつくる事業

防災体制の強化や市民一人ひとりが健康で生きがいのある生活をともに創っていく「地域共生社会」の実現をめざします。また、SDGsがめざす持続可能な社会の実現に向け、住み心地の良い魅力あるまちの形成をめざします。

【具体的な事業】
1. 自主防災組織の結成の推進
2. 協働のまちづくりの推進
3. 市民提案事業への支援 等

まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：小浜市HP

ふくいし
福井市

みんなが輝く 全国に誇れる ふくい

日本海を臨み、緑豊かな山々を有する福井市は、九頭竜、日野、足羽の三大河川が流れる自然に恵まれた街であるとともに、福井県の県庁所在地であり、政治、経済、文化の中心都市でもあります。旬の味を提供する豊かな自然、全国に名高い歴史遺産、世界に誇る産業、全国トップクラスの教育を誇り、全国の市を対象にした住みよさランキングでは、常に上位にランクインしている住みよいまちです。

四季がはっきりしており、雪のシーズンを除けば比較的年間を通してアウトドアを楽しめるなど、季節ならではの楽しみ方が出来ます。また、山海の幸を絶え間なく供給する環境や酒造りに欠かせない清らかな水源も自慢です。春の足羽川の桜並木、夏の紫陽花や福井フェニックスまつり、秋の宮ノ下コスモス公苑、冬には越前海岸の水仙畑と、季節で移り変わる多彩な表情が楽しめます。

出所：福井市HP、観光サイト

資料提供
福井県　福井市
〒910-8511
福井県福井市大手3丁目10番1号
TEL：0776-20-5111

福井市の主な地方創生プロジェクト（寄附対象事業）

掲載事業は一例です。その他の事業も受け付けておりますので、詳細はふるさと納税推進室までお問い合わせください。

新たなチャレンジを応援し、みんなが活き活きと働ける場づくり

産業の高付加価値化やDXによる生産性向上に積極的に取り組むことで、みんなが活き活きと働ける「しごと」と「雇用」を創出します。

ふくい企業価値向上推進事業／事業承継促進事業

イチ押し！

中小企業のＤＸ化、デジタル人材の育成や事業承継を支援することにより地域産業のさらなる活性化を目指します。

DX化に向けて検討する中小企業

企業立地支援事業

本市の産業活性化を図るため、企業立地に対して支援を行います。

農林水産物特産品販路拡大事業

本市の農林水産物や加工品の販路開拓・拡大を図るため、生産者や製造業者等と連携しながら国内外に向けた情報発信やPRなどを行います。

金福すいか

福井と関わり、繋がることで新たなひとの循環が生まれるまちづくり

転出した学生や地方に関心を示す社会人等、ライフステージに応じた支援のほか、移住につながる関係人口の創出や、交流人口の拡大、本市の認知度向上に取り組みます。

おためし移住体験事業

イチ押し！

移住に関心のある県外在住者に対し、本市での居住体験を提供することにより、将来的な移住につなげます。

東京23区から移住したOさん家族

未来を拓く奨学金返還支援事業

地元雇用を促進し人材確保につなげるため、市内中小企業に就職した若者の奨学金返還を支援します。

足羽川桜並木長寿命化事業

災害復興のシンボルとして植樹されてから70年が経過し、衰退が確認された桜について、強剪定を実施し、桜の長寿命化を図ります。

足羽川の桜並木

その他詳細は
市HPをご覧ください。

結婚・出産・子育てに希望がもてる全国トップクラスの環境づくり

こどもを産み育てやすい環境づくりのほか、ワーク・ライフ・バランスの確保等、若い世代の結婚・妊娠・子育ての希望を叶えることに資する事業に取り組みます。

子ども医療費助成事業事業

イチ押し！

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるため、高校３年生相当までの医療費自己負担分の完全無償化を実施します。

安心な子育て環境の整備

結婚生活スタートアップ応援事業

新婚世帯の新生活に伴う経済的負担を軽減し、若い世帯の結婚に対する機運醸成を図るための支援を行います。

結婚に対する機運醸成

ふくふくこうのとり支援事業

子どもを望む方に対し、新たに保険適用回数終了後等の先進医療にかかる費用を市が独自に助成することで経済的負担軽減を図り、県による支援と併せ、中核市トップクラスの制度を構築します。

時代に合った、全国に誇れる、住みごこち満点のまちづくり

自然災害に強く、安心して住み続けることができる社会基盤整備のほか、全ての市民が多様性を認め合い、活躍できる共生社会を推進します。

県都にぎわい創生推進事業

イチ押し！

県都グランドデザインに基づき、まちなかを舞台に学び交流する「ふくまち大学」の取組など、楽しさあふれる県都づくりに向けた各種プロジェクトを推進します。

県都グランドデザイン

多文化共生事業

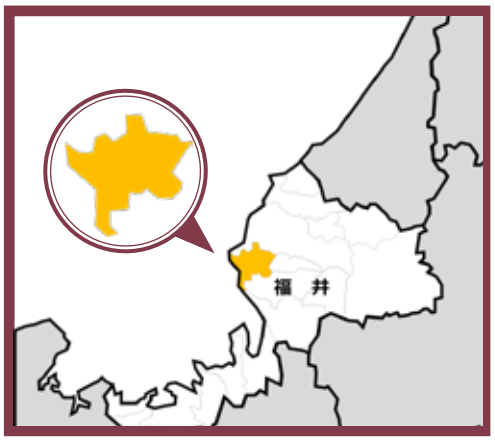
多文化共生推進のまちづくりを進めるため、通訳員の配置や市民啓発のためのグローバルフェスタ等を行います。

未来へつなげるバス路線最適化実証事業

交通事業者等と連携し、バス路線の統廃合やデマンド交通の導入など、交通ネットワークの最適化に向けた実証実験等を実施します。

暮らしやすいまちづくり

えちぜんちょう
越 前 町



人と技 海土里(みどり) 織りなす　快適な町
-越前 E-town brand の創造-

越前町は越前海岸を有する、全国に名だたるブランド「越前がに」を中核とした港町です。越前がには、福井県で水揚げされたオスのズワイガニのことをいい、越前におけるズワイガニ漁の歴史は国内で最も古いといわれ、最も古い記録から室町時代になっております。

越前海岸は、雄々しい奇岩断崖が続きます。しかし、越前海岸には対照的な可憐な花、越前水仙が満開の時期には斜面一面に白い可憐な花の絨毯が広がります。また、日本水仙三大群生地のひとつであり、日本で最大の規模です。

越前がにや越前水仙や越前海岸、日本六古窯の一つに数えられる越前焼を目的に多くの観光客が訪れます。

出所：越前町HP、観光サイト

資料提供
福井県　越前町
〒916-0192
福井県丹生郡越前町西田中13-5-1
TEL：0778-34-1234
FAX：0778-34-1236

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 観光立町の実現により安定した雇用を創出する事業

【具体的な事業】

1. 振興作物の産地化・ブランド化事業
2. 越前焼産地生産性向上支援事業

02 新しいひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. 移住者用住宅事業
2. 高校生通学助成事業

03 若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる事業

【具体的な事業】

1. 社会教育・文化施設の整備充実事業
2. 丹生高校の魅力発信事業

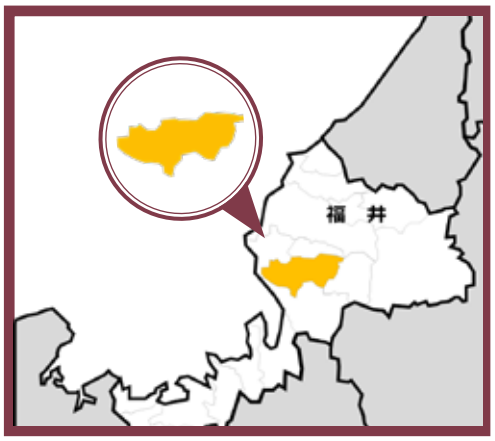
04 時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する事業

【具体的な事業】

1. 消防・救急施設の設備充実事業
2. 地域コミュニティ育成事業

越前町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：越前町HP

えちぜんし
越前市



国府の文化と匠の技、日野の山川に育まれ ひとづくり、ものづくり、まちづくりの 活力みなぎる「元気な自立都市　越前」

越前市は、古墳時代に越の国の玄関口として国際都市であり、高度な技術を持つ多くの渡来人が居住する文化水準の高い地域でした。また、戦時に空襲をまぬがれたため、歴史の面影をとどめる古いまちなみや寺社が数多く残っており、積み重ねられた時代を感じることができるまちです。

国の伝統的工芸品にも指定されている「越前和紙」「越前打刃物」「越前箪笥」など職人たちによって長年にわたり受け継がれてきた伝統産業がいくつもあります。

春の桜に始まる四季折々の野山やコウノトリが生息する田園の風景、美しい水など自然環境にも恵まれ、その中で越前そばなど豊かな食文化も育まれています。

出所：越前市HP、観光サイト

資料提供
福井県　越前市
〒915-8530
福井県越前市府中一丁目13-7
TEL：0778-22-3000
FAX：0778-24-3307

01 生産年齢人口の確保事業

【具体的な事業】
- 産業活性化による雇用創出
- 女性の働く場の創出
- 転入就職者の住まい充実

02 ＵＩＪターンの支援事業

【具体的な事業】
- ＵＩＪターン者の就業・起業等の奨励
- Ｕターン志向の形成
- 働く世代の定住化促進

03 若い世代の結婚の希望の実現事業

【具体的な事業】
- 若い世代の転入・定住促進
- 働く世代の経済的安定への支援
- 交流・出会いの場の創出や結婚意識の醸成

04 子ども・子育て支援と教育の充実事業

【具体的な事業】
- 妊娠・出産・子育て・教育支援の充実
- 教育・保育環境の充実
- ワーク・ライフ・バランスの確保

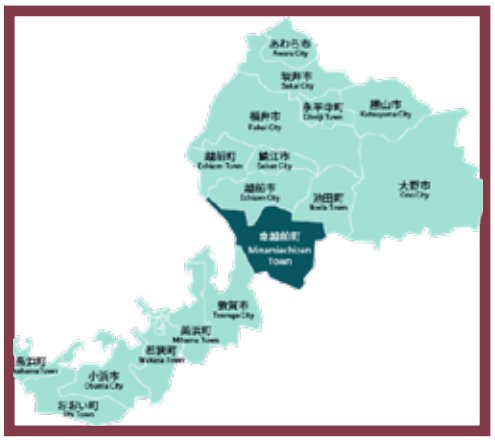
05 交流・関係人口の拡大とイメージアップ事業

【具体的な事業】
- 交流・関係人口の拡大
- 情報発信プロモーション

越前市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：越前市HP

みなみえちぜんちょう

南 越 前 町



海と緑と歴史の恵みに抱かれて、出会いから活力の花ひらく町

福井県南越前町（みなみえちぜんちょう）は、南条町、今庄町、河野村の3町村が合併し、平成17年1月に誕生しました。

福井県のほぼ中央に位置し、東は岐阜県、南は滋賀県と接しています。町の中央には日野川が流れ、上流は豊かな森林に恵まれ、下流は田園地帯が広がっています。西は日本海に面し「越前加賀海岸国定公園」に指定された海岸が続いています。初夏には艶やかで優しげな花はす、冬には可憐な越前水仙が咲き、「海・山・里」の美しいまちです。

また、古来より交通や交易の要衝であったことから貴重な文化財が多数あり、中でも重要伝統的建造物群保存地区に選定された今庄宿の町並みや日本遺産に登録された北前船船主集落、旧北陸線トンネル群の鉄道遺産は、当時の姿を残しており歴史を垣間見ることができます。

出所：南越前町HP、観光サイト

資料提供
福井県　南越前町
〒919-0292
福井県南条郡南越前町東大道29－1
TEL：0778-47-8013

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする事業

本町における交通の利便性が良いという地理的利点や地域資源である歴史や文化を活かし、多様なひとが地域のしごとに就くことができるよう、産業を活性化させ、安定した雇用の創出を促進します。

【具体的な事業】

- 創業・商品開発支援事業
- 歴史文化を活用した観光まちづくり事業 等

02 地域とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業

本町の住民が地域に関わる価値を感じ、暮らし続けたいと思える地域を形成するとともに、町外からも地域に関わる人を迎え、新しいひとの流れを促進することにより、賑わいや活力のあるまちづくりを進めます。

【具体的な事業】

- 都市・地域間交流促進事業
- 定住化促進事業 等

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

本町の子育てのしやすい環境を維持・強化するとともに、誰もが暮らしやすい、挑戦しやすいまちづくりを推進します。

【具体的な事業】

- 子育て支援事業
- まちみらい創造事業 等

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

子どもや若い世代が、同世代・多世代との関わりや地域とのつながりを持つ機会を増やすことにより、現在・将来の地域社会への主体的な関わりを推進します。また、地域において活動するひとづくりや次世代のリーダーとなる人材の育成に努めます。

【具体的な事業】

- ふるさと教育推進事業
- 若い世代の交流拠点創出事業
- 集落活動サポート・担い手育成事業
- 自主防災組織育成事業 等

南越前町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：南越前町HP

あ わ ら し

あわら市

暮らしやすくて
幸せを実感できるまち

あわら市は、福井県の北端に位置し、「関西の奥座敷」といわれる「あわら温泉」を有しており、県内の観光スポットや金沢市ともアクセスが良いまちです。

また、美しい日本海、静かな湖や川、緑豊かな山々、優れた泉質の温泉、太陽をいっぱい浴びた農作物など、自然の恵みにあふれたまちです。

あわら温泉は、田畑に必要な水を引くために掘った井戸から温泉が出たことから、温泉街で見られる田園風景が特徴的です。また、源泉が74種類あり場所によって胃泉の効能も複数あり、温泉巡りを楽しめます。

2024年春には、北陸新幹線芦原温泉駅の開業を控えています。

出所：あわら市HP、観光サイト

資料提供
福井県　あわら市
〒919-0692
福井県あわら市市姫三丁目1番1号
TEL：0776-73-1221
FAX：0776-73-1350

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 あわら市における安定した雇用を創出する事業

市内事業者の新たな分野へのチャレンジ支援、若年層の地元就業促進により、産業力を向上させます。また、市民が働きやすい職場で、市内に安心して定着できるよう、職場環境面・制度面から支援します。

【具体的な事業】

- スモールビジネス支援事業
- 企業等魅力紹介ガイドブックの作成
- 市民生活安定資金融資 等

JR芦原温泉駅西口　賑わい施設アフレア

02 あわら市への新しいひとの流れをつくる事業

北陸新幹線の延伸という好機を生かすため、観光プロモーションを強化します。総合的な観光案内の実施や二次交通の充実による環境整備を進め、地域資源を活かした「あわらならでは」の磨きをかけた体験の提供や、地域ぐるみのおもてなしを実践します。

【具体的な事業】

- あわら温泉を中心とした観光振興事業
- あわら市魅力発信事業
- インバウンド受け入れ体制整備事業

芦原温泉湯かけまつり

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

総合的な結婚支援により、結婚しやすい環境を整備します。また、子どもを安心して産み、育てられるように専門的な相談体制や関係機関との連携体制や子育て支援事業を進め、子育てに対する不安感・負担感の軽減を図ります。

【具体的な事業】

- あわらっこ子育て応援事業
- 子育て世代包括支援センター事業
- 縁結び推進事業

子育て支援センター

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

地域を支える人や企業が共感できる地域ブランドを作り上げ、地域活性化の土台作りを行います。また、市民活動の担い手として多様な主体がまちづくりに参加し、効果的かつ継続的に地域活性化を促す仕組みを構築します。

【具体的な事業】

- 地域コミュニティ活性化の推進
- まちづくり活動への支援
- 空き家・休校の利活用

休校利活用なみまちCAFE

あわら市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：あわら市HP

わかさちょう

若狭町

輝きと優しさに出会えるまち

若狭町は、福井県の南西部にあり、若狭湾国定公園の中心部にあって、国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に登録された「三方五湖」、全国名水百選「瓜割の滝」、近畿一美しい川とされる1級河川「北川」など水資源が豊富な町です。

若狭町の歴史は1万年以上昔の縄文時代にまでさかのぼり、「縄文遺跡」や「古墳」が数多く点在。国道303号は、かつて日本海と畿内を結ぶ「若狭街道」として多くの物や文化が行き交い、街道に沿って栄えた宿場町「熊川宿」は国の重要伝統的建造物群に選定されています。

福井梅発祥の地でもあり、ウメやナシなどの果物栽培が盛んなほか、民宿や旅館もあり、観光にも力を入れています。

出所：若狭町HP、観光サイト

資料提供
福井県　若狭町
〒919-1393
福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地
TEL：0770-45-9111

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

01 仕事をつくる事業

中小企業・小規模企業の振興を図るとともに、新たな産業・ビジネスの創出や民間事業者の誘致により、町の魅力を高め、住民が幸せを実感でき、地域経済の好循環を実現するための事業

【具体的な事業】

- 遊休不動産・空間の再活用促進
- 地域経済循環システムの構築
- 町の魅力を高める新事業への支援 等

02 人の流れをつくる事業

若狭町が誇る、自然、名所等の観光資源や歴史遺産、新鮮な食材と豊かな食、そして何よりも「心温かい町民性」を若狭町の魅力として発信し、観光客を地域に呼び込み、観光客一人ひとりの消費を拡大させ、地域全体に循環させる仕組みを構築することで稼げる観光地づくりに結びつける事業

【具体的な事業】

- 食の魅力を高める
- 三方五湖周辺観光資源の活用と磨き上げ
- 鯖街道最大の宿場町「熊川宿」の再整備 等

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

人口減少の進行は、地域活力の低下、土地の荒廃、税収の減少による公共サービスの縮小など多方面に影響が及ぶことから、住環境などの魅力アップを図ることと、若者へ若狭町の良さを情報発信する事業

【具体的な事業】

- 新生活スタートアップへの支援
- 地域に開かれた子育て支援
- 安全・安心に遊べる環境づくり 等

04 魅力的な地域をつくる事業

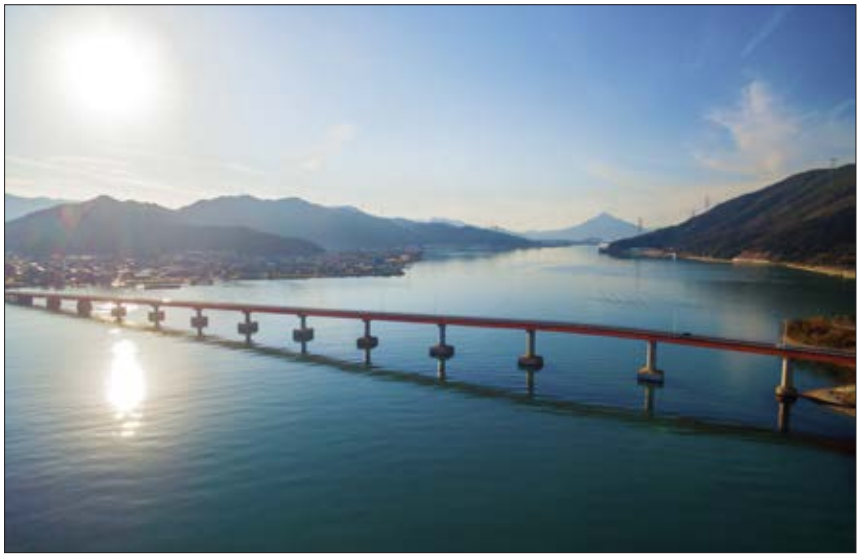
若者のU・Iターンや定住を促進させるため、若者にとって魅力ある分譲地等の住環境整備や、文化芸術を身近に感じ、誰もが健康で文化的な生活を実感することができる事業

【具体的な事業】

- 空き家のリノベーション
- 伝統文化の保存・継承のための支援
- オンライン申請システムの活用 等

わかさ「幸せ」実感リノベーション事業
出所：若狭町HP

おおい町



輝く笑顔がうみだす希望
情熱よせ合うふるさと”おおい”

町域の90%を占める山林と、若狭湾国定公園に面し、美しいリアス式の眺望が得られる海を中心に、豊かな自然に囲まれた町です。この自然はきのこや梅、じねんじょを特産物としてもたらしてくれます。

福井県の南西部に位置し、西は大飯郡高浜町、京都府綾部市、南は南丹市、東は小浜市、滋賀県高島市に接しています。面積は212平方kmで、そのほとんどを中山間地が占めています。

大島地域には大飯発電所が設置されており、西日本最大の電力供給基地として、関西エリアの約4分の1の電力をまかなっています。

出所：おおい町HP

資料提供
福井県　おおい町
まちづくり課
〒919-2111
福井県大飯郡おおい町本郷第
136号1番地1
TEL：0770-77-4051

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

福井県 OHI-TOWN おおい町

おおい町未来創生戦略推進計画

【計画期間】２０２３年３月３１日（地域再生計画認定）
～２０２５年３月３１日

本町における少子高齢化や、人口減少が進行することにより生じる地域の担い手不足、地域経済の衰退いった課題を克服するため、転出抑制と転入増加、出生数の増加に向け、**５つの戦略**を設定しています。

基本目標１　**子育て家族**を応援！**地域の宝を育む**戦略！

基本目標２　**若者に“しごと”**を創り出す！**雇用創出**戦略！

基本目標３　**「若さ」集結！**みなぎる**活力創生**戦略！

基本目標４　**活力あふれる暮らし**の創造！**生活向上**戦略！

基本目標５　おおいの**魅力**と**情報発信強化**戦略！

５つの戦略に基づいた取り組みを着実に推進し、
将来にわたって「活力ある地域社会」を実現するため
ご支援くださる企業様を募集しています！

【連絡先】
おおい町役場　まちづくり課
電話番号：０７７０－７７－４０５１
メールアドレス：machizukuri@town.ohi.lg.jp

企業版ふるさと納税で　福井県おおい町の未来創生へのご支援をお願いします！

子育て家族を応援！地域の宝を育む戦略！

おおい町ならではの充実した子育て環境に磨きをかけながら、子どもとその家族、それを支える地域が輝けるような取組を展開します！

主な事業

- 子育て世代に優しいまちＰＲ事業
- 進学サポート事業
- 不妊治療費助成事業
- 妊産婦医療費助成事業　など

おおいの魅力と情報発信強化戦略！

ターゲットをしぼった戦略的なＰＲに取り組みながら、さらに町のことを深く知ってもらえるような情報基盤の整備に取り組みます！

主な事業

- おおい町戦略的ＰＲ事業
- 観光情報ＰＲ事業　など

若者に“しごと”を創り出す！雇用創出戦略！

地域資源を活用しながら、若者に的をしぼったしごとの創出や産業振興を推進することにより町のさらなる活力向上を目指します！

主な事業

- 起業促進支援事業
- 一次産業スタート支援事業
- 「お～い★さかな君」発掘・育成事業　など

活力あふれる暮らしの創造！生活向上戦略！

移住希望者や住宅取得希望者の負担や不安の軽減に向けた取組を展開する等、移住・定住の促進につなげ、本町の恵まれた自然環境での快適な住環境の整備・向上に努めます！

主な事業

- 健康づくり事業
- 生涯学習推進事業　など

「若さ」集結！みなぎる活力創生戦略！

学生や町出身者との積極的な交流を図る等、本町の活力創生とともに、関係人口の増加に取り組みます！

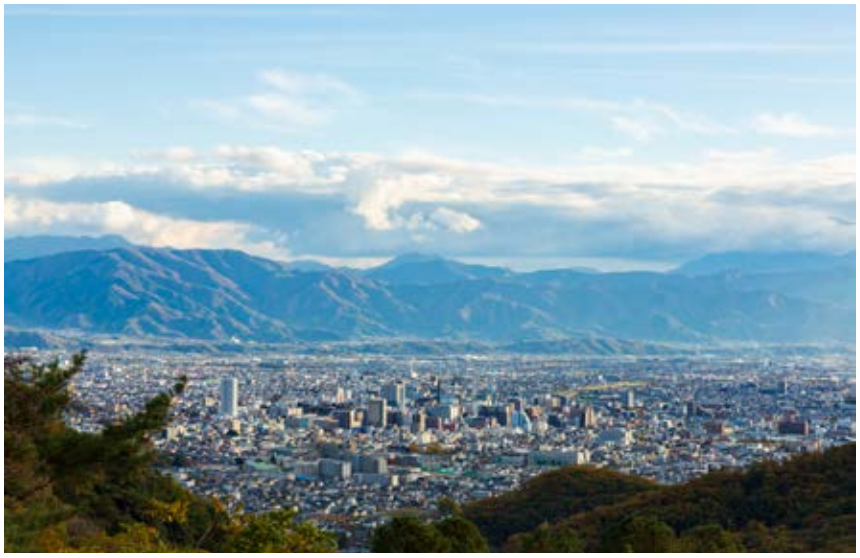
主な事業

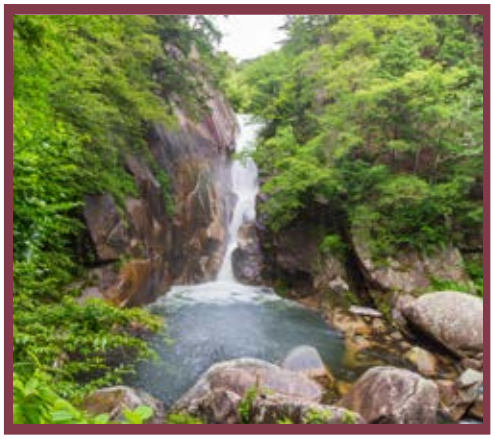
- おおい若者まちづくり塾開催事業
- まちづくりアイデアコンテスト開催事業
- 一次産業体験事業　　など

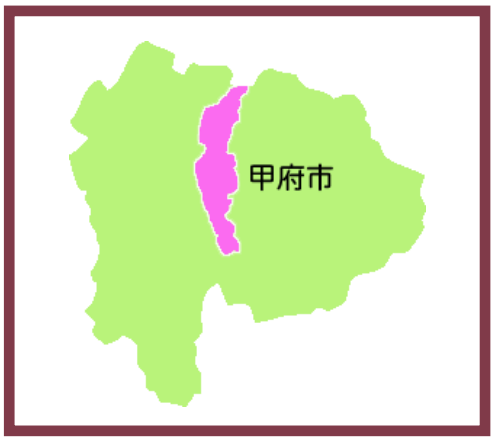
※五芒星を描く５つの戦略は、おおい町の名田庄地区に、陰陽師・安倍清明の子孫（土御門家）が３代にわたり移り住み、120年間のあまりの間暦づくりの拠点とした歴史をモチーフとしています。

こうふし

甲府市







人・まち・自然が共生する
未来創造都市

甲府市は、山梨県のほぼ中央の位置にあります。市の最北の山岳地域には八幡山、金峰山、朝日岳、2,000mを超える峰々が東西に連なり、南には王岳、釈迦ヶ岳があります。

市街地は、甲府盆地の中心に位置し、おおむね平坦ですが、北に高く南に低く傾斜しています。また、市内一円からは北に八ヶ岳、南に富士山、西に南アルプス連峰を望みます。

市内を秩父多摩甲斐国立公園の主峰を源とする荒川が流れ、また国内屈指の渓谷美を誇る御岳昇仙峡（平成20年に「平成の名水百選」認定）や芦川渓谷といった豊かな自然に恵まれた土地柄です。

出所：甲府市HP

資料提供
山梨県　甲府市
〒400-8585
山梨県甲府市丸の内一丁目18番1号
TEL：055-237-5328
e-mail：furusaton@city.kofu.lg.jp

いま、私たちがしたいことはコレ!

甲府市では、人口減少、少子高齢社会が進行する中でも、民間企業など多様な主体の皆様が有する専門性や機動性、ノウハウなどを市政に活かし、各取組を進めていくことが必要であると考えております。民間企業等の皆様との積極的な連携・協働の一層の推進により、公民による役割分担のもと、民間企業等の成長・発展、さらには市民サービスの向上や、地域活力の増進に取り組んでまいります。

「子ども応援」分野

「子育て」支援に加え、「子育ち」を応援する施策を推進し、子どもたちが心豊かにたくましく成長できる「こども輝くまち」を実現します。

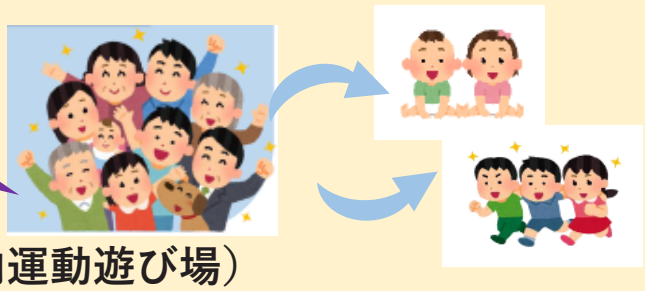
子ども未来応援施策の推進

（甲府市子ども未来応援条例に基づく居場所づくりや機会体験づくりを創出）

⇒地域において子どもの育ちを応援する活動を行っている方と「甲府市子ども応援センター」を核としたネットワークを構築し、各地域の課題を共有しながら、子どもの居場所づくりをはじめとする、地域での子育ちを応援する施策の更なる推進に取り組みます。

こども輝くまち

**未来を担う子どもの
健やかな育成を甲府から！**



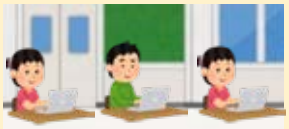
おしろらんど（子ども屋内運動遊び場）

⇒子どもの健やかな成長に必要な「遊び」を中心とした身体活動をいつでも楽しめる「運動遊び場」のオープンや、運動遊びの推進を図るプレイリーダーの育成など、一層の「子育ち支援」を推進していきます。

令和3年4月OPEN!!

「GIGAスクール構想」の推進

⇒国際化・情報化（情報技術）などが進む中、世界で活躍できる人材や情報技術の知識・技能を習得した人材などを育成するため、高速大容量の通信ネットワークや小中学校の児童生徒への１人１台端末の整備など「GIGAスクール構想」の推進による教育のICT化と、
国際感覚豊かな子ども育む国際教育の充実を図ります。



出所：甲府市HP

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「女性活躍」分野

女性が個性や能力を活かしながら、職場や地域などで活躍する「女性活きいきのまち」を実現します。

起業支援など女性活躍に向けた支援事業の充実

⇒2021年に「日本女性会議」の本市での開催を契機に、男女共同参画社会の実現や、女性の仕事と家庭の両立など、女性活躍の推進に向けた取組を推進します。

日本女性会議 2021 in 甲府 ➡ 女性活きいき　女性活躍

宝石のきらめき
甲府で女性が輝く

子育てを終えた女性や働く意欲のある女性などを就職へと着実に結びつける就労支援や起業支援など、女性に寄り添った相談・対応に取り組みます。

「健康づくり」分野

健康の好循環を創出し、いつまでも健やかで活躍できる「健康といきがいのまち」を実現します。

「元気Cityこうふ」を目指した健康づくりの推進

⇒健康寿命の延伸を図りながら活力ある甲府市を創るため、2019年に「健康都市宣言」を制定しました。現在、インセンティブを活用し、健康意識の醸成や行動変容を促す「健康ポイント事業」をはじめとする健康づくり施策を推進し、「人」、「地域」、「まち」の「健康の好循環」をつくり、みんなが健康で、笑顔が絶えない「元気Cityこうふ」を目指しています。

健康都市こうふ KOFU CITY

健康都市
健康づくりで「まちを元気」に！

「健康都市宣言」ロゴマーク

出所：甲府市HP

4 「産業・まちづくり」分野

地域資源の魅力や地場産業の競争力を高めるなど、地域産業の活性化による「潤いと活力あるまち」を実現します。

日本遺産「昇仙峡」や重層的な歴史・文化などを活用した観光振興

⇒「信玄公生誕500年」や「こうふ開府500年」などを契機に、本市の歴史・ワイン・ジュエリー、そして日本遺産「昇仙峡」や「甲府名山」など多種多様な地域資源を更に磨き上げ、国内外からの誘客を促進し、交流人口の増加による地域の活性化に取り組むとともに、本市の魅力向上を図ります。

日本遺産

新たな観光コンテンツを創出！

「遊亀公園及び附属動物園」の整備

⇒子どもがいきいきと元気に遊べる場として、また、子どもからシニアまで多くの市民が集い憩える場として、遊亀公園及び附属動物園を一体的に整備し、賑わいと交流を創出するとともに、より一層親しまれ誇れる動物園を目指し、2019年に開園100周年を迎えた遊亀公園附属動物園の魅力的な特徴や特性を活かした整備を行います。

開園100年超

甲府市の市街地にある動物園が生まれ変わる！

ジュエリーの集積産地、出荷額トップクラス！

宝飾産業の活性化

甲府の良きモノ！

⇒令和３年度に、タイ国とのジュエリー業界の関係性をより強固なものにすることを目的として、タイ国政府 商務省 国際貿易振興局とパートナーシップに関する覚書を締結しました。『宝石のまち甲府』として、「甲府之証」による甲府ブランド認定制度の推進や、関係団体との連携により、本市の代表的な地場産品であるジュエリーの販路拡大やプロモーションを強化し、宝飾産業の更なる活性化を図ります。

出所：甲府市HP

5 「歴史・文化」分野

歴史・文化が感じられる空間や地域の新たな宝づくりにより、故郷への誇りと愛着を育み「故郷が好きなまち」を実現します。

開府500年記念事業のレガシー

⇒開府500年事業において、市民が本市の歴史や伝統・文化を再認識する中で郷土愛の醸成が図られました。次の500年に向け、更なる郷土愛の醸成と、地域の特性を活かした地域振興を図るため、地域の歴史や文化にまつわる背景などに沿った多様な文化財を俯瞰し、総合的かつ一体的な保存、活用を推進します。

開府500年
甲府の歴史・文化を
次世代につなぐ！

「甲府城周辺地域」の整備

⇒「お城がつなぐまち　甲府城周辺地域」をコンセプトとして、かつてそうだったようにお城がまちのシンボルとなり、お城を中心にまちと人、人と人がつながり、様々な交流を通じて賑わいを取り戻し、新たな文化を創造するまちを目指して整備を進めます。

小江戸 甲府 のまちなみ！

賑わい

交流拠点

イメージ　※建築物の配置や意匠などについては、今後詳細な検討を行います。

【その他の取組】
- 移住・定住の促進
- 戦略的なシティプロモーションの推進
  （動画配信、専門的な技術を有した人材の活用等）
- 農を核とした地域の活性化
- 不妊治療助成制度による 子どもを産み育てたいと願う方のサポート など

出所：甲府市HP

やまなし

山梨市

人・地域・自然が奏でる和みのまち

山梨県の北東部、甲府盆地の東部に位置し、JR 中央線、中央自動車道、国道 20 号などを通じて都心から約 100km 圏にあり、また、国道 140 号などを通じ埼玉県及び長野県へ展開する北の玄関口です。

市の面積の８割を森林が占め、北部に連なる秩父山系などの山々は秩父多摩甲斐国立公園に指定されており、首都近郊にありながら多種多様性に富む貴重な生態系を有することから 2019 年にユネスコエコパークに登録されています。南部は、笛吹川とその支流がもたらす扇状地を利用した桃・葡萄の果樹地帯が広がり、美しい景観をおりなし、2017 年は「日本農業遺産」に、2022年には「世界農業遺産」に認定された全国有数の果樹生産地域として市の基幹産業となっています。

出所：山梨県　山梨市

資料提供
山梨県　山梨市
〒405-8501
山梨県山梨市小原西843
TEL：0553-22-1111

いま、私たちがしたいことはコレ!

01 山梨市のしごとを活性化し、安心して働けるようにする

- 市の基幹産業である農業における安定した収入の確保を実現し、安心して農業関係者が事業に取り組める環境を創出する。
- 地域の強みを活かし、市内企業を中心とした生産性革命や UIJ ターン就職を図る。
- 多くの雇用創出が期待される企業・店舗等の誘致を行い、併せて、創業支援と事業継承対策を推進する。
- 観光先進地の実現に向け、地域資源を活かした持続可能な魅力ある観光地域づくりを推進する。
- 若者や女性にとって魅力的な地方のしごとづくりを行う。

02 東京圏との関係を築き、山梨市への新しいひとの流れをつくる

- 「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を支えるまちなかづくりを推進する。
- 地域企業への UIJ ターン就職を推進する。
- 本市や地域住民と多様に関わる「関係人口」を創出する。
- 都市圏からの UIJ ターンを促進する。
- 空き家バンク等住宅情報の提供体制を整備する。

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会をつくる

- 誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくりや、コミュニティ運営を安定的に支える事業基盤の確立を推進する。
- 地域包括ケアシステムの推進と一人一人の多様な社会参加地域社会の持続の両方を実現する「地域共生社会」に取り組む。
- 感染症の拡大による、結婚、妊娠・出産、子育てへの影響に対する、安心して子供を産み育てられる環境を整備する。

04 時代に合った地域をつくり安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

- 都市のコンパクト化と公共交通ネットワークを構築し、良好な住環境を実現するコンパクト・プラス・ネットワークを推進する。
- 人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を確保し活力ある社会経済を維持するため地域連携の形成に向けた取組みを推進する。
- 人口減少・高齢化が著しい地域においては、地域住民が主体となった「小さな拠点」及び「地域運営組織」の形成を推進し利便性の高い地域づくりを図る。
- スマートシティの推進と、脱炭素に向けた取り組みを進める。
- 豊富なスポーツ資源の活用をとおしてまちづくりや健康づくりを推進する。

◎山梨市を担う子供たちを育て支えるプロジェクト

市内から県外の大学・専門学校への通学者に対して通学費用を補助し、制度利用者へ、県内就職情報等の提供を行います。

また、保育園英語幼児教育では、幼児期に英語を楽しみながら親しむことで、国際的な感覚や、豊かな感性を育み、英語の基礎を学び、スムースな流れで小学校1年生からの英語教育に移行すること目的としています。

第2期山梨市総合戦略推進計画
出所:山梨県　山梨市

おかやし
岡谷市

湖に映える、美しいものづくりのまち

岡谷市は長野県のほぼ中央に位置する諏訪湖の西岸に面し、北は塩嶺王城県立公園、東には八ヶ岳連峰、遠くには富士山を臨む、湖と四季を彩る山々に囲まれた風光明媚なまちです。

明治から昭和初期にかけて、日本の製糸業の中心地となり、生糸の輸出を通して近代日本の礎をつくりました。戦後は精密工業が発展し、現在は精密加工技術の集積地となり、ものづくりのまちとして発展を続けています。

観光では、満開に咲き誇る「横河川の桜」をはじめ、中部日本一と言われるつつじの名所「鶴峯公園」、また毎年8月に開催される「岡谷太鼓まつり」では300人の揃い打ちによる大地を揺るがす豪快なステージが見られます。さらに冬には諏訪湖に白鳥が舞い降り、四季折々の風情を体感できます。

出所：岡谷市HP

資料提供
長野県　岡谷市
〒394-8510
長野県岡谷市幸町8-1
TEL：0266-23-4811
FAX：0266-23-5022

重点施策 1 子育てしやすい環境の実現

～とも育ちを実践し、輝く子どもをみんなで育てる～

〈令和7年度に取り組む主な事業〉

新：新規事業　拡：拡充事業

誰もが希望するタイミングで結婚し、安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚・妊娠・出産・子育て・教育の希望を叶える施策を展開するほか、世代間のつながりを育て、市民みんなが育つことができる「とも育ち」を実践します。

新

1か月児健康診査事業

1か月児の健康診査に要する費用を助成することにより、疾病などの早期発見と進行の未然防止を図ります。

拡

産後ケア事業

産後間もない母子等が医療機関等で宿泊又は日帰り、自宅への訪問によるケアを受けた際の助成を拡充し、母子等とその家族が健やかに育児できる環境づくりを支援します。

新　拡

子育てファミリー訪問支援事業 ＋ 子育て支援ショートステイ等事業

家事・育児等に不安や負担を抱える子育て家庭等を訪問支援員が訪問し、不安等への傾聴、家事・育児等の支援を行います。また、保護者の疾病や経済的な理由等により養育が一時的に困難になった児童を施設等に短期間預かるほか、新たに、保護者が仕事等により平日の夜間や休日に不在の場合の一時的な預かりにも支援を広げます。

新

教育DX推進（GIGA端末第2期整備）事業

GIGA端末第2期整備として、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末の更新を行い、学校教育におけるICT活用を推進します。

拡

学校給食費保護者負担軽減事業

学校給食無償化に向けた段階的支援策として、給食費の約2割分を公費負担し、給食の質と量を維持するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

新

おかやのまちじゅう学園化推進事業

長野県教育委員会から派遣される加配教員とともに、市内小中学校の学校群化、おかや絹結プログラムの充実・実践など、市内全域への小中一貫教育の基盤づくりを進めます。

新

校内教育支援センター設置事業

長地小学校及び市内4中学校に校内教育支援センターを設置するとともに支援員を配置し、不登校傾向のある児童生徒の学習支援等を行うことで、不登校児童生徒等の支援を強化します。

川岸学園整備事業

川岸小学校と岡谷西部中学校を一体とする義務教育学校と公立幼保連携型認定こども園の整備に向け、仮設校舎の建築や校舎解体等を実施するほか、設立準備委員会等を開催します。

安全・安心の伸展

重点施策 2

～健康で生きがいをもって過ごせる安全なまちをつくる～

新：新規事業　拡：拡充事業

誰もがいつまでも住み慣れた地域で、健康で生きがいを持って暮らし続けることができるまちづくりに取り組むとともに、自然災害から市民の生命・財産を守り、「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組を進めます。

新

おかやヘルスサポート事業

岡谷市民病院と連携し、市民ニーズに合ったテーマの健康づくり講演会を開催することで、市民一人ひとりのヘルスリテラシーの向上をめざします。

新

マイボトル持ってeco(いこ)う推進事業

岡谷市役所、岡谷図書館、岡谷観光案内所、岡谷蚕糸博物館にマイボトル専用の給水スタンドを設置し、プラスチックごみと二酸化炭素の排出抑制を図ります。

新

デコツーリズムin諏訪湖事業

市民や観光客の脱炭素移動や環境イベントの参加などに対して、協賛事業者が提供する特典と交換できるポイントを付与することで、地球温暖化に対する意識の醸成を図ります。

新

高齢者のための補聴器購入助成事業

非課税世帯に属する65歳以上の市民を対象として、加齢による中等度の難聴高齢者の補聴器購入費用の一部を助成することで、聞こえにくさによる生活の質の低下を防ぎます。

新

帯状疱疹予防接種事業

対象となる高齢者等が行う帯状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成することで、帯状疱疹の発症及び後遺症の予防を図ります。

新

長野県衛星系防災行政無線設備更新事業

長野県衛星系防災行政無線の第2世代システムから第3世代システムへの移行にあわせて、各機器を更新します。

防災行政無線等デジタル化整備事業

緊急時の情報発信機能強化を図るため、岡谷市防災行政無線のデジタル化と防災気象情報システムの構築を進め、令和8年度からの運用開始をめざします。

新

消防団員準中型自動車免許取得事業

消防車両の運転に必要な準中型自動車免許の取得に要する経費の一部を支援することで、消防団員の確保と地域防災力の強化を図ります。

拡

住宅防災・減災事業

住宅の耐震診断及び耐震改修等に要する経費の補助限度額を拡大することで、住宅の耐震化をより一層促進します。

重点施策 3 未来に向けた産業の充実

～生産性を向上させ、安定した雇用を創出する～

新：新規事業　拡：拡充事業

既存産業の活性化や生産性向上に取り組むほか、企業誘致、新規創業支援により、しごとをつくり、安心して働くことができるよう雇用の創出を図ります。また、担い手の確保、事業承継支援により、先人が築き上げてきた産業の財産を次世代へと引き継ぎます。

新技術・新製品等ものづくりチャレンジ企業応援事業

市内企業が行う新技術・新製品開発等に要する経費の一部を助成するほか、脱炭素に向けた取組を促進することで、企業の競争力強化やグリーン成長分野への参入を支援します。

カーボンマネジメント支援事業補助金

市内製造業が取り組む温室効果ガスの排出量の把握及び管理、排出量削減に資する設備投資に必要な経費の一部について支援し、地球温暖化対策を促進します。

新

子ども創業マインド育成事業

小中学生を対象に創業者による講演会やアイデア発想のワークショップを実施することで、未来予測の困難な社会環境に柔軟に対応する人材や将来の創業者の創出を図ります。

商業等振興補助金

店舗の改修経費や家賃等の一部を助成することで、長期的に商業活動を展開する店舗を増やすとともに、回遊性のある商業地の形成を図ります。

新

中央町駐車場改修工事

平成9年に竣工した中央町駐車場の耐火被覆材の吹き替えと防鳥ネットの張り付けを行い、施設の安全性の向上を図ります。

新

イルフプラザ館内空調設備改修工事負担金

平成9年に竣工したイルフプラザの館内空調設備の更新を行うことで、施設の利便性の向上とランニングコストの低減を図ります。

新

新規就農者育成総合対策事業補助金

次世代を担う農業者となることをめざす方に対し、経営開始時の早期の経営確立を支援する資金を交付することで、40代以下の農業従事者の拡大を図ります。

新

若者チャレンジものづくり開発推進事業

大学生と地元高校生が市内企業と協働し、ふるさと納税返礼品の開発等を行うことで、企業の魅力や可能性を探るとともに、高校生の市内企業就職やUターン就職を促進します。

新

企業リクルート活動支援事業

採用コンサルティング企業との連携により、効果的な採用活動の実施に向けた情報提供や相談を行うことで、市内企業の人手不足の解消を図ります。

魅力発信と賑(にぎ)わいの創出　重点施策 4

～選ばれるまちを実現し、まちの活性化を生み出す～

新：新規事業　拡：拡充事業

本市ならではの「自然資産」や「ものづくり資産」などの地域資源の再発掘と、魅力と賑わいにあふれ、多くの人から選ばれ住み続けたいと思われる地域づくりを進めるとともに、効果的な情報発信により本市の認知度を高め、関係交流人口の増加と移住・定住を促進します。

新

岡谷駅周辺整備事業

ララオカヤの令和8年度の解体着手及び整備検討に向けて、市民を交えたワークショップの実施、「岡谷駅周辺まちの将来ビジョン」の策定、官民連携体制の構築を進めます。

新

若者・よそ者視点から岡谷の魅力を再発見 学生フィールドワーク事業

県外の大学生等が市内でフィールドワークを行う際に要する交通費及び宿泊費の一部を支援することで、地域課題の研究や魅力の深掘りを促進し、地域ブランディングに繋(つな)げます。

都市公園施設長寿命化推進事業

間下堤公園、湖畔公園及び出早公園の遊具を更新するほか、岡谷湖畔公園イベントスカイスポーツゾーンにバイオマストイレを設置するなど、安全性及び利便性の向上を図ります。

旧岡谷市役所庁舎保全事業

市民参加型ワークショップによる修繕活動や有識者による保存活用方針の検討を行うほか、建物の魅力を広く発信するため、デジタルコンテンツの制作に着手します。

拡

就業・創業移住支援事業

東京圏、愛知県、大阪府から移住し、就労等の条件を満たした方に対し、予算の範囲内で「移住支援金」を支給することで、移住定住を促進し、社会動態の増を図ります。

拡

就職・移住学生支援事業

東京圏から移住し、就労等の条件を満たした大学生等に対し、就職活動に要する交通費及び移転費の一部を支援することで、UIJターンを促進します。

若者移住者住まいの支援事業

市外から移住し、かつ住宅を取得した方に対し、最大100万円を補助するほか、定住する意思のある若者に対し、家賃の一部を助成することで、移住・定住を促進します。

拡

移住定住促進事業（地域おこし協力隊）

地域おこし協力隊とともにSNSによる情報発信、移住イベントへの参加、大学生との交流等を通じて、本市の知名度の向上、関係交流人口の創出、移住定住の促進を図ります。

はらむら
原 村

はるばる、はればれ、はらむら

原村は八ヶ岳と諏訪湖の間に広がる高原（標高900m～1，300m）に位置する村です。一年を通じて降水量は少なく、湿度も低いため気候はさわやか。夏は落ち着いた避暑地として都会からの人々で賑わって、四季折々に表情を変える八ヶ岳の姿は、常に心をなごませてくれます。

冬の寒さは厳しいものがありますが、雪の量は心配するほどではありません。

諏訪地方は温泉の宝庫。原村の周辺にも、温泉がたくさんあります。原村の「もみの湯」の特徴は「露天風呂がある!!」です。お湯は「ナトリウム－硫酸塩・塩化物温泉」湯冷めしないでポカポカ、お肌はツルツルで有名。

出所：原村HP

資料提供
長野県　原村
〒391-0192
長野県諏訪郡原村6549番地1
TEL：0266-79-2111

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：
諏訪信用金庫
SUWA SHINKIN BANK

01 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする事業

村の基幹産業である農業の継続的な振興をはじめ、村を支える様々な産業の特色を活かしながら、安心して働けるようにする事業。

【具体的な事業】
- 中山間地域農業農村整備事業
- 土地改良施設維持管理適正化事業
- 自然や星空、農業、クラフト体験等を組み合わせた滞在型モデルコースの提案　等

02 地方とのつながりを築き、地方への新しい人の流れをつくる事業

東京圏から地方への移住の促進を図り、地方への力強いひとの流れを作り出す事業。

【具体的な事業】
- 移住促進事業
- 空き家利活用の支援
- 広域移住相談体制の構築　等

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

結婚・出産・子育てに対するニーズにこたえ、出生数を増加させる事業。

【具体的な事業】
- 結婚活動のサポート事
- 産後ケア事業
- 子育てに関する講習会の開催　等

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

人と人のつながりや地域のつながりを大切にし、誰もが安心して、年齢に関わらず自分らしく健やかに暮らせる地域をつくる事業。

【具体的な事業】
- 公共共通の充実
- 個別ケース会議・地域ケア会議の開催
- 広域連携による地域の活性化　等

第2期原村まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：原村HP

す わ し
諏訪市

シゼンとヒトがつながる、すわ。

諏訪市は、北西側を諏訪湖に接し、西部、東部を山地に挟まれ、南側には茅野市、富士見高原を望む、諏訪盆地のほぼ中央に位置します。

諏訪湖、霧ヶ峰高原などの豊かな自然と、上諏訪温泉、諏訪湖祭湖上花火大会、諏訪大社御柱祭などの観光資源や歴史文化に彩られた高原湖畔都市であり、ものづくりの伝統が息づく先端技術産業の集積地です。

出所：諏訪市HP

資料提供
長野県　諏訪市
〒392-8511
長野県諏訪市高島一丁目22番30号
TEL：0266-52-4141
FAX：0266-57-0660

諏訪市の地方創生に関する取組について

諏訪市では最上位計画である第六次諏訪市総合計画について、地方創生を意識して策定しました。諏訪市人口ビジョンに掲げる「2040年の諏訪市人口４万3000人以上」「2060年の諏訪人口4万人以上」の達成を目指し、諏訪市の地域特性や魅力を活かして様々な人口対策にも積極的に取り組んでいくものとなっています。この計画では、6つの重点目標（基本目標）があり、下記に示す４つのほか、「地域ブランド価値の向上」、「充実した仕事創出」を設定しています。企業版ふるさと納税の対象事業もこの目標に関連した事業を対象としています。

人と投資を呼び込む

住民自らが今ある魅力を知り、魅力を向上させると同時に広く発信することで、交流人口・関係人口の増加を図り、人と投資を呼び込む取組を行います。

【事業の一例】

★「諏訪市文化センター」は、日本の代表的な建築家吉田五十八（よしだ いそや）が設計した建造物で、国の登録有形文化財です。また、文化財であると同時に諏訪市の市民ホールでもあり、芸術鑑賞会や成人式などで利用されています。本施設を文化財として適切に保存・整備することにより、地域の文化芸術活動の拠点としての機能をさらに高め、地域に人と投資を呼び込み、新たな地域の魅力を創出する環境の実現に貢献することが期待されます。令和７年度から令和９年度にかけて大規模改修工事を行い、令和９年度中のリニューアルオープンを目指します。

新たな時代への対応

技術革新やSDGsといった新たな考えを取り入れ、時代に沿った自治体として進化し続けるとともに、多様な価値観をもつ多くの人が活躍できる場を実現するための取組や、少子高齢化などの環境変化に対応した自治体運営を行います。

【事業の一例】

★国の「GIGAスクール構想」の推進により、諏訪市立小中学校においても教育におけるICT活用を推進しています。「未来創造ゆめスクールプラン」などの独自の教育施策と掛け合わせ、諏訪市の学校教育において目指す子ども像「自らを拓き、未来を生きる子ども」の実現を図ります。また、小中一貫教育を推進し、小中学生が混ざり合いながら学ぶ機会を創出するなど、学習や生活がゆるやかに接続する新しい学校文化を創造することで、変化する社会に適応しながら、子どもたち一人ひとりがのびのびと成長し、地域と共に未来を切り拓くことができる環境を実現します。

みんなに愛のあるライフステージ実現

安心して出産・育児ができるとともに、どのライフステージでも希望を持って生活できるまちを実現する取組を行います。

【事業の一例】

★少子高齢化とともに、市民の日常生活の足として、地域公共交通に対するニーズが高まっています。一方で、バス利用者の減少により運行経費は増加傾向にあり、需要と供給の両方に対応できる新しい地域公共交通システムの構築が課題でした。こうした課題に対応するため、諏訪市はAIオンデマンド交通「チョイソコかりんちゃん」を導入しました。このシステムは、利用者の予約に応じてAIが最適な運行ルートを自動で調整するもので、効率的かつ柔軟な運行が可能です。市民はもちろん、観光客などの来訪者も利用できるこのサービスにより、誰もが安心して移動できる、持続可能で利便性の高い公共交通の実現を目指しています。

気持ちいい、心地いいまちづくり

住民だけでなく、訪れる人も含めた、誰もが安心して心地よく過ごせる心地よいまちを実現する取組を行います。

【事業の一例】

★諏訪市では、令和４年３月に「諏訪市ゼロカーボンシティ宣言」をしました。2050年までに諏訪市における温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、行政・住民・事業者等が一丸となって脱炭素社会の実現に向けた取組を推進します。

出所：諏訪市HP

しもすわまち
下諏訪町

中山道と甲州街道が出会う
大社といで湯の宿場まち

下諏訪町は長野県の真ん中にある、諏訪湖の北岸に位置するまちです。諏訪大社下社や宿場町など深い歴史の面影を残すまちなかエリア、国の天然記念物でもある八島湿原のあるビーナスラインなど夏でも涼しい高原エリア、諏訪湖畔エリアには諏訪湖を眺めながら入れる足湯や眺めの良いカフェ、公園などがあり、新旧の文化が共存しているまちです。

長い時代を経て自然と文化が育まれてきた下諏訪町には、四季折々の色や楽しみがあります。春には町なかから高原と徐々に桜など彩りが芽吹き、夏には湖から打ちあがる花火、秋は過ごしやすい気候が続き、紅葉狩りをしながらのまち歩きやドライブが楽しめ、厳冬期には標高の高さから全面結氷した諏訪湖で「御神渡り」が見られるなど季節ごとに様々な楽しみ方があるまちです。

出所：下諏訪町HP、観光サイト

資料提供
長野県　下諏訪町
〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4613番地8
TEL：0266-27-1111
FAX：0266-28-1070

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：
諏訪信用金庫
SUWA SHINKIN BANK

01 地域の個性を活かし、誰もが安心して働ける環境を創出することによって、就労機会の増加をめざす事業

【具体的な事業】

1. 創業支援計画に基づく創業者支援
2. 受注確保や技術の高度化への支援
3. 労働者の雇用安定、UIJ ターンの支援

02 町の資源や価値などの魅力を創造し、多様な人材が交流しながら、下諏訪町への新たなひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. 移住希望者、定住希望者への情報提供、経済支援
2. テレワーク、コワーキングの促進
3. 慣行の環境整備

03 ひととひととのつながりと絆を大切に、ゆとりある子育てができるまちをつくることによって、結婚・出産・子育ての希望がかなうまちをめざす事業

【具体的な事業】

1. 婚活事業の推進による出会いの創出
2. 妊娠期からの切れ目のない支援
3. 子育て家庭を支援する仕組みづくり

04 住民が安全・安心に暮らし、まちの宝を活かすことによって魅力を育み、ひとが集うまちをつくる事業

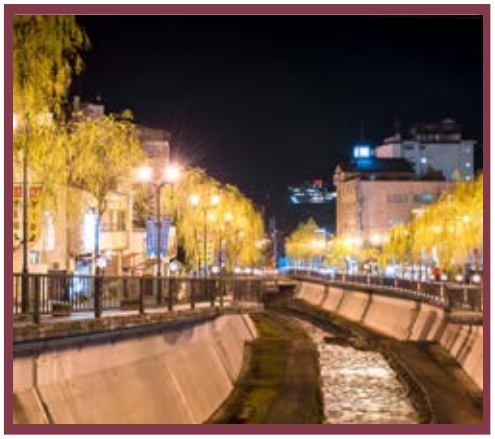
【具体的な事業】

1. 空き家などの利活用の促進
2. 都市公園の保全整備
3. 安全で災害に強いインフラの整備及び都市計画道路等の整備促進

下諏訪町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：下諏訪町HP

げ　ろ　し

下呂市



ふるさとを感じる森と清流、人とまちが響きあう 健康と交流のまち

下呂市は森と清流、温泉をはじめ、豊かな自然を有し、先人たちが築いてきた文化や暮らしが残る「日本三名泉のひとつ」下呂温泉を有し、他にも様々な温泉を有する温泉のまちです。

飛騨川の沿いには下呂温泉のはじめとしたさまざまな温泉があり、多くの観光客でにぎわいます。

また、下呂温泉は1000年の歴史を持っており、それらに付随した歴史のあるスポットも多く残っております。

特産品としては、飛騨牛、アユ、アナゴ、イワナといった川魚、昼と夜の寒暖差を活かして栽培される甘味の多い夏秋トマトが有名です。

出所：下呂市HP、観光サイト

資料提供
岐阜県　下呂市
〒509-2295
岐阜県下呂市森960番地
TEL：0576-24-2222
FAX：0576-25-3250

第2期下呂市まち・ひと・しごと創生推進事業

－下呂市の地方創生に向けた取組－

－下呂市HP－

心豊かで健康に暮らせるまち事業《健康・福祉》

子育て・通学応援事業　≪寄附目標額：1,200万円≫

将来を担う子供たちへの支援を行います。子育て世帯が抱える負担を軽減し、子どもや子育て家庭が安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

【主な実施内容】
○高等学校等通学費補助金の交付
○新入学用ランドセルの無償配布
○聴覚障がい児用人工聴覚器備品の一部助成

自然環境を守るまち事業《自然・環境》

地球温暖化対策事業　≪寄附目標額：500万円≫

持続的に住みやすいまちにするため、更なる脱炭素社会を目指します。太陽光発電など再生可能エネルギーの導入を促進し、温室効果ガス排出量の抑制に取り組みます。

【主な実施内容】
○住宅用太陽光発電導入に対する補助金の交付
○カーボンニュートラルの推進

人と文化を育むまち事業《教育・文化》

アートプロジェクト推進事業　≪寄附目標額：200万円≫

2024年10月に国民文化祭のモデル事業として開催された「南飛騨アートディスカバリー」。特色ある歴史や文化が存在する下呂市で文化・芸術に親しめる機会を創出します。

【主な実施内容】
○南飛騨アートプロジェクトの推進

みんなで地域づくりに取り組むまち事業《地域づくり》

移住定住促進事業　≪寄附目標額：300万円≫

人口減少社会においても地域が活力を保ち続けるため、まちぐるみで若者のUターン促進を展開するとともに、市外からの移住・定住人口の拡大に向けた取り組みを強化します。

【主な実施内容】
○移住者への住宅購入費への補助、空き家紹介制度の運営
○下呂市ワーキングホリデーの開催

安心安全に暮らせるまち事業《防災・防犯》

災害時医療救護対策事業　≪寄附目標額：40万円≫

大規模災害発生時には多数の負傷者の発生が予想され、迅速な人命確保や被害の軽減を図るための応急手当などの医療救護活動の実施に備え、医薬品等の備蓄を進めます。

【主な実施内容】
○医療救護所に備える医薬品等の備蓄

暮らしを支える生活基盤が整ったまち事業《基盤整備》

未来を見据えた拠点整備事業　≪寄附目標額：1億8,000万円≫

賑わいがあり快適なまちづくりのため、下呂市の中心部である下呂温泉エリアの整備や、将来人口を見据えた健康福祉・スポーツ文化機能を集約した拠点整備の推進を図ります。

【主な実施内容】
○下呂温泉中心市街地地区の整備
○機能を集約した拠点の整備

公園魅力アップ事業　≪寄附目標額：2,400万円≫

子どもからお年寄りまでの幅広い世代の方々が安全・安心に公園を利用できるよう、公園内の建物改修工事や危険樹木の伐採を行うほか、照明のLED化を進めます。

【主な実施内容】
○飛騨川公園の整備
○つつじケ丘公園照明のLED化

賑わいを生む産業が盛んなまち事業《産業経済》

観光客誘致対策事業　≪寄附目標額：5,500万円≫

日本三名泉・下呂温泉を中心に、観光客の受入体制の整備や官民連携による誘客活動による観光客の増加を目指すとともに、持続可能な観光地域づくりに取り組みます。

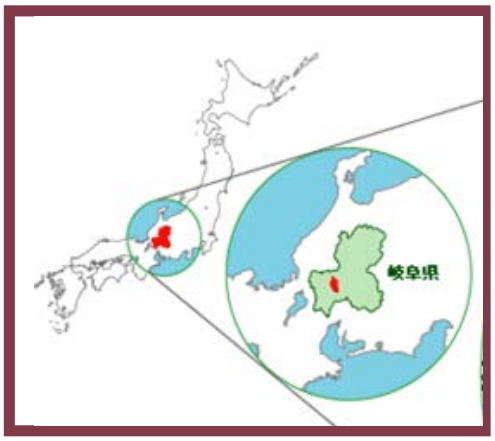
【主な実施内容】
○誘客促進事業への支援
○観光DXや二次交通体制への支援
○観光教育による次世代育成

市内特産品販路拡大応援事業　≪寄附目標額：700万円≫

豊かな自然の恩恵を受けた食材や市内で生産製造された商品の販路拡大とブランディングを図るため、特産品のＰＲのほかオンラインストアの開設を行います。

【主な実施内容】
○下呂市特産品オンラインストアの開設
○特産品PRイベントの参加・実施

やまがたし
山県市



子育て応援のまち　山県市

山県市（やまがたし）は名古屋から車で約1時間。岐阜市の北隣に位置する自然豊かな市です。

なぜ岐阜に「やまがた」が？　名前の由来は「御野国（みののくに）山方（やまがた）郡」。正倉院に現存する最古の戸籍の一つに記されていた地名であり、奈良時代には既に「やまがた」の名が存在しました。

地勢は山地丘陵部が多く、北端の日永岳（1.216m）を最高峰とした枝状の山地と、長良川支流の武儀川、鳥羽川、伊自良川沿いの平たん地で構成されています。

市の面積の約84%が森林であり、北部には清流長良川の源流域である神崎川や円原川が流れています。一年を通してどこまでも透明で輝く、幻想的で美しい世界を楽しむことができるため、週末のリフレッシュに最適です。

出所：山県市HP

資料提供
岐阜県　山県市
企画財政課
〒501-2192
岐阜県山県市高木1000番地1
TEL：0581-22-6825

総合計画の基本目標、施策体系

将来像を実現するために6つの「基本目標」を定めるとともに、前期基本計画では26の施策を推進します。

子育ち・教育・文化分野

（1）こどもまんなかのまちづくりの推進

1－①　子ども・子育て支援の充実（福祉分野）
1－②　子ども・子育て支援の充実（教育分野）
2　義務教育の充実
3　生涯学習・スポーツの推進
4　人権が尊重される社会づくり
5　歴史・伝統・文化の振興

健康福祉分野

（2）誰もが住み慣れた地域でいられる健康福祉の推進

6　地域福祉の推進
7　健康づくりの推進
8　高齢者福祉の充実
9　障がい者（児）福祉の充実

生活基盤分野

（3）快適で安全な暮らしの基盤の充実

10　防災対策・危機管理の推進
11　防犯・交通安全対策の推進
12　住環境の充実
13　計画的な土地利用の推進
14　計画的な道路・河川等の整備と維持管理
15　公共交通の充実

産業分野

（4）元気・活力のある地域産業の振興

16　農林畜産業の振興
17　商工・観光業の振興
18　企業誘致の促進と働く場の確保

環境分野

（5）自然共生・資源循環の推進

19　脱炭素・地球温暖化防止対策の推進
20　上下水道の充実
21　廃棄物の抑制とリサイクルの推進

行財政分野

（6）地域とともにつくる持続可能な自治体経営の推進

22　市民参画によるまちづくりの推進
23　行政経営の推進・改革
24　公共施設マネジメントの推進
25　持続可能な財政運営
26　自治体ＤＸの推進

脱炭素重点対策加速化事業
～Let'sカーボン・マイナス・チャレンジプロジェクト～

当市は、2050年までに二酸化炭素排出量の実質マイナスを目指す「カーボン・マイナス・シティ宣言」を表明しました（2022年6月）。脱炭素重点対策実施地域の認定を受け、市民や事業者と一体となって二酸化炭素排出削減に向けた取組を加速しています。

「再生可能エネルギーの導入」、「省エネルギーの推進」、「次世代で活躍する子ども達への環境教育」の3本柱を展開し、2050年に向け、今できることから積極的に挑戦していきます。カーボン・マイナス・シティとして環境にやさしい山県市の実現のため、皆様からのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

自然と活力調和プラン（第3次山県市総合計画基本構想・前期基本計画　山県市デジタル田園都市国家構想総合戦略）
出所：岐阜県　山県市

いけだちょう
池田町

ぬくもりがあるれるまち　池田町
～ふれあいが未来を育む、人と人がつながり合い成長する都市（まち）へ～

池田町は濃尾平野の北西部に位置し、標高９２４メートルの池田山や一級河川の揖斐川など豊かな自然を有しています。山の麓に、春は国の名勝天然記念物の霞間ヶ渓の桜が咲き誇り、夏は美濃いび茶が栽培される茶畑が広がり、秋はハツシモが生産される田園が広がっております。

また、町営の天然温泉「池田温泉」はとろりとした泉質が特徴であり、隣接する「道の駅池田温泉」では、旬の野菜や特産品が購入でき、多くの観光客でにぎわっています。

企業誘致も盛んで、蜂蜜ドリンク・サプリ・プロテインなどの製造工場が新設され、ほどよく田舎のまちです。

出所：池田町HP

資料提供
岐阜県　池田町
〒503-2492
岐阜県揖斐郡池田町六之井1468番地の1
TEL：0585-45-3111

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

企業版ふるさと納税　募集事業の例

1.町民と役場が協力しながらまちづくりに取り組む

①まちづくり工房「霞渓舎(かけいしゃ)」の運営

#まちづくり団体
#地方創生
#まちづくり拠点

②地方創生プロジェクト助成金事業

#地方創生
#プロジェクト
#まちづくり

②NPO法人設立、運営の支援

#NPO法人
#地方創生
#まちづくり

③「地域防災力」向上活動

#防災
#地域防災力
#防災士

2.池田町に仕事をつくり、町民が安心していきいきと働ける

④企業誘致事業

#企業誘致
#地方創生
#まちづくり

3.町民が町に愛着を持ち、PRできるようになることで、新しいひとの流れをつくる

⑤池田町観光資源を活用したまるっと体験交流ツアー

#体験学習
#経済活性化
#観光振興

⑤大津谷公園キャンプ場、BBQガーデンの運営

#キャンプ
#経済活性化
#観光振興

⑥観光客のための施設や林道等の整備

#ハード整備
#経済活性化
#観光振興

⑦池田高校と連携した「池田イケてんだプロジェクト」

#SNS発信
#シビックプライド
#若い目線

⑧⑱移住定住推進施策

#住みたい町
#移住定住
#関係人口

⑧空き家バンク事業（U･Iターン支援）

#空き家利用
#移住定住
#Uターン

池田町版第２期地方創生総合戦略
出所：池田町HP

池田町

いま、私たちがしたいことはコレ！

国内サポーター：福邦銀行

4. 若い世代の結婚・子育ての希望をかなえる

⑨新婚生活支援事業

＃結婚あと押し
＃出生・子育て
＃新生活不安解消

⑩子育ても仕事も！希望を叶える環境・体制整備事業（子育て・就労センターの運営）

＃子育て支援
＃就労支援
＃ハード整備

⑩就労支援事業

＃子育て支援
＃子育て世代の就労支援
＃仕事探し

⑩子育て支援策各種事業

＃子育て支援
＃健康
＃補助金事業

5. 中高生と社会をつなぐなど、時代にあった地域をつくる

⑪キャリア教育事業

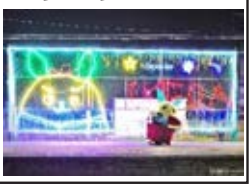
＃子育て支援
＃Uターン
＃キャリア教育

⑫達人に学べ

＃体験学習
＃経済活性化
＃地元の名物

⑬養老鉄道3駅イルミネーション

＃養老鉄道
＃経済活性化
＃観光振興



⑭ライフサポート事業

＃ライフサポート
＃高齢者支援
＃地域のつながり

6. 広域連携により圏域の新たな魅力をつくる

⑮レンタサイクル事業

＃サイクリング
＃経済活性化
＃観光振興

⑯広域連携事業による観光客誘致

＃ブランド化
＃経済活性化
＃観光振興

⑰ツール・ド・西美濃

＃サイクリング
＃経済活性化
＃観光振興

⑱起業、就労支援（広域連携）

＃起業
＃就労
＃ガキビズ

【お問い合わせ先】
〒503-2492
岐阜県揖斐郡池田町六之井1468番地の1
池田町役場　財政課　財政係
zaisei@town.gifu-ikeda.lg.jp
TEL　0585-45-3111 内線244

池田町版第２期地方創生総合戦略
出所：池田町HP

いびがわちょう
揖斐川町

自然健幸のまち　いびがわ

揖斐川町は、岐阜県の最西部に位置し、北側は福井県、西側は滋賀県と接しています。

標高1,300mを超える伊吹山、金糞岳や、1,200m級の冠山、貝月山などの緑豊かな山岳部、揖斐川とその支流、渓谷、滝、池など豊かな自然環境に恵まれています。

揖斐川は町の中央部を北西から南東に流れ、美しい揖斐峡、小津渓谷、不動滝、花房滝、夜叉ケ池など、自然豊かで風光明媚な景観を形成し、他に例を見ないヤシャゲンゴロウや清流のシンボルであるイワナやアマゴ、アユなどの魚が生息する環境が保たれています。これらの自然環境を生かして、魚釣りや水遊び、キャンプなどが楽しめるレクリエーションの場が整備されています。

出所：揖斐川町HP

資料提供
岐阜県　揖斐川町
〒501-0692
岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133番地
TEL：0585-22-2111

いびがわマラソン開催事業

令和７年度当初予算額　26,400千円

担当課：社会教育課

町に愛着や誇りを持ち活躍する人を創る/新たな観光の振興

事業の主な内容

事業目的・概要

〇全国から参加するランナーが町を訪れることにより関係人口の増加を促し、「町のファン」になってもらうきっかけを作ります。

〇地域を挙げて大会を運営することにより、町の中の連帯感を培い、子供たちには「郷土愛」などを育みます。

〇町の自然や文化を広く全国にＰＲし、町の知名度・イメージの向上を図ります。

（概要）

ハーフマラソン　5,000人の開催を目指します。

成果目標

〇医療体制を充実させ、安全・安心な大会を運営します。

〇エイドの充足、沿道の応援、物産展の充実、併催するウォーキングの開催など、ランナーだけでなく来場される全ての皆さんが楽しめる大会を目指します。

〇大会を支えるボランティアにとっても、意義のある大会になるよう体制を強化します。

事業イメージ【実施内容】

⑴安全な大会の開催

〇紅葉に彩られたコースや清流いびがわがあなたを応援します。

日時：令和７年１１月９日　９：３０スタート
種目：ハーフマラソン　定員：5,000人
エントリー期間：６月中旬（ふるさと納税・町内枠優先エントリーは５月末ごろから開始予定）

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,400	0	0	11,500	14,900

寄付可能額　14,900千円以内

病院施設利用改修事業

令和７年度当初予算額　67,173千円

担当課：地域医療確保対策室

住んで良かったと実感できる地域をつくる/健康づくりの推進・地域の生活拠点の活性化

事業の主な内容

事業目的・概要

〇損斐厚生病院の建物を活用し、医療・介護・福祉関係の施設と行政部門を整備することで、町の中心的な拠点施設として機能させます。

（概要）
介護福祉部門（介護老人保健施設、通所リハビリテーション、保健センター、包括支援センター等）の入る拠点センター、外構工事の実施設計
67,173千円

成果目標

〇地域の医療・介護・福祉施設と行政施設を整備することで、町の中心となる拠点とし、高齢化社会への対応を目指します。

〇損斐厚生病院の建物を再利用して、資源の有効活用を図ります。

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
67,173	0	0	0	67,173

事業イメージ【実施内容】

⑴今後の施設整備内容

〇整備内容１：拠点センター（旧病棟）の実施設計
〇整備内容２：拠点センターの改修工事、外構工事
〇整備内容３：行政棟の実施設計
〇整備内容４：行政棟の改修工事

寄付可能額　67,173千円以内

診療所維持管理事業

令和7年度当初予算額　18,000千円

担当課：地域医療確保対策室

住んで良かったと実感できる地域をつくる/健康づくりの推進・地域の生活拠点の活性化

事業の主な内容

事業目的・概要

〇損斐厚生病院移転に伴い、令和5年１１月に開所したいびがわ診療所を運営することで、地域医療提供体制の谷間を埋めます。

（概要）
いびがわ診療所指定管理料　18,000千円

成果目標

〇損斐厚生病院移転により脆弱になる医療提供体制の維持を図ります。

〇地域医療の拠点施設として医療体制の一部として運営を行うとともに地域包括ケアの充実、各種健康づくり活動の充実を図り、高齢社会への対応を目指します。

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,000	0	0	0	18,000

事業イメージ【実施内容】

⑴いびがわ診療所の運営内容

〇診療内容１：外来診療

〇診療内容２：往診

〇診療内容３：訪問診療

寄付可能額　18,000千円以内

養老鉄道揖斐駅周辺整備・施設管理事業

令和７年度当初予算額　26,846千円

担当課：政策広報課

時代に合った地域づくりの推進/公共交通ネットワークの整備

事業の主な内容

事業目的・概要

少子高齢化や過疎化に伴い、町民の生活に必要な様々な生活サービス機能が損なわれつつある。中でも公共交通として、養老鉄道の存続は、町にとっても最重要課題の一つである。
本事業により養老鉄道利用者の利便性の向上を図り、ひいては養老鉄道の利用促進、周辺地域の活性化につなげるもの。

成果目標

〇養老鉄道利用者の利便性向上

〇養老鉄道の利用促進

〇損斐駅周辺の活性化

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,846	0	23,800	0	3,046

事業イメージ【実施内容】

養老鉄道の利用促進

〇養老鉄道揖斐駅周辺の整備
・ 揖斐駅前駐輪場建設（増設）

〇養老鉄道揖斐駅周辺施設の維持管理
・ 揖斐駅前周辺施設の管理

寄付可能額　3,046千円以内

子育て支援センター移動式エアコン整備事業

令和７年度当初予算額　6,688千円

担当課：子育て支援課

結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援/子育て支援の充実

事業の主な内容

事業目的・概要

〇子育て支援センターは、妊婦から入園前の親子、祖父母などどなたでも利用できる施設で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感、不安感の緩和に対応するため、地域において子育て親子の交流等を促進することを目的とした子育て支援拠点です。
当子育て支援センターは、昭和55年に建築された旧幼稚園施設を改装して利用しており、子どもが活動するメインホールに空調設備がなく、利用者からの改善要望が多いため、快適な利用環境を確保するため、移動式エアコンの整備を行うものです。

成果目標

〇移動式エアコンを整備することにより、快適な利用環境を確保します。
〇スポットクーラーではなく、エアコンであることから、冷房・暖房両方の機能が備わり、年間を通して活用することができます。
〇移動式であることから、災害時などに発電機を利用して使用することも可能であり、緊急時に他の施設での利用も可能です。

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,688	0	0	0	6,688

事業イメージ【実施内容】

移動式エアコン整備事業

〇移動式エアコン　N＝2台
製品名：ヒエスポ（MAC804C）
冷房能力：7.1kw　暖房能力：8.0kw
外寸：H1,337㎜×W1,200㎜×D740㎜
重量：180kg
電源：単相　200V
〇移動式エアコン用電源工事　一式
〇子育て支援センターホール面積：210㎡

寄付可能額　6,688千円以内

ようろうちょう
養老町

人があつまり　楽しく生きがいのあるまち

岐阜県南西部に位置し、西側を養老山地、東側を揖斐川（いびがわ）に挟まれて自然が豊かで、元号の由来となったこともある全国的にも稀なまちです。

桜や紅葉の季節を中心に、年間100万人以上の観光客が訪れる養老公園一帯には、孝子伝説の舞台である「養老の滝」や、芸術作品を体験しながら鑑賞できる「養老天命反転地」、名水百選に選定された菊水泉など見どころが充実しています。

お手頃な価格で美味しいお肉が食べられる焼肉屋が並ぶことから、県道56号線は"焼肉街道"と呼ばれ親しまれています。

出所：岐阜県　養老町

資料提供
岐阜県　養老町
〒503-1392
岐阜県養老郡養老町高田798番地
TEL：0584-32-1100

01 魅力あふれる地域づくり事業

養老町の魅力を町外に発信して多くの人に知っていただくとともに、実際に養老町に触れ、関りを持ってもらう取組みを進め、関係人口の増加をめざし、地域づくりの担い手を育てるとともに、養老町の魅力を再発見しその資源を活かす取組みを継続できる、持続可能な実施体制の構築をするほか、地域の魅力を未来につないでいくために、循環型のまちづくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- 観光拠点施設整備事業
- 特産ブランド認証・促進事業　等

02 未来を担う人づくり事業

次代を担う子どもたちが、地域への誇りや愛着を持つことができ、豊かな心を育めるような質の高い教育を行い、学校におけるいじめや不登校、引きこもりの問題なども含めて、青少年の健全育成策に取組むほか、全ての人の人権に対する正しい理解を促し、人権が尊重されるまちづくりを進める事業。

【具体的な事業】

- ふるさと学習推進事業
- 女性活躍推進事業　等

03 安心・安全な生活基盤づくり事業

生活習慣病の予防、疾病の重症化予防、介護予防など、多様な健康づくりを進め、安心して生活できるまちづくりを進め、地域で安心して生活できる地域福祉施策を進めるとともに、子どもと子育て家庭、高齢者、障がい者・児に対する各種福祉施策を進めるほか、防犯・防災対策、交通安全対策などを充実し、安全で安心できるまちづくりを進める事業。

【具体的な事業】

- 地域子育て支援センター事業
- 高齢者福祉事業　等

04 活力あふれる基盤づくり事業

交通網や情報基盤の充実を図り、快適な住環境を整備し、移住定住対策を推進するほか、地域の活力を高める多様な産業の振興を図る事業。

【具体的な事業】

- 地域公共交通網形成計画推進事業
- 食肉関連産業振興事業　等

05 行政経営機能の強化事業

まちづくりビジョンを実行し、成果をあげていくため、持続可能な行財政運営を推進し、今後の社会環境の変化や新たな課題の発生等にも対応できるよう、行政組織のマネジメント機能の強化を図る事業。

【具体的な事業】

- 公共施設等総合管理計画事業
- 西美濃創生広域連携推進協議会による連携事業の実施　等

養老町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：養老町HP

もとすし

本巣市

暮らしを自給し、
暮らすよろこびが持続するまち

本巣市は、樹齢1500年余を誇り日本三大桜のひとつに数えられる国の天然記念物「根尾谷淡墨ザクラ」をはじめ、伝統芸能 真桑人形浄瑠璃や能郷の能・狂言など豊かな自然と多くの文化財に恵まれています。

また、県都岐阜市に隣接し、名古屋市にも比較的近いことから、製造業などの企業立地に加え、都市近郊型の農業が盛んで、柿の王様といわれる「富有柿」やいちごは、全国でも有数の産地を形成するなど、自然と都市が調和したまちです。

そんな本巣市では、市と関係するすべての人々と主体的になってまちをつくりあげることで、暮らすよろこびがぞくぞく生まれ、そのよろこびを持続させていきたいという想いを込めて、まちづくりを推進しています。

出所：岐阜県　本巣市

資料提供
岐阜県　本巣市
〒501-0491
岐阜県本巣市早野255番地
TEL：058-323-1155

01 安定した雇用の創出事業

東海環状自動車道の本巣インターチェンジの開通と本巣パーキングエリアの完成の機会を捉え、さらなる都市基盤の整備や産業振興の取組を進め、まちの賑わいの充実を図る事業。また、デジタル技術を活用することで、農林業等の担い手不足の問題を解消し、農林業等の活性化を図る事業。

【具体的な事業】

- 企業誘致推進事業
- 広域観光推進事業
- ワンストップ相談窓口の支援
- 雇用創出事業
- ジビエ６次産業化推進事業　等

02 関係人口と移住・定住者の創出事業

デジタル技術を活用した情報発信の強化や地域おこし協力隊の取組の推進、移住・定住のための生活面で支援を通じて、転入人口の増加と定住人口の増加につなげる事業。

【具体的な事業】

- 移住・定住促進事業
- 水鳥団地分譲事業　等

03 子育て世代に対する支援事業

結婚し、子どもを産み・育てる環境を地域全体で作り上げていく意識を高めるほか、子育て世代が孤立しないよう負担感の軽減に努め、将来のまちづくりを担う子どもとその親が、安心して暮らせる環境づくりを充実させる事業。

【具体的な事業】

- 婚活サポート事業
- 新生児訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業）
- 男女共同参画の推進　等

04 暮らしの安全・安心の確保事業

交通サービスへの対応、市民一人ひとりの健康づくり、カーボンニュートラル、新しいデジタル技術の活用を視野に入れた大規模災害への対応力の強化と自助・共助への意識づくり、といった取組を通じて、安全で安心して暮らせる環境づくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- 健康ポイント事業
- 防災士養成事業
- 市営バス運行事業　等

05 魅力あるふるさとづくり事業

市民協働により本市の魅力を向上させ、市内外に発信させる取組を充実させるとともに、本市に愛着と誇りを持ち、学びを深めることができる環境作りを充実させる事業。また、行政手続きのオンライン化等により市民の利便性向上と生成AI活用も視野に入れて市民サービスのさらなる向上を図るとともに、広域で取り組むことでより充実すると考えられる観光や雇用、移住・定住等の各種施策について、近隣市町との連携のもと、取組を充実させる事業。

【具体的な事業】

- ふるさと納税促進事業
- 生きる力を育むプロジェクト
- 数学のまちづくり事業
- 西美濃広域創業支援事業　等

第2期本巣市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：岐阜県　本巣市